

尾崎久弥コレクション目録

第一集



## 例言

一、この目録は、故尾崎久弥氏旧蔵の古書四千四百余点を分類・収録したもので、年代的には、ほぼ、近世初期から明治年間までをふくみ、その内容は、江戸文学に関する版本を中心として、きわめて多種類にわたるが、とくに、洒落本・滑稽本・合巻などに富んでいる。

尾崎久弥コレクションは、昭和四十七年六月、尾崎氏の没後まもなく、この目録以外のもの（浮世絃・明治以後の活版本・雑誌・パンフレット・書簡など合計およそ一萬点）と共に、その未亡人千代野氏から名古屋市に寄贈され、現在、蓬左文庫において整理中で、順次、目録の作成や資料の公開が進められている。

一、分類は、文学以外の部門は、適当に整理・統合して、簡素化をはかった。

一、排列は、一つの分類項目の中では、おおむね、成立あるいは刊・写の年代順としたが、ときには、著作者別によりまとめたところもある。

一、記載は、書名・著作者及び画工名・刊写年代・巻（編）冊数・函架番号の順序としたが、尾崎久弥氏の識語は、できるだけ多く載せるようにつとめた。また、印記は、主要なもののみを挙げ、「」をもって囲んだ。

ちなみに、印記によれば、平出鏗痴・大野洒竹・渡辺霞亭・岡野知十・水谷不倒・宮川曼魚・鶯亭金升・石割松太郎など、明治・大正の文人らの手沢本が多く、名古屋の素封家故伊藤孝一氏の旧蔵書や大惣本も少くない。

一、書名は、原則として内題を採った。別名・異名などのあるものは、その下部に「」を付けて記入し、書名不詳

のものは、初めから「」の中に、仮題をしるした。

一、著作者および画工名は、おおむね、原書のままとしたが、多少、省略した場合もある。

一、使用活字は、当用漢字を主とし、当用漢字にないものも多くは略字を用い、変体・異体のかなは、現行のものに改めた。

一、巻末に、五十音順の索引を添えた。書名のうち、難読のものは音よみとし、また、角書の部分は、ほとんど括弧内におさめた。

一、この目録は、はじめ、その編集を延広真治・長友千代治の両氏に委嘱し、さらに岡本勝・八亀師勝・藤山成子・石川了・岩本一道・神山重彦・沓名定・杉戸清彬・日比野純三・安田文吉・林佳郎・青木由紀子・瓜生安代・永田恵子・若松里美氏らのご協力を得て成ったもので、序跋・刊年（千支）・印記・版元・彫工など、可能な限り詳細に記されているが、紙数および印刷などの都合上、大幅な省略を余儀なくされ、当初とはかなり異なったものになった。上記各位の格別なご尽力に対して、深く感謝申しあげるとともに、ご諒承をおねがいする次第である。なお前記の目録原稿は、貴重な資料として永く保存し、このコレクションの利用に役立たせていただく所存である。

昭和五十二年二月

名古屋市蓬左文庫



尾崎久弥コレクション目録 第一集

目次

一 総記	一
二 随筆・雑抄	二
三 宗教	
1 神道	三
2 仏教	四
四 教育・心学	七
五 歴史・伝記	九
六 地理	二

七 文学

1 古物語・説話	一五
2 仮名草子・浮世草子	一六
3 読本	一七
4 黄表紙	一九
5 赤本	二三
6 洒落本	二三
7 滑稽本	二四
8 人情本	二四
9 咄本	二四
10 合巻	二五
11 和歌・連歌	二五
12 俳諧	二六
13 歌謡	二七
14 狂歌	二六
15 川柳・狂俳	二七
16 漢詩文	二八

17 狂詩文……………六

八 芸術

1 総記……………九

2 絵画・画本……………九

3 演劇……………四

4 浄瑠璃……………七

5 諧芸……………二

九 風俗……………五

一〇 政治・経済……………六

一一 理学・医学……………七

一二 漢学……………七

尾崎久弥略歴……………九

尾崎久弥主要著作目録……………二〇

# 尾崎久弥コレクション目録 第一集

## 一 総記

### 書籍目録

刊

識語「右現存最古の刊本目録也、寛文九年頃也、昭和十三年十一月補写了。久弥」

### 本朝書籍目録

寛文二年刊

一巻・外録一巻

一冊

尾一・二

### 群書一覽

尾崎雅嘉

享和二年刊

「桃木書院」

六巻

六冊

尾一・三

### 草双紙書目正誤

石橋薇山 写(新)

一冊

尾一・四

### 拾芥抄

洞院公賢著 藤原夷熙補

明暦二年刊

三巻

六冊

尾一・五

### 和漢故事要言

卷三 刊

一冊

尾一・六

### 日本二千年袖鑑

森 英三著 松川半山画

天保一五年刊

一冊

尾一・七

### 拾遺智恵海

巻下

刊

一冊

尾一・八

### 増続字林集韻大成

寛延三年刊

一冊

尾一・九

### てにをは友鏡

万延元年写(天保一三刊本転写)

一折

尾一・三

### 大全早引節用集

刊

一冊

尾一・二

### 撰大和哥詞

延宝九年刊

二編

二冊

尾一・三

### 江戸諸家人名録

文政元年刊

一冊

尾一・三

### 〔万宝全書〕

(芸術の部をみよ)

### 〔画本千字文〕

(絵画の部をみよ)

### 二 隨筆・雜抄

つれく草絵抄 艸田斎寸木子図賛

元禄四年刊 二冊 尾・一

秋齋問語 桂 秋齋著 多羅尾守修校

宝曆三年刊 四卷 四冊 尾・二

橘菴漫筆 田宮 悠 享和元至文化三年刊 一〇卷 一〇冊 尾・三

壬羈旅漫録 滝沢 解(馬琴)著 川辺花陵・渡辺小華画

明治一八年刊(享和二年跋)

蓑笠雨談 初編 同 文化三年刊 三卷 三冊 尾・四

燕石雜志 同 文化八年刊 五卷 六冊 尾・六

烹雜の記 前集 同 辰斎政之等画 二卷 二冊 尾・七

一宵話 秦 鼎著 牧 墨僊画 刊(文化七年序) 三卷 三冊 尾・八

秋里隨筆 秋里籬島 刊(同) 三卷 三冊 尾・九

還魂紙料 柳亭種彦作 為一画 「芦舟文庫」

文政九年刊 二卷 二冊 尾・一〇

用捨箱 同 天保一二年刊 三卷 三冊 尾・二

滑稽隨筆煙器蛇話 愚痴探齋先醒 「烏江文庫」等

刊(文政九年序) 二卷 二冊 尾・三

八十翁疇昔話「八十翁昔かたり」

徳田慶寿画 天保八年刊 一冊 尾・三

近世奇跡考 山東京伝 天保一二年刊 五卷 三冊 尾・四

「この天保十二年本は三版なるべし、今、初版本により一蝶伝二行半及浅妻船の歌詞一首を朱書入。昭和三十一年八月。久弥誠」

世事百談 山崎美成 天保一四年刊 四卷 四冊 尾・五

松亭漫筆 中村定保(釜水道人)

嘉永三年刊 二卷 一冊 尾・六

蒹葭堂雜録 晁 鐘成編 松川半山画

安政三年刊 五卷 五冊 尾・七

雲錦隨筆 同 明治一五年刊 四卷 一冊 尾・八

静軒痴談 寺門静軒著 市川清流校 「岸本氏家藏」

明治八年刊 二卷 二冊 尾・九

睡余小録

写 「川崎千虎圖書之記」 二冊 尾・三

ふみほうく

文化五年刊 二卷 二冊 尾・三

春と夏消息

刊 一冊 尾・三

〔大日本六十四州絵考初メ諸見立・番付〕

刊 一冊 尾・三

江戸寛政雜録

太平散木編 写 一〇卷 五冊 尾・三

百二十石

山岡恭安 寛政一〇年刊 「風月堂記」

五卷 五冊 尾・三

復讐梨園

田楽子著 有秀齋蘭亭画

文政二年刊 五卷 五冊 尾・三

馬道太平楽

馬楽朝主人 写 (安政三年序) 一冊 尾・三

菟絲子〔和学  
高論のぞきからくり〕

藤原朝直 刊 一冊 尾・三

〔世鏡鈔に〕

江戸後期写 一冊 尾・三

〔雜抄〕

写 (天保九年書写奥書) 一冊 尾・三

〔雜抄〕

写 一冊 尾・三

挿面 新珍明治笑府 第一輯 山田延太郎編 桜圃狂生画

明治一三年刊 一冊 尾・三

浪華みやげ 伴源平編 明治一四年刊

一冊 尾・三

当世新聞集 芳春編 刊

一冊 尾・三

軍用記 写 (宝曆一一年伊勢貞丈序)

三卷 一冊 尾・三

### 三宗 教

#### 1 神 道

六根清浄秋風葉抄

元禄四年刊 (津島時綱序) 一冊 尾・三

残口猿轡〔小社探買詞〕

宇治山牧樵子評 宝曆四年刊 六卷 六冊 尾・三

天狗名義考 釈 諳忍 同

一冊 尾・三

神学襟記 文化一四年写 一册 尾三・四

古学二十文 生田国秀 刊(嘉永二年序) 一册 尾三・五

俗神道大意 平田篤胤 刊(万延元年序) 四卷 四册 尾三・六

講本気吹缺 同 二卷 二册 尾三・七

古史略 刊(文久二年序) 一册 尾三・八

神靈要論 角田忠行 明治一四年刊 一册 尾三・九

神字真艸五十音図 同 刊 一枚 尾三・一〇

○ 同 刊 一枚 尾三・一〇

神社便覧 白井宗因 刊(寛文四年序) 一册 尾三・二

宮比神御伝記 平田篤胤 刊(文政一二年鉄胤序) 一册 尾三・三

○ 同 刊 一枚 尾三・三

参考熱田大神縁起 伊藤信民編 秦 鼎校 一册 尾三・三

刊(文化八年序) 一册 尾三・三

神宮年代記 元治元年写 大原氏旧蔵 一册 尾三・四

熱田神宮記 角田忠行 写(明治)「田島蔵書」 一册 尾三・五

熱田年中祭祀并八景詩歌 張仲槩子菴撰 一册 尾三・六

写「田島蔵書」 一册 尾三・六

初而御入国之上熱田御社參之御次第 写 一册 尾三・七

祇園会細記 宝曆七年刊 一册 尾三・八

針綱神社 十七年自葺替御馳走評定 江戸末期写 一册 尾三・九

祝詞師家年中行事 同 一册 尾三・一〇

葬事略記 角田忠行 刊 一册 尾三・一一

同 同 刊 「安藤蔵書」 一册 尾三・一二

同 同 刊 「安藤蔵書」 一册 尾三・一二

2 仏 教

聖徳太子日本国未来記 慶安元年刊 「崇寛文庫」 一册 尾三・一三

偽書未来記破誤 慶安二年刊 「良寂」 一册 尾三・一四

○ 同 刊 「良寂」 一册 尾三・一四

元亨釈書和解 釈 師鍊著 釈 惠空解 元禄三年刊 二三卷 二三册 尾三・一五

宛誓伝 釈 以空 寛文一二年刊 一册 尾三・一六

寛文一二年刊 一册 尾三・一六

○

改悔文聞書繪抄〔安心相續〕改悔文繪鈔

往生要集 釈 源信 寛政二年刊〔再版〕 二卷 二冊 尾 三・七

同 卷中下 同 刊 二冊 尾 三・六

新板 重校 往生礼讚偈 釈 善導著 釈 知真編 刊 一冊 尾 三・元

安心略要集 釈 親鸞 写 一冊 尾 三・五

真宗勸化譬喻談 卷中 刊 一冊 尾 三・三

卷懷五十座法談 卷下 粟津義圭 安永六年刊 一冊 尾 三・三

正信偈觀則 卷三・六 同 寛政四年刊 二冊 尾 三・三

正信偈訓読図会 曉 晴翁述 松川半山画 安政三年刊 三卷 五冊 尾 三・四

信行一念鈔 刊 一冊 尾 三・五

專念往生伝 釈 音空 文久三年刊 六卷 六冊 尾 三・六

指南抄〔絵伝〕 寛保三年写 二冊 尾 三・七

明治一六年写〔寛政八年刊本転写〕

一冊 尾 三・六

御文聖人一流法話〔伊勢龜山法因寺説〕

山内正五郎編 明治一八年刊 三卷 一冊 尾 三・元

祖師聖人箱根御別御物語〔親鸞聖人箱根御物語〕

伊藤清九郎編 明治一六年刊 一冊 尾 三・四

論場旗鼓 天明六年刊〔根来版〕 一冊 尾 三・四

盆供施餓鬼問弁 釈 諦忍 安永七年刊 一冊 尾 三・五

率都婆用意鈔 同 弘化三年 一冊 尾 三・五

盲安杖 寛文四年刊 〔鳶魚〕 一冊 尾 三・四

同 宝曆九年写〔承応四年刊本転写〕

吉水辟邪訓疏 釈 大我 刊〔寛延三年序〕 一冊 尾 三・五

鼎足論 同 文政四年刊〔寛延四年序〕 一冊 尾 三・六

東海行 同 写〔宝曆九年序〕 一冊 尾 三・六

扶宗論 同 刊〔明和二年序〕 一冊 尾 三・七

同 四卷 二冊 尾 三・七

曇華論 積 大我 刊(明和九年序) 一冊 尾三〇

統芝談 同 安永七年刊 一冊 尾三二

伏虎録 積 恢龍述 積 真察記 積 大我偈

安政四年刊(明和元年序) 一冊 尾三三

見聞独歩行 刊(安永七年序) 一冊 尾三五

浄土三部妙典 天保一三年刊 一冊 尾三六

般若波羅密多心経略疏

積 法藏 寛永二〇年刊 一冊 尾三七

心経忘算疏 積 無着述 積 素鏡記

文政一一年刊 一冊 尾三八

観経玄義分 卷一 積 善導 刊 一冊 尾三九

観音経和談抄 刊 三卷 一冊 尾四〇

観音経早読絵抄 元文四年刊 一冊 尾四一

同 同 一冊 尾四二

因果経和讃 江戸後期写 一冊 尾四三

寒念仏和讃集 弘化三年写 一冊 尾四四

別讚十五首 江戸中期写 一冊 尾四五

白隠禪師施行歌 刊 一冊 尾四六

〔説教本六種〕 写 六冊 尾四七

中興記抜出略書 現世利益和讃

積尊出世の御本意 猊漁之御文 天保六・大震殿御両堂御成就御書

○

のちの世のつと 安政四年刊(享保一十九年序)

一冊 尾四八

三道合法図解 積 日宣 刊(文政五年跋) 一冊 尾四九

道西さんげ 江戸後期写 一冊 尾五〇

没滋味もろこし談古

田鶴丸 刊(文政五年序) 一冊 尾五一

万民徳用 刊 一冊 尾五二

念仏行者十用心 文政一〇年写 一冊 尾五三

発心遯世記 積 澄円 刊 「平出氏書室記」 一冊 尾五四

○

府内寺鑑集 宇野清兵衛 享保一六年年刊 二卷 二冊 尾五五

本朝因縁諸国古寺談 嘉永三年刊 五卷 五冊 尾五六

豊山神楽院長谷寺略縁起 刊(享和元年識語) 一冊 尾五七

同 同 一冊 尾五八



円通寺秋葉火防縁起

刊 一冊 尾三六

大造繪本古今校

寛政七年刊 一冊 尾三七

親鸞聖人御旧跡

享和元年刊 一冊 尾三六

撰御旧跡廿四輩順礼記

写 一冊 尾三七

四国遍礼道指南増補大成

文化一二年刊 一冊 尾三六

尾張西国順拜地図

刊 「浅野家文庫」 一枚 尾三六

### 四 教育・心学

東照宮御遺訓

江戸末刻写 一冊 尾三一

〔万民可嗜羨〕

江戸初期刊 二卷 合一冊 尾三二

女中道しるべ

卷五 正徳二年刊 一冊 尾三三

潜蔵子

元文五年刊 二卷 一冊 尾三四

〔硯〕 卷下

西川祐伊 宝曆四年刊 一冊 尾三五

教諭都言種

春島中良 寛政八・享和三年刊 二編 四冊 尾三六

繪本諸人道しるべ 清 克徳著 下河辺拾水・速水春曉斎画

寛政一〇年刊 一冊 尾三七

婚姻男子訓 卷上 津田義宗 刊(文化二年題言)

一冊 尾三八

告志篇 天保九年写

一冊 尾三九

繪本忠経 高井蘭山著 葛飾北斎画

天保五年刊 一冊 尾四〇

良姻心得艸 六合亭祇宗編 弘化三年刊

二卷 二冊 尾四二

童子教稚絵解 笠亭主人作 五雲亭貞秀画

嘉永五年刊 二卷 二冊 尾四三

むかしありしこと 山本信有(北山)

安政五年刊 一冊 尾四三

同 同 同 一冊 尾四三

教訓阿登見世蘇和歌 忍圃常九作・画

一冊 尾四四

繪本女今川 刊 一冊 尾四五

渡世肝要記 三編 下花笠文章著 溪斎画 写(稿本)

一冊 尾四六

教訓近道子宝山 園貞画 刊

一冊 尾四七

泰勸善訓蒙 卷中 箕作麟祥訳 刊 一冊 尾四八

文昌帝君陰騭文 刊 一冊 尾 四・元

○

売卜先生安楽伝授 脇坂義堂 寛政八年刊 三卷 一冊 尾 四・三

和庵遺稿 卷二 手島 建(堵庵) 寛政九年刊 一冊 尾 四・三

眼前教近道 津田正生(六合亭) 文政一一年刊 一冊 尾 四・三

有べかゝり 卷上 鎌田一窓 刊(江戸末期) 一冊 尾 四・三

○

翁問答 卷下 慶安四年刊 二冊 尾 四・四

繪本庭訓往来 月痴老人(北齋) 刊 一冊 尾 四・五

道中往来〔奥街道道中歌往来〕 文化一三年刊 一冊 尾 四・六

世話千字文教訓絵抄 木村繁雄編 晧 鐘成画 文政九年 刊 一冊 尾 四・七

同 同 同 天保九年 刊 一冊 尾 四・七

女訓姿見 下河辺拾水 天保二年 刊 一冊 尾 四・八

女庭訓宝文庫 池田善次郎編 深齋英泉画 天保一四年刊 一冊 尾 四・九

訓女大学教師 池田善次郎編 深齋英泉画 天保一四年刊 一冊 尾 四・九

新板女重宝記 しよげいの巻 刊 四卷 一冊 尾 四・三

文政新刻東海道往来 刊 一冊 尾 四・三

弘化新刻東海道往来 刊 一冊 尾 四・三

新東海道往来・中山道往来 刊 一冊 尾 四・三

東海道名所往来 東里山人 弘化四年刊 一冊 尾 四・三

○

今世袖中かな文 恋事 刊 一冊 尾 四・六

四民熟字尽講釈 要用 刊 一冊 尾 四・七

国字千文字 講釈 百年先生著 天保一三年刊 一冊 尾 四・六

○

農業往来 明治三年刊 一冊 尾 四・九

啓蒙知恵の環 卷一 於菟子訳 明治五年刊 一冊 尾 四・八

小学読本 卷一 那珂通高著 宮崎 愚訂 明治八年刊 一冊 尾 四・八

開明消息往来 卷 菱潭 明治一一年刊 一冊 尾 四・三

日本立志編〔修身規範〕 河岸貫一 明治一三至一五年刊 六卷 六冊 尾 四・三

# 五 歴史・伝記

中掌〔増補〕和漢年代記集成

山崎美成編 文久三年刊(改版) 一冊 尾 五・一  
 白幡義篤編 明治六年刊 一冊 尾 五・二

朱鳥官府・六通官符 正徳四年写 一冊 尾 五・三

古語拾遺 斎部広成 明治三年刊(気吹書版) 一冊 尾 五・四

旧事紀偽書明証考 多田義俊 江戸後期写 一冊 尾 五・五

信濃宮三代伝記 同 一冊 尾 五・六

尾州桶狭間合戦略記 刊 一冊 尾 五・七

征韓偉略 川口長孺 天保二年刊 五卷 五冊 尾 五・八

勝間記 吉井直道 文政一三年写 二冊 尾 五・九

柳営年中行事 松葉園英鶴仙編 刊 一冊 尾 五・一〇

柳営故諺記 江戸後期写 一冊 尾 五・二

尾陽中納言宗春公御請並御咄 写 一冊 尾 五・三

夢の跡 写 一冊 尾 五・三

識語「右、藤園堂原本及橋裏沼波氏本により校食了」  
 昭和一九年。久弥

本遊女濃安都 文化四年写 一冊 尾 五・三

楠石論 積 大我絶外 刊(宝暦一二年序) 一冊 尾 五・四

金鑰論 同 「雪月楼之印」 二卷 一冊 尾 五・五

当時珍説要秘録 宝暦五年写 「内海文庫」 二冊 尾 五・六

田佐実秘録 江戸後期写 二卷 二冊 尾 五・七

北国侍要太平記 江戸中期写 一〇卷 三冊 尾 五・八

環斎記聞 刊 一冊 尾 五・九

白川根笹雪 写 五卷 一冊 尾 五・一〇

三巴女敵討 文政四年写 一冊 尾 五・三

玄同水湖伝

写 「鐸」 一冊 尾 五・三

〔浪人方々手配之事〕

江戸中期写 一冊 尾 五・三

御悲歎御書写

文政七年写 一冊 尾 五・四

〔御連枝様え差上候願・五僧家中同腹ノ文〕

嘉永三年写 一冊 尾 五・五

文久二年 御改革御書付写

写 一冊 尾 五・六

慶応二年寅五月御進発為長防賊徒追討出陣より帰坂迄戦争

始末注進等書留次第

写 一冊 尾 五・七

阿片始末

齋藤 馨 嘉永三年写 一冊 尾 五・六

〔垂墨利加国より差越候書翰〕

写 一冊 尾 五・元

鹿児島紀事

初編 村井静馬編 明治一〇年刊 一冊 尾 五・三

鹿児島征討新誌

初号 小泉晴江編 刊 合二冊 尾 五・三

大地震津波の奇談〔大地震津波珍説見聞録〕

（嘉永七年）

刊 二卷 二冊 尾 五・三

嘉永七年甲寅歳大地震并高潮作歌

釈 公岡 嘉永七年写 一冊 尾 五・三

通俗三國志 卷一八・三二

刊 二冊 尾 五・四

徳川家系図

江戸末期写 一冊 尾 五・五

御略譜

写 一冊 尾 五・六

星野七右衛門則定系譜〔系譜〕

文化九年写 一冊 尾 五・七

聿脩録

藤堂高兎 写（文政一二年跋） 二卷 二冊 尾 五・六

龍門夜話

棘園叟妙喜編 天保一四年刊 二卷 二冊 尾 五・元

佩弦齋稿〔纂評六雄八将論〕

青山延光 明治二四年刊 一冊 尾 五・四

思ひよる日

古筆了伴 嘉永元年刊 一冊 尾 五・四

山東京伝

宮武外骨編 大正五年刊 一冊 尾 五・三

海外異伝 斎藤正謙 嘉永三年刊 一冊 尾 五・四

海外異伝匡謬 附・国姓爺系図 無名陣人 嘉永五年刊 一冊 尾 五・四

白鷺 鄭成功伝〔国姓爺伝〕 藏書 清・鄭居仲撰 日本・木孔恭校 刊 二卷 二冊 尾 五・四

台湾鄭氏紀事 川口長濤編 高橋景保画 刊(文政一一年序) 三卷 三冊 尾 五・四

六地 理 紀行・地図

諸国安見回文之絵図〔道中回文絵図〕 刊(寛文) 一冊 尾 六・一

同 刊 一冊 尾 六・二

増補海陸行程細見記 辭雅子 刊(寛延四年序) 一冊 尾 六・三

大日本細見道中記〔道中細見定宿帳〕 富士谷東遊志 刊 一冊 尾 六・四

日本山海名物図絵 平瀬徹斎著 長谷川光信画 刊(宝曆四年序) 存一冊 尾 六・五

諸国道中記 文政二年刊 一冊 尾 六・七

同 文政九年刊(再版) 一冊 尾 六・九

諸国 順覽懷宝道中図鑑 同 一帖 尾 六・二

同 改懷宝道中巡覽記 写(江戸) 一冊 尾 六・三

同 大日本海陸行程図鑑〔日本道中記図鑑〕 天保七年刊 一冊 尾 六・三

諸国道中たび鏡 刊(弘化四年桑名加治紫山序) 一冊 尾 六・四

同 〇 一冊 尾 六・五

東山京名所独案内 刊(文化) 一冊 尾 六・五

東山名勝図会〔再撰花洛名勝図会 東山之部〕

木村明啓等編 松川安信等画

文久二年刊 四卷 八冊 尾六・六

宇治川兩岸一覽 晧 晴翁著 松川半山画

文久元年刊 二冊 尾六・七

京都明治新誌 松岡声邨 明治一〇年刊

改正 繪入南都名所記 文化二年刊(改版) 一冊 尾六・九

万大坂町鑑 小川愛道 宝曆六年刊 一冊 尾六・〇

浪花組道中記 松屋甚四郎 刊(天保七年序) 一冊 尾六・三

同 天保八年刊(改版) 一冊 尾六・三

浪華の賑ひ 晧 晴翁著 松川半山画

刊(安政・文久) 三編 三冊 尾六・三

淀川兩岸一覽 晧 晴翁著 松川半山画

安政三年刊 四卷 四冊 尾六・四

同 下り船之巻 同

刊 二卷 二冊 尾六・五

須磨浦古跡記 延享三年刊(嘉永二年再版)

一冊 尾六・六

和泉名所図会 秋里鐘島著 竹原信繁画

寛政八年刊 四卷 合一冊 尾六・七

○

伊勢路のしるべ 文雅編 寛延四年刊 一冊 尾六・六

伊勢參宮細見大全 芙蓉山人 明和三年刊 一冊 尾六・九

尾張名所図会前編 岡田 啓・野口道直編 小田切春江等画

天保一五年刊 七卷 七冊 尾六・〇

同 後編 同 明治一三年刊 六卷 六冊 尾六・三

同 附録〔小治田真清水〕 岡田 啓著 若山善三郎編

昭和五至八年刊 八卷 六冊 尾六・三

尾陽案内〔観音街道独案内〕 桃亭鷺溪著 中雄画

写(文化四年序) 二卷 一冊 尾六・三

起宿より墨俣宿迄 江戸末期写 一冊 尾六・四

尾三郡村名 山田六輔編 明治九年刊 一冊 尾六・五

海陸道中画譜 玉蘭斎画 刊(元治元年序) 一冊 尾六・五

同 〔図絵〕 同 同 一冊 尾六・五

諸国道中独早見 刊 一冊 尾六・七

日本地誌略字類 都筑醇夫 明治八年刊 一冊 尾六・八

○

東海道中尽 天和三年刊 一冊 尾六〇元

江戸道中記 元禄一五年刊 一冊 尾六〇元

増補江戸道中記 享保六年刊(再版) 一冊 尾六〇元

大坂より江戸道中記 宝曆一二年刊(改版) 一冊 尾六〇元

岡山より江戸道中記 江戸末期写 一冊 尾六〇元

江戸道中記 刊(天保六年再版) 一冊 尾六〇元

元文新板 三割増御改 江戸道中だちん付 [三割江戸道中記みちのりづけ]

刊 一冊 尾六〇元

東路塩土伝 磯波翁編 玉角子清画

刊(享保六年序) 五卷 一冊 尾六〇元

同〔東路浜之砂子〕 刊 五卷 五冊 尾六〇元

東海道袖の玉鉢 刊(延享三年序) 一冊 尾六〇元

東海道順覧記 芦橋堂適志 延享三年刊 一冊 尾六〇元

増補東海道順覧記 同 宝曆五年刊 一冊 尾六〇元

東海松の友 児竹庵編 明和四年刊 一冊 尾六〇元

東国旅行談 寿鶴斎編 天明九年刊 [盤桓] 五卷 五冊 尾六〇元

江戸道中ひとり案内 江戸後期写(尾州家七里役・片岡源吾筆) 一冊 尾六〇元

江戸本街道中記 寛政七年刊 一冊 尾六〇元

東海道名所図会 秋里籬鳥 寛政九年刊 六卷 六冊 尾六〇元

〔東海道中名所旧跡〕 刊 一冊 尾六〇元

同 刊 一冊 尾六〇元

〔東海道懷宝道中鑑〕 流宣画 刊 一冊 尾六〇元

東海道風景図絵 刊(山々亭有人序) 一冊 尾六〇元

東海両道中懷宝図鑑 碧水陳人 明和二年刊 一冊 尾六〇元

同 天明六年刊 一冊 尾六〇元

同 同 一冊 尾六〇元

新東海道木曾路道中記并諸国道中記 天明四年刊 一冊 尾六〇元

東海道木曾路広駅道中記 刊(文化新板) 一冊 尾六〇元

東海道岐蘇路細見道中記 歌月庵 天保一四年刊 一冊 尾六〇元

東海道道中記 天保一〇年刊 一冊 尾六〇元

木曾路名所図会 秋里籬鳥編 西邸中和画 文化二年刊 六卷 七冊 尾六〇元

羽州米沢ヨリ武州道中記 安政五年写 一冊 尾六六

○

新江戸砂子温故名跡誌 菊岡沾涼 享保一七年刊 六卷 六冊 尾六六

繪本吾妻挾 卷上 刊(天明六年唐衣橋洲序) 一冊 尾六六

繪本吾妻遊 卷下 刊 一冊 尾六七

江戸町鑑 天保七年写 一冊 尾六三

江戸町独案内 刊 一冊 尾六三

神社江門江門町々いろは分独案内 刊 一冊 尾六三

江都近郊名勝一覽 松亭金水編 一立齋広重画 安政五年刊(再版) 一冊 尾六三

〔江戸新斥繁昌記〕 静軒居士著 刊 七篇 七冊 尾六三

江戸繁昌記 繁昌後記

新斥繁昌記

東京新繁昌記 服部誠一 明治七年刊 六編 六冊 尾六三

同 後編 同 明治一四年刊 一冊 尾六七

柳橋新誌 成島柳北 明治七年刊 二編 二冊 尾六三

墨水流燈会之記 中村知常編 明治二〇年刊 一冊 尾六三

江の島鎌倉名所記 明治六年刊 一冊 尾六六

仙台風 写 一冊 尾六六

○

校注土佐日記 文政三年刊(秦鼎等序) 一冊 尾六六

丙辰紀行 道春 寛永一五年刊 一冊 尾六六

癸未紀行 同 正保二年刊 一冊 尾六六

遠遊紀行 山崎闇齋 万治元年刊 一冊 尾六六

再遊紀行 同 万治二年刊 一冊 尾六六

東遊紀稿 徳巖 元禄七年刊 一冊 尾六六

庚子道の記 武女 安永六年写 一冊 尾六六

同 (享保五年) 同 江戸末期刊(村田春海等序) 一冊 尾六六

東海道千里の友 享保一七年刊(松井嘉久序) 一冊 尾六六

烏丸前大納言光栄卿閑東御下向之記〔打出の浜日記〕 鳥丸光栄 延享四年写 一冊 尾六六

毛護夢先生紀行 海道飛雲助著 宿次盛馬夫校 明和八年刊 一冊 尾六六

東藩日記 茅原元常(虚齋) 文化二二年刊 一冊 尾六六



西尾京日記 尾崎知貞 文化二五年写 一冊 尾六〇四

識語「此本、我が曾祖父知貞の手記なり、反故よりとりて、昭和七年九月、久弥製本了」

諸国周遊奇談〔諸國漫遊記〕

昌東翁 刊(文政一一年序) 五卷 三冊 尾六〇五

摘袖日記 藍光山人溝口澄 写(天保一二年序)「筑波文庫」

一冊 尾六〇六

都土産 刊(艸山不可思議序)

一冊 尾六〇七

きさらぎ廿五日東武紀行〔嘉永四年仲春吉辰吾妻路日記〕

江戸末期写 一冊 尾六〇八

○

東海道分間絵図 桑楊編 宝曆二年刊

一帖 尾六〇九

同 同 同

一帖 尾六一〇

同 同 明和九年刊

一帖 尾六一一

近江国細見図 山下重政 寛保二年刊

一折 尾六一三

遠江小図 渡辺謙堂 嘉永五年刊

一枚 尾六一三

鎌倉街道之図 昭和一一年写

一帖 尾六一四

武蔵豊島郡 峽田領在土 楓川鎧之渡古跡考

池田英泉 弘化二年刊 一枚 尾六一五

橘町裏之図 写 一枚 尾六一六

## 七 文 学

### 1 古物語・説話

伊勢物語 江戸初期写 一冊 尾七一

校訂伊勢物語図会 市岡益彦校 法橋玉山画

文政八年刊 三卷 三冊 尾七二

源氏物語 若菜・上 刊〔江戸〕 一冊 尾七三

源氏爪印 卷三 刊 一冊 尾七四

すみよし物語 宝曆九年刊 「素石園木村蔵」 二卷 二冊 尾七五

宇治拾遺物語 万治二年刊 「好文堂」等 一五卷 五冊 尾七六

曾我物語 卷四 江戸初期刊 一冊 尾七七

秋の夜長物語

寛永一九年刊

一冊 尾七・八

鶴のさうし

巻下

写 (奈良絵本)

一冊 尾七・九

群書類従

卷三二一 (物語部・五)

刊

一冊 尾七・一〇

秋の夜の長物語

鳥部山物語

松帆浦物語

児教訓

○

繪入 西行撰集抄

多賀流光齋画

三卷 (三ノ上欠)

五冊 尾七・二

源平絵本花かいらき [源平稚太平記]

卷上

享保二年刊

一冊 尾七・三

繪入 女見太平記

卷三

刊

一冊 尾七・三

悪狐伝

写

二冊 尾七・四

おなつ蘇庭物語

釈 義貫

写 (安永二年刊本転写)

一冊 尾七・五

## 2 仮名草子・浮世草子

東海道敵討 [元禄曾我物語]

卷四・六

都の錦・作 元禄一五年刊

二冊 尾八・一

和漢若道鑑 男色比翼鳥 東の紙子作 奥村政信画 衆道伝来記

写 (宝永四年刊本転写)

六卷 (卷二欠) 五冊 尾八・二

本朝諸士百家記 前集・卷一〇

錦文流 宝永六年刊

一冊 尾八・三

ににんびくに

宝永七年刊

二卷 一冊 尾八・四

頼朝鎌倉三代記 卷五

八文字屋自笑 正徳二年刊

一冊 尾八・五

風流連理櫂

享保二〇年刊 (八文字屋本)

三冊 尾八・六

魂胆惣勘定

刊 (宝暦四年序) 「平出氏書室記」

三冊 尾八・七

一角仙人四季桜

福岡軒蛙井

明和六年刊

五卷 五冊 尾八・八

扶桑雅仏小夜嵐

蘇生禪師関

江戸中期刊

一冊 尾八・九

梅若丸一代記

天明八年刊

「永田文庫」

五卷 五冊 尾八・一〇

今様廿四孝

卷三

月尋堂・作

刊

一冊 尾八・一一

今様和談色 [好色変生男子]

刊 (卷七・八補写)

八冊 尾八・一二

潤色栄花娘道中之卷

刊

二卷 一冊 尾八・一三

潤色栄花娘

卷三

刊

一冊 尾八・一四

諸国新百物かたり 卷四 刊 一冊 尾六・四

当流雲のかけ橋 卷三 柳心・作刊 一冊 尾六・五

蜜漬の一曲 卷上 刊 一冊 尾六・六

遊女懐中洗濯 鄙之巻 刊 一冊 尾六・七

### 3 読 本

諸国北遊記 勢州山人 寛政一二年刊(宝暦六年序)

四卷 合一冊 尾六・一

世乃中善悪鑑 風來山人 刊 一冊 尾六・二

識語「うつら衣三篇小草竈上(下)云々」

諸国傾城崎人伝 卷五 山東京伝 刊 一冊 尾六・三

怪談雨夜の鐘 東男子作 十邊吉校 刊 二卷 一冊 尾六・四

奇談双葉草紙 同 享和二年刊 五卷 五冊 尾六・五

奇談環草紙 成三樓主人 享和三年刊 五卷 五冊 尾六・六

曲亭伝奇花叙児 曲亮馬琴 享和四年刊 「酒竹文庫」等 二卷 二冊 尾六・七

繪本玉藻譚 法橋玉山画 文化二年刊 五卷 五冊 尾六・八

浪花 鳥梅 十返舎一九 同 六卷 六冊 尾六・九

浪華俠夫伝 粟杖亭鬼卯作 松好齋半兵衛画 文化五年刊 六卷 六冊 尾六・一〇

俊寛僧都島物語〔俊寛考〕 卷八 曲亭馬琴作 歌川豊広画 文化五年刊 一冊 尾六・二

皿々郷談〔欠皿紅皿一期物語〕 同 前北齋職斗画 文化一二年刊 六冊 尾六・三

墨田川梅柳新書 卷二 曲亭馬琴 刊 一冊 尾六・三

復讐鳴立沢 感和亭鬼武 文化二年刊 二卷 二冊 尾六・四

報仇 奇談自来也説話 同 蹄齋北馬画 文化三年刊 五卷 六冊 尾六・五

同 後編 同 同 文化四年刊 五卷 五冊 尾六・六

夕霧書替文章 粟杖亭鬼卯 刊 五卷 五冊 尾六・七

純子三本 紅絹五疋 昔唄花街始〔大尽舞廓始〕 式亭三馬作 歌川国貞画 刊「浮世文庫」三卷 五冊 尾六・八

昔唄花街始 卷中 式亭三馬 刊 一冊 尾六・九

近世怪談霜夜星 柳亭種彦作 葛飾北斎画

文化五年刊 五卷 五冊 尾九・三

報寇文七髻結緒 感和亭兒武作 蹄齋北馬画

文化五年刊 二卷 二冊 尾九・三

函嶺復讐談 卷上 同

同 一冊 尾九・三

由利稚野居鷹 万亭奥馬作 北斎画

同 五卷 合一冊 尾九・三

三國小女膺孝記 玉谷真平忠義伝 千代曇媛七変化物語 振鷺亭主人 出邑震平慈悪伝

嘉永六年刊 (文化四年序)

五卷 六冊 尾九・三

敵討猫魔屋敷 振鷺亭主人作 蹄齋北馬画

文化五年刊 一冊 尾九・三

婦女庭訓 冰火妹背山 同 北斎画

文化七年刊 六卷 六冊 尾九・三

復讐曠世奇談 同 月光亭墨仙画

文化一五年刊 五卷 五冊 尾九・三

花崎綱五郎 一期物語 花影胡蝶夢 梅園陳人作 柳川重政画

文政五年刊 二卷 二冊 尾九・元

雪夜頓々拍子 [恋重荷] 曉 鐘成作・画

文政五年刊 二卷 三冊 尾九・三

春情似呂波草紙 曉 鐘成作・画

文政六年刊 五卷 五冊 尾九・三

相馬総援借語 瀨川如臯作 英泉画

文政六年刊 「越長文庫」等

五卷 五冊 尾九・三

將門総援借語 第三輯 白頭子柳魚作 岳亭丘山画

刊 (文政一二年序) 五卷 五冊 尾九・三

圃老巷説 [菟道園] 桑楊庵光作 英泉画

文政七年刊 (再版) 五卷 五冊 尾九・三

忠孝比玉伝 養拙庵主人作 英泉画

文政八年刊 六卷 六冊 尾九・三

滝樹 忠臣山賤伝 桃華山人作 北泉戴岳画 「鏡谷藏書」

刊 (文政九年序) 六卷 六冊 尾九・三

同 同 四卷 四冊 尾九・三

葦間月浪華一節 柳園作 文政一〇年刊 「吉川文鶴」

三卷 三冊 尾九・六

山陽奇談千代物語 鼻山人 刊(文政一〇年序)

一〇卷 一〇冊 尾九・六

復讐二見浦(一)——忠孝二見浦 楠里亭其染作 白頭子魚柳枝

刊(前編天保二年序・後編文政一三年序)

二冊 尾九・四

古蹟場廻瀆記繪本雜兵忠孝伝 初編 為永春水作 漱泉圃

天保一五年刊 一冊 尾九・四

續像水滸銘久伝 前編上・後編上 假名垣魯文記 一雲齋國久画

明治刊(安政三年序) 二冊 尾九・四

蝦夷錦源氏直垂 純亭魯文 刊 一冊 尾九・四

川童一代嘯 殺穿窟主人 刊「文章堂」等 五卷 五冊 尾九・四

千石騷動実記 菊水亭主人作 一松齋芳室画 刊(活版) 一冊 尾九・四

夢想兵衛胡蝶物語 曲亭馬琴 明治一六年刊 一〇卷(卷六欠)

九冊 尾九・四

#### 4 黄表紙

風流友世車 卷下 東西南北作 鳥居清経画

刊(安永六年識語) 一冊 尾二・一

傾城常陸浮世奢判官 吳増佐作 鳥居清経画

安永八年刊 三編 一冊 尾二・二

通略三極志 四國子作 清長画

安永九年刊 三編 一冊 尾二・三

鳴呼世之助嘯 宮三門人・婦人龜遊作

天明元年刊 三編 一冊 尾二・四

新板富士筑波二人孝行 卷中・下 通笑・作

刊(天明三年識語) 二冊 尾二・五

新御先辨下手横好 卷中・下 可笑作 北尾政美画

刊(同) 二冊 尾二・六

源平総勘定 四方山人作 北川敬康画

刊(天明) 二編 一冊 尾二・七

運開扇花香 春湖・画 刊(天明四年識語)

一冊 尾二・八

早道御守伝来 山東京伝 刊(天明七年識語) 三編 三冊 尾二・九

榮津宇那門成 稲坊作 天明七年刊

辨討他力之焼継 竹塚東子作 北周画 文化三年刊 合二冊 尾二〇・二〇

伊呂波短歌 一九作・画 寛政元年刊 二編 二冊 尾一〇・二〇・四

孔子篇三編 磨光世中魂 竹塚翁東子 龜毛画 刊 存一冊 尾一〇・二〇  
深草の絵馬

聽從淺黄色事 三橋二代喜三二

刊 (寛政二年序) 三編 合二冊 尾一〇・二

至無我人鼻心神 竹塚翁東子作 政よし画

刊 (寛政三年識語) 三編 合二冊 尾一〇・三

先開梅赤本 山東京伝作 重政画 寛政五年刊 三卷 一冊 尾一〇・三

類稿即席 四人詰南片傀儡 同 同 一冊 尾一〇・四  
菩提料理

再会親子銭独楽 三和作 政よし画 刊 (寛政五年識語) 一冊 尾一〇・五

竹斎老宝山吹色 築地善交作 重政画

刊 (寛政六年識語) 一冊 尾一〇・六

国性爺合戦 刊 (寛政) 三編 合二冊 尾一〇・七

ひろふ神 寛政六年刊 一冊 尾一〇・八

きつひむだ枕春乃目覚 艶好作・画 寛政八年写 一冊 尾一〇・九

識語「右、大正末、大津町海野より五十銭也、昭和三年二月、駿遠豆叢書  
第三編として刊本出づ、その原本也、猿蓑庵の画作として珍。

久弥記」

諺下司話說 山東京伝 刊 (寛政八年識語) 一冊 尾一〇・三〇

青海波龍宮 十遍舎一九作・画 刊 (寛政八年序) 一冊 尾一〇・三

替錢通用双六 同 寛政八年刊 一冊 尾一〇・三

三歳凶会稚講釈 同 刊 (寛政九年序) 三編 合二冊 尾一〇・三

正直即功紙 同 刊 (寛政一年序) 一冊 尾一〇・三

无筆節用似字尽 曲亭馬琴 同 一冊 尾一〇・三

庭莊子珍物茶話 同 同 一冊 尾一〇・六

楠正成軍慮智輪 [楠道戯軍記]

同 同 一冊 尾一〇・七

両頭筆善悪日記

同 同 一冊 尾一〇・七

二世契約啞鉄炮 賤屋祇宗 写 (寛政二年序) 一冊 尾一〇・六

視葉霞報条 曲亭馬琴作 北尾重政画 一冊 尾一〇・三

寛政一二年刊 一冊 尾一〇・三

〔黄表紙十一種〕 刊 (安永七至寛政一〇年) 一冊 尾一〇・三

安永七郎犬福帳 物愚齋於連作 蘭徳齋春童画 二冊 尾一〇・三

三幅対紫曾我 恋川春町 安永七年 三冊 尾一〇・三

浦島か帰郷 八島の入水 猿蓑遠昔噺 同 天明三年 二冊 尾一〇・三

夫は本歌  
是は狂歌  
方集狂歌来歴  
恋川春町  
天明四年  
二冊

源平惣勘定  
四方山人  
天明三年  
二冊

ことわざ  
北尾政美画  
二冊

大千世界牆之外  
唐米参和  
二冊

芝全交智恵之程  
芝全交作 まさのぶ画  
天明七年  
二冊

文武二道万石通  
喜三三作 行麿画  
天明八年  
三冊

増補跡猴蟹合戦  
曲亭門人徳昌子  
寛政一〇年  
二冊

賽山伏狚狐修怨  
耕書堂唐丸  
同  
二冊

〔黄表紙四種〕  
刊〔黄表紙四十種の内〕  
尾二・三

大通天王  
喜三三  
天明三年  
一冊

悪七変目景清  
山東京伝作 まさのぶ画  
天明六年  
一冊

播盆一代記〔備前〕  
曲亭馬琴  
寛政一二年  
一冊

平仮名銭神問答  
京伝作 豊国画  
同  
一冊

児童文殊稚教訓  
時太郎可候作・画

刊〔寛政一三年序〕  
一冊  
尾二・三

浪速秤華兄芬輪  
曲亭馬琴作  
子輿画  
刊〔寛政一三年序〕「考亭」等  
一冊  
尾二・三

敵討蚤取眼  
曲亭馬琴 刊〔同〕  
一冊  
尾二・三

十五丁者  
赤本尊  
工夫編出如来略縁記〔諸色吞込多靈宝縁記〕  
山東京伝 享和二年刊  
一冊  
尾二・三

怪談摸摸夢字彙  
同 享和三年刊  
三編 合一冊  
尾二・三

人間万事吹矢的  
同 同  
一冊  
尾二・三

不厨庖即席料理  
時太郎可候作・画  
同 〔半可通〕  
三編 三冊  
尾二・三

五人切西瓜斬壳  
山東京伝作 長喜画  
享和四年刊  
一冊  
尾二・三

七色合点豆  
同 同  
同  
一冊  
尾二・三

敵討二人長兵衛  
曲亭馬琴 同  
三卷 合一冊  
尾二・三

松株木三階奇談  
同 同  
同  
三編 合一冊  
尾二・三

新研十六武蔵坊  
著作堂馬琴作 北尾重政画  
同  
同  
三編 合一冊  
尾二・三

〔繪本花筐女復讐〕  
曼亭鬼武作 豊国画  
同  
大惣本 二編 一冊  
尾二・三

〔繪本花筐女復讐〕  
曼亭鬼武作 豊国画  
同  
大惣本 二編 一冊  
尾二・三

福徳金の宝蔵 卷上 貝篤・作 享和四年刊 一冊 尾二〇・四

復讐阿部花街 十返舎一九 文化二年刊 一冊 尾二〇・五

荏土自慢名産杖 山東京伝作 豊国画 同 一冊 尾二〇・六

老実製法 親讐勝膏薬 三馬作 豊国画 同 一冊 尾二〇・七

武者修行木翁伝 曲亭馬琴作 一柳斎豊広画 平出氏旧蔵 同 二編 一冊 尾二〇・八

河内老樞火 敵討両輛車 山東京伝 文化三年刊 二編 一冊 尾二〇・九

近江手李村 近江手李村 敵討両輛車 山東京伝 文化三年刊 二編 一冊 尾二〇・一〇

江戸生艶気樺焼 京伝作 北尾政演画 刊 三卷 三冊 尾二〇・一一

復讐両士孝行 十返舎一九作 一柳斎豊広画 文化三年刊 二編 合一冊 尾二〇・一二

防州妙見宮利益助剣 同 豊国画 文化一四年刊 一冊 尾二〇・一三

疱瘡輕口 子宝山 同 英泉画 刊 一冊 尾二〇・一四

ばなし後編 同 同 英泉画 刊 一冊 尾二〇・一五

再御膳浅草法 後編 同 広重画 文政九年刊 一冊 尾二〇・一六

じゃうだんしつこなし 後編 同 国芳画 文政一二年刊 一冊 尾二〇・一七

四遍摺心学草紙 曲亭馬琴 文政八年刊 一冊 尾二〇・一八

三人頭者真敵討 鳥居清経画 刊 三編 合一冊 尾二〇・一九

歌等功雀高名 宝倉主作 とよ国画 刊 三卷 合一冊 尾二〇・二〇

現金猿か餅 通笑・作 刊 一冊 尾二〇・二一

増執柄太郎 刊 一冊 尾二〇・二二

乍憚大通様方 刊 一冊 尾二〇・二三

5 赤 本

はいかい一字たいじぐち 「くま一足とらうな」

羽林冲信 江戸中期刊 一冊 尾二〇・二四

桃太郎後話 物愚齋於連作 蘭徳齋春重画 刊 一冊 尾二〇・二五

舌切雀後日物語 四川庵作・画 刊 一冊 尾二〇・二六

今小夜中山邪正物語 刊 二卷 二冊 尾二〇・二七

〔せんばのつる〕 富川房信画 刊 一冊 尾二〇・二八

鶴山岸姫松 三卷 合一冊 尾二〇・二九

新龍神揃 卷上 田中益信画 刊 一冊 尾二〇・三〇

新しのぶ売俄分限 卷下 刊 一冊 尾二〇・三一



青物知広合戦 写(天保三年佐藤徳政筆) 一冊 尾二・九

### 6 洒落本

土橋嘉和美多里〔扑笑妓談——〕「豹子洞筒屋」  
妓談

担柴樵夫 刊(享保元年序) 一冊 尾三・一

合刻兩都妓品〔新刻西都妓品附方言〕

游戲主人 刊(享保一八年序) 一冊 尾三・二

兩巴厘言

史林殘花

百花評林 探花亭主人 延享四年刊 「楓文庫」 一冊 尾三・三

瓢金窟 鳥有主人 同(刊記補写) 一冊 尾三・四

陌婦人伝 宝曆三年刊(寛延二年風鈴丈人序) 三卷 三冊 尾三・五

本草妓要・漂遊総義 刊(宝曆四年序) 二卷 二冊 尾三・六

穿当珍話 宝曆六年刊 一冊 尾三・七

清神秘録 刊(宝曆六年北流山人序) 一冊 尾三・八

雪月花〔聖遊廓〕 宝曆七年刊 一冊 尾三・九

浪花色八卦 外山翁 宝曆中刊 一冊 尾三・一〇

陽台三略 鎗華子 宝曆中刊 一冊 尾三・二

陽台遺編・姪閣秘言 同(猷笑閣主人序) 合一冊 尾三・三

ものはなし〔水月——・無物論〕 朝俣作・画 宝曆八年刊 三卷 合一冊 尾三・三

くだまき綱目 刊(宝曆一一年跋) 「花麴舎文庫」 一冊 尾三・四

花洛色里袂案内 刊(宝曆中) 一冊 尾三・五

瓢輕雜病論 俠町仲介 写 一冊 尾三・六

春遊興 孤立道人・訳 「平出氏書室記」 一冊 尾三・七

閑居放言 玩世道人 刊(明和五年序) 一冊 尾三・八

郭中奇譚 白岡先生作 岷江画 明和六年刊 「式亭」等 一冊 尾三・九

蕩子筌枉解 茶釜散人 明和七年刊 一冊 尾三・一〇

辰巳之園 夢中散人寝言先生 明和七年刊(安永三年再版) 一冊 尾三・一一

辰巳之園 同 刊 「曼魚文庫」 一冊 尾三・一二

遊婦多数寄 放蕩散人 明和八年刊 「宇津保文庫」 三卷 合一冊 尾三・一三

遊子方言 田舎老人多田爺 刊(明和七年・安永再版カ) 一冊 尾三・三

恋道双陸占 古池丹下 刊(明和八年序) 一冊 尾三・四

雑談野路の多和言 明和中刊(桑山子序) 一冊 尾三・五

南閩雑話 夢中山人 刊(安永二年序) 一冊 尾三・六

当世気どり草 金金先生 安永二年刊「霞亭文庫」等 一冊 尾三・七

婦美車紫鹿子 浮世偏歴齋道郎苦先生 安永三年刊 一冊 尾三・六

寸南破良意 南嶺堂一片 刊(安永四年序) 一冊 尾三・元

当世爰かしこ 御無事庵春江 素言画 安永五年刊 一冊 尾三・言

風俗問答 劉道醉 安永五年刊 一冊 尾三・三

当話問答はつり 無知庵不通 刊(安永五年序) 一冊 尾三・三

風流裸人形 刊(安永五年識語) 一冊 尾三・三

北当世穴知鳥 松寿軒東朝作 久豊画 安永六年刊 一冊 尾三・四

娼妃地理記 道蛇楼麻阿 刊(安永六年序) 一冊 尾三・五

郭中掃除 刊(安永六年カ) 一冊 尾三・五

十八大通百手枕〔傾城買指南所〕 田水金魚 刊(安永七年序) 一冊 尾三・五

当世とらの巻〔契情買虎之巻〕 同 一冊 尾三・七

同 後編 田にし金魚 刊(文政九年序) 一冊 尾三・七

三幅対 無学堂大醉 刊(安政七年序) 一冊 尾三・六

大通秘密論 刊(安永七年雪間夢中庵序) 一冊 尾三・元

広街一寸間遊 猷笑軒作 夢他画 安永七年刊 一冊 尾三・四

一事千金 田にし金魚 同 一冊 尾三・四

女鬼産 豊章画 刊(安永八年序) 一冊 尾三・四

蚊不喰呪咀曾我 刊(安永八年桃栗山人序) 一冊 尾三・四

無頼通説法 杜遷大和尚 安永八年刊(識語・春町作) 一冊 尾三・四

花の姿色名寄 刊(安永八年柿本臈丸序) 一冊 尾三・四

美地之蠣壳 刊(安永八年蓬萊山人序) 一冊 尾三・四

百安楚飛 時雨庵主人 刊(安永八年序) 一冊 尾三・四

駅舎三友 秩都紀南子(平秩東作) 刊(安永) 一冊 尾三・四

当真似山気登里 刊(安永九年以上戸庵醉人序) 一冊 尾三・四

遊婦里会談 刊(安永九年蓬萊山人婦橋序) 一冊 尾三・五

通仁枕言葉 刊(安永一〇年同序) 一冊 尾三・五

廓中闈語 強異軒作 北尾重政画 刊 一冊 尾三・五

弁蒙通人講釈 同 刊(安永九年朱來菅江序) 一冊 尾三・五

大通人好記 刊(安永九年在原持庵序) 一冊 尾三・五

貧幸先生多佳余宇辞 不埒散人 刊(安永九年序) 一冊 尾三・五

草木芝居化物退治 泉花堂三蝶作・画 刊(安永九年序) 一冊 尾三・蓋

東花<sup>金盛</sup>色里名所鑑 以登州而名隣 同 一冊 尾三・蓋

大通俗一騎夜行 志水燕十述 石莖画 同 一冊 尾三・蓋

虚辞先生穴賢 [見脈——] 福隅野作 同 一冊 尾三・蓋

芳深交話 穴好 同 一冊 尾三・蓋

口学諺種 夢成 同 一冊 尾三・蓋

宝船通人之寐言 能楽山人 安永一〇年刊 一冊 尾三・蓋

穢草盲目 麿腕山人 刊 一冊 尾三・蓋

識語「安永九年カ、宝船通人寝言の前編也」

真女意題 森羅万像 刊(安永一〇年序) 一冊 尾三・蓋

舌講油通汚 南陀伽紫蘭 同 一冊 尾三・蓋

白拍子乃誰が袖日記 宝嘉僧作 蘭德齋画 文反故 刊(安永一寛政) 一冊 尾三・蓋

改作 新板郭中奇譚 掃鼻夜帖 刊(安永カ) 一冊 尾三・蓋

弄花扨言

和漢同詠道行 馬鹿羅州阿林子 刊(安永頃) 一冊 尾三・蓋

三都仮名話 閑連坊 天明元年刊 一冊 尾三・蓋

無陀もの語 雲楽山人作 春水画 刊(天明元年序) 一冊 尾三・蓋

当世導通記 天竺老人 刊 一冊 尾三・蓋

世界の幕なし「大戯場——」 本膳坪平 天明二年刊 一冊 尾三・蓋

古今三通伝 夢中庵江陵散人作 一辭画 「酒竹文庫」等 刊(天明二年序) 一冊 尾三・蓋

富賀川拝見 蕨楽山人作 春郎画 同 一冊 尾三・蓋

つれ／＼咲か川 咲川子作 耳鳥齋画 同 五卷 一冊 尾三・蓋

柳巷訛言 喜三三作 恋川春町画 天明三年刊 一冊 尾三・蓋

愚人贅漢居続借金 蕨楽山人 同 一冊 尾三・蓋

傾城蜂牛伝 花鳥山人 天明三年写(稿本) 一冊 尾三・蓋

大通記山寺 刊(天明三年南兎羅法師序) 一冊 尾三・蓋

通人屋満登言葉 弁技山人 刊(天明三年序) 一冊 尾三・蓋

花盛金のなる木 分福老人 同 一冊 尾三・蓋

擲錢青楼占 讃岐金比羅山人 刊(天明三年カ) 一冊 尾三・蓋

太平楽記文 鳥亨齋馬 刊(天明四年序) 一冊 尾三・蓋

同 同 同 一冊 尾三・蓋

狂訓彙軌本紀 島田金谷編 口唐出鳳台校 同 一冊 尾三・蓋

同 同 同(後摺本) 一冊 尾三・蓋

甲 妖談角鵝卵

月亭可笑編 花山道人闕

刊 (天明四年序) 一冊 尾三・六

〔二日酔厄禪〕

万象亭作 まさのぶ画 同

一冊 尾三・六

〔残座訓〕

純九齋章丸 同 「知十」

一冊 尾三・六

大通どらの巻〔大通遊里極秘伝〕

下界隠士 刊 (天明五年序)

一冊 尾三・六

呉服現金論

一岫亭百馬 同

一冊 尾三・六

令子洞房

京伝作 まさのぶ画 同

一冊 尾三・六

和唐珍解

唐采參和 同

一冊 尾三・六

其阿んか

中橋散人 写 (天明六年序)

一冊 尾三・六

其阿んか

同 昭和三年写 (天明本影写)

一冊 尾三・六

客衆肝照子

山東京伝 天明六年刊

一冊 尾三・六

新編神粹語録

皆様御存知 同 「千葉文庫」

一冊 尾三・六

百人一首和歌始衣抄〔初衣抄〕

山東京伝作 政演画 天明七年刊

一冊 尾三・七

田舎芝居

万象亭作・画 刊 (天明七年序)

一冊 尾三・七

不仁野夫鑑

東湖山人作 哥麿画 同

一冊 尾三・七

通言総籙

山東京伝 同

一冊 尾三・七

古契三鶴

山東京伝 北尾政演画 刊 (天明七年序)

一冊 尾三・一〇

狂詩諺解

四方山人 同

一冊 尾三・一〇

同〔通詩選諺解〕

同 「花庵」

一冊 尾三・一〇

女郎買之糠味噌汁〔浮世仮宅夕口舌〕

赤蟻蛉 刊 (天明八年後印)

一冊 尾三・一〇

青楼五ツ雁金

林月堂樞人 刊 (天明八年序)

一冊 尾三・一〇

夜半の茶漬

山東京伝等作 京伝画 同

一冊 尾三・一〇

虚実情夜桜

梅松亭麿鷲 同

一冊 尾三・一〇

傾城觸

山東京伝 同

一冊 尾三・一〇

吉原楊枝

同 同

一冊 尾三・一〇

廓大帳

同 天明九年刊

一冊 尾三・一〇

廓大帳

同 寛政元年刊 (享和頃再版)

一冊 尾三・一〇

艶語 雑話 志羅川夜船

同 同

一冊 尾三・一〇

同

同 (偽版)

一冊 尾三・一〇

青楼新造図彙

同 天明九年刊

一冊 尾三・一〇

一目土堤

内新好作・画 刊 (天明八年序)

一冊 尾三・一〇

中洲之華美〔吉原仮宅〕

同 刊 (天明九年序)

一冊 尾三・一〇

風俗廻しまくら

山手山人作 とよ丸画 刊 (同)

一冊 尾三・一〇

自惚鏡	振壽亭	同	「此ぬし紅葉山人」	一冊	尾三・二六
南極駅路雀	逸實作	政よし願	同	一冊	尾三・二七
良夜静騒		刊(天明頃)	「水谷文庫」	一冊	尾三・二六
通氣粹語伝	山東京伝	寛政元年刊		一冊	尾三・三〇
山滑稽文選〔京伝予誌〕		刊(寛政二年序)		一冊	尾三・三三
文選臥坐		寛政二年刊		一冊	尾三・三三
	東北の雲談(佐伴川狂示)		河東の艶詞(撫藩里谷峨)		
	北廓の奇説(春龍門調舟)				
染抜五所紋	梅月堂槐人	同		一冊	尾三・三三
意學傾城真之心 丸舌		刊(寛政二年力)		一冊	尾三・三三
戲作四書京伝予誌	京伝作・画	寛政二年刊		一冊	尾三・三三
繁千話	同	同		一冊	尾三・三六
同〔洞房岐談——〕	同	同(偽版)		一冊	尾三・三〇
傾城買四十八手	同	同		一冊	尾三・三六
同	同	同(後刻本)		一冊	尾三・三六
分笑奇判	森々散人	刊(寛政二年序)		一冊	尾三・元
格子戯語	振鴛作	同		一冊	尾三・三〇
面美多勤身	廓通交・同集交	刊(寛政中)		一冊	尾三・三三
		〔蘭落屋圖書〕		一冊	尾三・三三

手段娼妓絹簾	山東京伝	寛政三年刊		一冊	尾三・三三
同	同	刊(偽版)		一冊	尾三・三三
大磯仕懸文庫	同	寛政三年刊		一冊	尾三・三〇
青楼昼之世界錦之裏	同	刊(寛政三年序)		一冊	尾三・三三
南落比翼紫	宇田樂庵	同		一冊	尾三・三六
醉のすじ書	鷺見	刊(寛政六年序)		一冊	尾三・三〇
北華通情	花丸	同		一冊	尾三・三六
遊里不調法記〔色里男女不躰形〕	磯音成	寛政六年刊	「風月堂記」	一冊	尾三・三六
北廓鴉卯方	同	百一話		一冊	尾三・三〇
奇談仮根草	紅月楼	刊(寛政七年序)		一冊	尾三・三三
養漢裸百貫	眸川子作	同		五冊	尾三・三三
津国毛及	自烈亭一楚	写(寛政一〇年序)		一冊	尾三・三三
石鳩辰巳婦言 被談	式亭主人	寛政一〇年刊		一冊	尾三・三三
船頭深話〔辰巳婦言第二集〕		「養庭文庫」		一冊	尾三・三三
船頭部屋〔船頭深話第二集〕	四季山人作	春喬画	刊(文化三年力)	二冊	尾三・三三
	猪牙散人作	春龍画	刊	一冊	尾三・三三

郭通遊子 藍江作 国政画 刊(寛政一〇年序) 一冊 尾三・三〇

傾城買二筋道 梅暮里谷峨作 雪華画 同 一冊 尾三・三〇

同 同 刊(偽版) 一冊 尾三・三〇

二筋道後篇廓の癖 同 寛政一一年刊 一冊 尾三・三〇

同 同 刊(再版) 一冊 尾三・三〇

二筋道三篇宵の程 同 寛政一二年刊 一冊 尾三・三〇

同 同 同 一冊 尾三・三〇

契情買言告鳥 同 寛政一二年刊 一冊 尾三・三〇

契情買心得 遊里山人 寛政一一年刊 一冊 尾三・三〇

契情買談客物語 式亭三馬作 根岸山人画 同 一冊 尾三・三〇

青楼阿蘭陀鏡 寛政一〇年刊(借着行長序) 五卷 五冊 尾三・三〇

青楼夜世界闇明月 神田あつ丸 寛政一一年刊 一冊 尾三・三〇

品川楊枝 芝晋交(天狗山人) 同 一冊 尾三・三〇

機実謀教 同 同 一冊 尾三・三〇

大通契語 笹浦鈴成 刊(寛政一二年序) 一冊 尾三・三〇

松登妓話 鸚鵡齋貢 同 一冊 尾三・三〇

大磯風俗通 松風齋如琴作 おきな齋画 刊(寛政) 一冊 尾三・三〇

南遊記 景一拳六作 靖中庵画 寛政一二年刊 五卷 五冊 尾三・三〇

ゆうべの茶から「疇昔の茶唐」 艶示楼主人作 とよ丸画 同 一冊 尾三・三〇

通俗子 刊(寛政一二年昌平庵渡橋序) 一冊 尾三・三〇

白狐通 梅暮里谷峨作 国政画 刊(寛政一二年序) 一冊 尾三・三〇

白狐通 後編 同 「霞亭文庫」等 一冊 尾三・三〇

白狐通 写(識語・稿本) 一冊 尾三・三〇

青楼夜話廓数可佳妓 成三楼鳳雨作 あつ丸校 刊(寛政一二年序) 一冊 尾三・三〇

青楼夜話色講釈 十返舎一九 刊(寛政一三年序) 一冊 尾三・三〇

困多好鬚 爰乎翁齋作 椒芽田楽画 写(寛政一二年序・稿本) 一冊 尾三・三〇

野良の玉子 十備舎作 栄水画 刊(寛政一三年序) 一冊 尾三・三〇

同 同 刊(享和元年序) 一冊 尾三・三〇

雨夜囁 道下亭一狐 寛政一三年刊 一冊 尾三・三〇

玉の蝶 関東米作・画 刊(寛政中) 一冊 尾三・三〇

不粹照明房情記〔青楼実記大門雛形一対〕

足をあらひし老こみ作者 刊(寛政中) 一冊 尾三・二七

讚極史 丘草庵主人作 北齋画 同 一冊 尾三・二七

狂言見通三世相〔かしく―〕 振鴛亭主人 刊(寛政中) 一冊 尾三・二七

女三人酌酩 三多楼主人 同 一冊 尾三・二七

客衆一華表 関東米 同 一冊 尾三・二七

秘事真告 善穿山人 刊(識語・寛政申刊) 一冊 尾三・二七

遊僊窟烟の花 薄倖先生 同 一冊 尾三・二七

青楼惚多手買 異双桜花咲作 寿亭とよ丸画 同 一冊 尾三・二七

部屋三味線 白井圃 写(寛政申) 一冊 尾三・二七

湯の阿賀 同 一冊 尾三・二七

東山意妓の口 振鴛亭主人 刊(識語・寛政末―享和元年) 一冊 尾三・二七

見番 同 一冊 尾三・二七

匂ひ囊 塩屋艶三作 歌川国長画 「水谷文庫」等 一冊 尾三・二七

後編香ひ帑 同 刊(享和二年序) 一冊 尾三・二七

同 刊(享和二年序) 一冊 尾三・二七

同 刊(享和二年序) 一冊 尾三・二七

廓の桜 梅暮里谷峨 刊(享和中) 一冊 尾三・二七

甲子夜話 同 刊 一冊 尾三・二七

甲子夜話後編姫意忙思 同 同 一冊 尾三・二七

東都廓胆競 小金あつ丸作 秋蝶画 享和元年刊 一冊 尾三・二七

仕懸仇手本 同 同 一冊 尾三・二七

仇手本後編通新戯 北齋画 「霞亭文庫」 一冊 尾三・二七

夢之盗汗 梅暮里谷峨 同 一冊 尾三・二七

南門嵐婦 塩屋艶三作 北溪画 享和二年序・刊 一冊 尾三・二七

素見数子 十返舎作・画 同 一冊 尾三・二七

起承転合 同 同 一冊 尾三・二七

起承転合後篇遊治郎 同 同 一冊 尾三・二七

商内神 同 同 一冊 尾三・二七

倡客寮学問 十返舎一九 同 一冊 尾三・二七

借客真話 伝授之巻 廓意気地 同 同 一冊 尾三・二七

滑稽吉原談語 同 同 一冊 尾三・二七

青楼松之裡 同 「平出氏書室記」 一冊 尾三・二七

青楼奇談狐寶這入 同 同 一冊 尾三・二七

青楼日記 白陽東魚作 北洲画 刊(享和二年序) 「平出氏書室」

一冊 尾三・二〇七

青楼小鍋立 成三楼主人 同 「水谷文庫」 一冊 尾三・二〇八

婦足齧 成三楼酒盛 同(初刻本) 一冊 尾三・二〇九

同 同(再刻本) 一冊 尾三・二一〇

魂胆胡蝶枕 著々楽斎広長作 北溪画 同 一冊 尾三・二一一

富岡八幡鐘 喜多楼乙息子かはきち 北溪画 一冊 尾三・二一二

享和二年刊 一冊 尾三・二一三

祇園祭挑燈蔵 蘭奢亭主人作 長喜画 同 一冊 尾三・二一三

ふしみた 写(享和二年竹山人序) 「大淀文庫蔵書記」 一冊 尾三・二一四

廻覧奇談深淵情 楓南仁賀志 享和三年刊 一冊 尾三・二一五

識語「此本見返し、本吉より買入の『廓中掃除』見返しより発見、ここに貼付、これにより、従来の此本刊行年代の誤謬を発見したり、昭和四年九月。久弥」

和四年九月。久弥

奇妙図彙 一山東京伝作・画 享和三年刊 一冊 尾三・二一六

指南車 羹齋平奇山(石橋真酔) 写(享和三年序・稿本) 一冊 尾三・二一七

傾城買杓子規 風月楼一枝 写(享和四年序) 一冊 尾三・二一八

白狐伝 塩屋艶二作 魚屋北溪画 刊(享和四年序) 一冊 尾三・二一九

岡目佳妓窺 小金あつ丸作 北溪画 刊(識語・享和年間) 一冊 尾三・二二〇

甲駅夜の錦 十字亭・画 同 「宮川曼魚蔵」 一冊 尾三・二二一

北廓内所図会 小金厚丸作 京伝画 刊(識語・文化初年) 一冊 尾三・二二二

螺の世界 面徳斎 写(文化元年序・稿本) 一冊 尾三・二二三

駅客娼穿 摸积舎 写(文化元年序) 二冊 尾三・二二四

同 同 二卷 二冊 尾三・二二五

傾城買花角力 芻黄舎雲裡作・画 文化元年序・刊 一冊 尾三・二二六

倡売往来 十返舎一九作 鳥居清経画 刊(文化二年序) 「知十」 一冊 尾三・二二七

同 同 同(後刻本) 一冊 尾三・二二八

早引うかれ鳥 卷下 菊亭香織 写(文化二年序・稿本) 一冊 尾三・二二九

浮雀遊戯島 梧鳳舎潤嶺 写(文化三年序・稿本) 一冊 尾三・二三〇

今昔夜慶話 嬉丸 刊(文化三年序) 一冊 尾三・二三一



こゝろの外〔穴〕 遊寿里夜行作 桂中樓自映画

刊(文化三年序) 一冊 尾三・三三

当世廊中掃除 玉水齋作 盧橋庵校 同 五卷 尾三・三三

退屈晒落 文化三年写(稿本) 一冊 尾三・三四

青楼草紙〔通言総論〕 芙蓉散人雪成作・画 写(文化三年) 一冊 尾三・三五

誹諧通言 並木吉五瓶 刊(文化三年序) 一冊 尾三・三六

花妓 面和俱噺 遠樓亭主人作 貞秀画 同 一冊 尾三・三七

新歌舞酒戯 万寿井山人 同 「平出氏書室記」 一冊 尾三・三八

狂言 雑話笑ひ草 千草斎 写(文化三年序) 一冊 尾三・三九

後編甲斐新語 青山亭作・画 写(文化五年序) 一冊 尾三・四〇

北系兵庫結 至極亭楽城 刊(同)「知十」 一冊 尾三・四一

遊子娛言 鶯蛙楼主人作 同 「三松蔵」 一冊 尾三・四二

やまあらし 柳亭種彦作 盈齋北苔画 同 一冊 尾三・四三

碁目汁〔質坊滑稽 田舎趣丁骨董羹〕 笑明福来子 写(文化八年序) 一冊 尾三・四四

昼夜夢中咄〔夢中うぬほれ鏡〕

古蟬 文化九年写(稿本) 一冊 尾三・四五

箴の千言 翠軒 文化九年写 一冊 尾三・四六

四季の花 写(文化一一年序) 一冊 尾三・四七

南楼丸一之卷 嗣楽散人 文化一二年写(稿本) 一冊 尾三・四八

四天王廊の茶番〔くるわの茶はん〕

楚瀟人 刊(文化一二年序) 一冊 尾三・四九

娼妓離の花 鼻山人 刊(文化一四年序) 一冊 尾三・五〇

夢の臈拍子 写(文化一五年千丈庵外序)「本山」 一冊 尾三・五一

青楼孔雀染勒記 山旭亭作 寿亭画 刊(文化初年) 一冊 尾三・五二

契精妓娼精子 鶯蛙山人作 小泉画 刊(文化) 二卷 一冊 尾三・五三

吉原帽子 煙火浪子 同 一冊 尾三・五四

後吉原談語 桃猿舎大雑 刊 一冊 尾三・五五

襦土一覽 醉奇子作・画 文政三年刊 二編 二冊 尾三・五六

東海探語 美芳野山人作 前北齋画 文政四年刊 一冊 尾三・五七

新がた後の月見 鍋輔画 同 一冊 尾三・五八

青楼玉語言 花山亭笑馬 文政五年刊 「鶯亭金升」

一冊 尾二・五九

玉菊花街鑑〔青楼燈籠之始〕 鼻山人作 白水漁人画

文政五年刊 「知十」 三冊 尾二・六〇

河東方言箱枕 大極堂有長作 春川五七画

同 三卷 三冊 尾二・六一

さとのたね〔廓の種〕

華麻呂 文政六年刊 一冊 尾二・六三

南町大平記 五葉舎 写（文政六年カ） 一冊 尾二・六三

識語「此本、伊勢津の洒落本、しかも稿本、けだし珍、昭和四年入手。  
久弥」

長唄馬歌集 昨川子作 松堂画 刊（文政七年序） 一冊 尾二・六四

契情肝粒志 鼻山人 文政八年刊 「宇津保文庫」

二卷 二冊 尾二・六五

娼婦花街風流解 大眼子作 小山寛嶺画

文政九年刊 三卷 三冊 尾二・六六

寒紅丑の日侍 第二輯 南仙笑楚満人作 英泉・英春画

同 三卷 三冊 尾二・六七

深色狹睡夢 葦廼屋高振作 歌川貞晴画

文政九年刊 三卷 五冊 尾二・六八

北川蜆壳 二斗庵幸雄作 一楊齋正信画

同 二卷 一冊 尾二・六九

安名手本執心廓 初篇 東西散人 刊（文政一〇年） 一冊 尾二・七〇

同 後編 同 二冊 尾二・七一

新宿晒落梅の帰咲 葵鐘頭光 写（文政一〇年序） 一冊 尾二・七三

青楼初夢艸昏 馬鹿清 写（文政一二年序・稿本） 一冊 尾二・七三

三狂人 紫綾成 写（文政一三年序） 一冊 尾二・七四

田舎滑稽青楼問答 心焦亭蛭安 写（文政一三年序・稿本） 一冊 尾二・七五

潮来婦志 式亭三馬作 溪斎画 刊（識語・文政一二至天保元年） 六卷 六冊 尾二・七六

赤油行 安連騒界子作 和車知難陀校 天保二年刊 一冊 尾二・七七

鴨東老楼志 胡蝶庵主人作 晁鐘成画 天保三年刊 三卷 合一冊 尾二・七八

識言

天保三年刊 三卷 合一冊 尾二・七八

尾二・七八

尾二・七八

尾二・七八

傾城大客 関亭京鶴 天保三年刊 一冊 尾三・三六

馴情新話夜色のかたまり

算亭玉守 写(天保三年序) 一冊 尾三・三六

青楼夜話 浪亭為延作 春亭主人圖 写(同) 三冊 尾三・三六

竊潜妻 盛田小塩作 豊秀画 天保三年刊 二卷 二冊 尾三・三六

意気客初心 山月庵主人作 呉鶴巢校 天保七年刊 二卷 二冊 尾三・三六

意気客初心〔八卦出方体〕 山月庵主人作 呉鶴巢主人校 刊 二卷 二冊 尾三・三六

風俗三十三 太平館胸脉先生遺稿 弘化元年刊 二卷 二冊 尾三・三六

十二時 百態老人遺稿 紀之長人訂 写(嘉永元年序) 一冊 尾三・三六

金郷春の夕栄 歳赤居士 刊(嘉永三年序) 一冊 尾三・三六

好色修行諸国陰門語 笑山 刊(識語・嘉永四年) 一冊 尾三・三六

青楼心得艸 蓬葉山人 安政四年刊 一冊 尾三・三六

傾情知恵鑑 雲葉山人 刊「中井文庫」 一冊 尾三・三六

曾我糠袋 唐洲作 うた唐画 刊 一冊 尾三・三六

廓遊唐人寐言〔廓通——〕 写(稿本) 二卷 一冊 尾三・三九

月二蒲団 醉醒水言作 花磨画 刊(補写あり) 一冊 尾三・三九

客人取組手鑑 関東米 刊(同) 一冊 尾三・三九

御膳手打翁曾我 同 刊「大野屋惣八」 一冊 尾三・三九

煙華漫筆 刊(張葛居辰序) 一冊 尾三・三九

廓中奇言根古塾魔起 刊(識語・息子部屋改題改刻) 二卷 二冊 尾三・三九

夢汗後篇妓情返夢解 梅暮里谷蝶作 長喜画 刊 一冊 尾三・三九

狂言雑語五大力 塩屋艶二 刊「水谷文庫」 一冊 尾三・三九

滑稽くになまり 福内鬼外(二世)作 一勇斎国芳画 刊(識語・田舎芝居の改版本) 二冊 尾三・三九

学品川海苔 刊(関東米序) 一冊 尾三・三九

当世じつの巻 井之裏楚登美津作 寄唐等画 刊 一冊 尾三・三九

奇談書繫禿筆 刊(狂蝶子文庫序)「平出氏書室記」 一冊 尾三・三九

熱田参り股摺毛 卷下 自惚主人 写 一冊 尾三・三九

娼客四十八手〔傾城買——・花相撲——〕

朝峻斎千枝 刊 三卷 三冊 尾二・三〇四

女楽卷

料理蝶斎 木芽上人田楽序

写 (稿本) 一冊 尾二・三〇五

遊客年々考

鮮仁軒

刊 (丁丑序) 一冊 尾二・三〇六

鄙風俗真垣

写 一冊 尾二・三〇七

通言東至船

東来山人作 かしく画 刊

一冊 尾二・三〇八

婦乱性人  
道楽鈔 財宝宮神戶導阿法談

写 一冊 尾二・三〇九

大  
通多名於路志

閑言楽山人

刊 「松翠堂」等 一冊 尾二・三一〇

里鶴風語

風来散人

刊 一冊 尾二・三一

面美知之煙

南朝山人作 笑丸画 刊

一冊 尾二・三一二

通神  
孔釈三教色

唐来参和・志水ゑん十 うた廬画

刊 一冊 尾二・三二三

金枕遊女相談

刊 「甘露堂」等 一冊 尾二・三三四

東海道金の和良路

山旭亭主人

刊 一冊 尾二・三三五

月花余情

刊 (献笑閣主人序)

一冊 尾二・三三六

南客先生文集

刊 (南楼坊路銭序)

一冊 尾二・三三七

倭異倭異淮東集

○ 虚鹽齋先生套話 温飴驚驢突道人編

刊 (明和九年跋) 一冊 尾二・三三八

列仙伝〔聖遊郭二編——〕

宝曆一三年刊 一冊 尾二・三三九

7 滑稽本

当世下手談義〔教訓——〕

静観房好阿 刊 (宝曆二年序) 五卷 五冊 尾二・一

当風辻談義〔下手談義前後評判〕

嫌阿 宝曆三年刊 五編 五冊 尾二・二

当世花街談義〔問答——〕

宝曆四年刊 五卷 五冊 尾二・三

名水染分絞

宝曆六年刊 (水戸府中学士序) 一冊 尾二・四

見外白宇瑠璃

舎楽斎鈍草子 宝曆八年刊 五卷 五冊 尾二・五

水の往方〔水の行辺〕

近代隱逸伝 平原慶東作 「知十」 明和二年刊 (風来山人序) 五編 五冊 尾二・六

世曾古左賀志 辭石翁 明和七年刊 「永田文庫」等

五編 五冊 尾三・七

赤本智恵鑑 膳斎主人 飯袋子 刊(明和七年序)

五卷 一冊 尾三・九

虚実馬鹿語 紙徳等兩 明和八年刊 五卷 五冊 尾三・一〇

鳴鶴盃 出方題夢中 安永二年刊 「内野編房」 一冊 尾三・一一

日台手引草 桂亭紫山 安永二年刊 一冊 尾三・一二

浮世くらゝ 安永三年刊 一冊 尾三・一三

飛た噂の評 風来山人 安永七年刊 一冊 尾三・一四

放屁論 同 刊 一冊 尾三・一五

放屁論後編 同 刊 一冊 尾三・一六

風来六々部集 同 安永九年刊 二編 四冊 尾三・一七

前編(上・下)

放屁論後編(仮塚春武兩)

寝隠隠寛伝 力婦伝

蛇脱大通 太平楽巻物

後編(上・下)

飛た噂の評 天狗欄鑑定録起

吉原里のをた巻評 飛花落葉

細見鳴呼御江戸 仏法菩提樹之弁

似勢物語通補抄 蘆大門隠里女二朱大夫述 大部屋居候押原折輔注

天明四年刊 一冊 尾三・一八

假名穿鑿抄 高瀬川路こう作 篠田園々堂編

刊(文化元年敗) 一冊 尾三・一九

奇談白痴聞集 感和亭鬼武作 桃吉画

刊 一冊 尾三・二〇

有喜世物真似旧観帖 感和亭鬼武作 栄松齋画

刊(文化二年序) 一冊 尾三・二一

同 同 一冊 尾三・二二

同 同 一冊 尾三・二三

同 同 一冊 尾三・二四

同 同 一冊 尾三・二五

同 同 一冊 尾三・二六

旧編帖 奥州道中之記 十返舎一九 文化一四年刊 二卷 二冊 尾三・二七

坐敷芸忠臣蔵 山東京伝 刊(文化七年序) 一冊 尾三・二八

〔凸凹話〕 同 刊 一冊 尾三・二九

柳變新話 浮世床 初編・上 式亭三馬 刊 一冊 尾三・三〇

御變浮世床 三編 滝亭鯉丈 文政六年刊

三編 三冊 尾三・元

譚話浮世風呂 卷下 式亭三馬 刊

一冊 尾三・五

辯所謂四十八癖 式亭三馬作 歌川国直等画

刊 (文化八年序)

三編 三冊 尾三・三

古今百馬鹿 同

文化一〇年刊 二編 二冊 尾三・三

忠臣藏偏痴氣論 式亭三馬

文化九年刊 一冊 尾三・三

人間万事虚誕計 同

一冊 尾三・四

地獄極楽両道中記 [納子路考極楽道中記]

同 一冊 尾三・五

例之一 孟綺言 式亭三馬作 歌川豊国画

刊 一冊 尾三・五

狂言田舎操 三馬・馬笑作 国貞画

刊 二卷 二冊 尾三・六

成田道中黄金駒

米々斎赤須賀米 文化九年刊 二冊 尾三・六

今西行吾妻旅路 [唄祭文勸化帳]

振鷺亭主人 文化一〇年刊 三卷 三冊 尾三・四

四季春廿三夜待 岡山鳥作 国貞等画

文化一一年刊 二卷 二冊 尾三・四

日本津島土産 石橋庵增井 花溪画

文化一一年刊 二卷 二冊 尾三・四

同 同 同 二卷 二冊 尾三・四

同 初編・上 同 同 一冊 尾三・四

同 同 同 同 一冊 尾三・四

津島土産膝栗毛 同 刊 (文化一二年序) 二編 二冊 尾三・四

津島土産後編 [滑稽祇園守] 文化一三年刊 二冊 尾三・四

同 同 同 二冊 尾三・四

同 卷下 同 同 一冊 尾三・四

名護屋見物 四編之綴足 東花元成 文化一二年刊 二卷 二冊 尾三・五

同 同 同 二卷 二冊 尾三・五

同 同 同 二卷 二冊 尾三・五

同 同 同 二卷 二冊 尾三・五

名護屋 四編之綴尾 後編 冬瓜元成 文化一三年刊 二冊 尾三・蓋

同 同・下 同 刊 一冊 尾三・蓋

旅芝居田舎正本 万壽亭正三作 松高齋春亭画 文化一二年刊 一冊 尾三・蓋

一九道中膝栗毛 十返舎一九 刊 一冊 尾三・蓋

紀行 奥羽一覽道中膝栗毛 同 刊 三卷 合一冊 尾三・蓋

秋葉山鳳来寺一九之記行 同 文化一二年刊 二冊 尾三・蓋

同〔秋葉參詣膝栗毛〕卷上 同 同 一冊 尾三・蓋

秋葉詣道の記 豊年書出来秋 写 一冊 尾三・蓋

粹字留理 天明五年刊（蘆橋庵素秀序） 同 一冊 尾三・蓋

野島通夜物語 茶葉山人成保登佐用 天明五年刊 一冊 尾三・蓋

成仙玉一口玄談 青丘臥山人 江文被 天明五年刊 五卷 五冊 尾三・蓋

指面草 山東京伝作 山東鶏告校 まさのぶ画 天和三年刊 五卷 五冊 尾三・蓋

むだ砂子 多羅福孫左衛門 天明六年序・刊 一冊 尾三・蓋

鳴通力 内新好作 豊丸画 天明九年序・刊 一冊 尾三・蓋

通者茶話太郎 鉄格子 寛政七年序 文政六年刊 五卷 五冊 尾三・蓋

不転先凶会 沖のしらほこ子作 木栄画 寛政八年刊 一冊 尾三・蓋

浮世道中膝栗毛 〔東海―〕 十返舎一九作 柴水・豊園等画 享保二年至文化一二年刊 六編 一〇冊 尾三・蓋

繪本道中膝栗毛 〔東海―〕 五・六編 十返舎一九作 英泉画 刊 二冊 尾三・蓋

滑稽道中膝栗毛 初編 一筆庵作 英泉画 刊 一冊 尾三・蓋

滑稽五十三駅 〔東海―〕 三編 刊 二冊 尾三・蓋

滑稽素人芝居 桜川慈悲成作 歌川豊園画 享和三年刊 一冊 尾三・蓋

諳用附会案文 十返舎一九 刊（享和四年序・文永堂版） 一冊 尾三・蓋

同 同 同（駿河屋半兵衛版） 一冊 尾三・蓋

教訓相撲取草 同 刊（享和四年序） 一冊 尾三・蓋

楽屋方言 鉄砲堂主人 享和四年刊 五巻 五冊 尾三・七

狂言綺語 談洲楼焉馬 遊戲堂三馬 刊(文化元年風来山人序) 二冊 尾三・八

無而酩酊氣質 式亭三馬作 歌川豊国画 文化三年序・刊 三巻 三冊 尾三・九

道外小野篁謠字尽 式亭三馬 文化三年刊 一冊 尾三・一〇

同 同 同 一冊 尾三・一一

文字之智画 十返舎一九 文化三年序・刊 一冊 尾三・一二

見通鄙戯場 柳陽舎鶴鶴 文化四年序・刊 一冊 尾三・一三

住吉街道綾繰戯 金太楼先生 文化三年序・刊 二巻 一冊 尾三・一四

膝摺木噺ふしん 從五位鸞足長作 君山画

文化三年序・刊 三巻 三冊 尾三・一五

同 卷上 同 文化四年序・刊 一冊 尾三・一六

鳴子瓜 刊(文化三年櫻葉亭主人序)

一冊 尾三・一七

播州膝栗毛 希市辺彦玉 文政六年刊(文化四年序)

勤善猿の尻〔絵本さるのしり〕 二編 四冊 尾三・一八

貧乏巢仙・南州山人 写(文化四年序) 一冊 尾三・一九

夷国羽栗毛 宇多楽庵嬉丸作 北浜画 文化四年刊 一冊 尾三・二〇

奥九井中水 頭陀染雲水作 一文亭画 文化五年刊 二巻 二冊 尾三・二一

浪花土産初物語 式亭三馬作 春亭画 〔式亭〕

文化五年刊 一冊 尾三・二二

早替胸機関 卷上 同 天保一四年刊(文化六年序)

滑稽臍栗毛 十返舎一九 刊 大惣本 二巻 二冊 尾三・二三

田舎滑稽思七月毛 鳥好舎作 写(同) 一冊 尾三・二四

滑稽江島家土産 十返舎一九 文化六・七年刊 三編 五冊 尾三・二五

身延道中滑稽華の鹿毛〔甲府道中華鹿毛〕

河間亭主人作 赤曲画 文化七年刊 二編 六冊 尾三・二六

同 同 歌川国丸等画 文化六至八年刊 三編 八冊 尾三・二七

同 同 文化六至八年刊 三編 八冊 尾三・二八



当世七癖上戸〔新水鳥記〕 式亭三馬作 歌川国貞画

刊(文化七年序) 三卷 三冊 尾三・一〇〇

片言 雑話 田舎講釈 東里山人作 歌川国貞画

文化一二年刊 一冊 尾三・二〇二

願懸注文帳 東西庵南北作 柳川重信画

文化一二年刊 一冊 尾三・二〇三

方言競茶番種本 十返舎一九作 歌川国直画

刊(文化一二年序) 一冊 尾三・二〇四

誹語堀之内詣 十返舎一九 文化一三年刊

二冊 尾三・二〇五

雑談 反古張障子 同 刊 「緑川文庫」

一冊 尾三・二〇六

茶番楽屋〔口豆飯——〕 桜川慈悲成作 歌川国直画

文化一三年刊 二卷 二冊 尾三・二〇七

諷氣譚 初編・巻上 油断吉原作 春川五七画

文化一四年刊 一冊 尾三・二〇八

伊左愚理気 文化一四年写 「藤浪氏藏」 一冊 尾三・二〇九

雑談紙屑籠〔茶屋反古張障子〕初編 十返舎一九 刊(文政元年序) 三卷 三冊 尾三・二一〇

膝栗毛後日の乗出 文政三年刊 一冊 尾三・二一一

茶番狂言早合点 式亭三馬作 五渡亭国貞画

文政四・七年刊 二編 三冊 尾三・二一一

同 三馬作 国貞画 刊 一冊 尾三・二一四

ぬしに ひかれて 善光寺参詣 岡山鳥作 歌川貞房画

文政四年刊 二卷 二冊 尾三・二一三

滑稽躰磨毛 嗜天狗百癡作 曉 鎮成校 桃溪画

刊(文政四年序) 三卷 三冊 尾三・二一三

当世医者風流解 文政四年刊 三卷 三冊 尾三・二一四

裏舖 鳥歌話 伴中義作 春川五七校 同 二卷 二冊 尾三・二一五

同 巻下 同 同 一冊 尾三・二一六

花曆八笑人 滝亭鯉丈・一筆庵主人作 溪斎英泉等画

文政至弘化刊 五編 七冊 尾三・二一七

同 三編・同追加・四編 同 文政六至一一年刊 三冊 尾三・二一八

滑稽和合人 同 同 文政六年刊 三卷 合一冊 尾三・二一九

同 二編・上 同 同 刊(天保五年序) 一冊 尾三・二一九

滑稽牛島土産 同 英泉画 文政七年刊 三卷 合一冊 尾三・二二〇

笑話 欲皮乗合噺 十返舎一九作 美丸画 刊(文政五年序) 一冊 尾三・二二一

風流甚目寺参詣の記〔能知亭折助晰〕

文政六年写 一冊 尾三・三三

冥途道中申戯栗毛

文政六年写 「安藤文庫」 一冊 尾三・三三

楊弓一面大当利 岡山鳥作 英泉画

文政七年刊 「烏江文庫」 三冊 尾三・三四

〔狸に酒買に遣る伝〕(題未詳) 十方舎一九作・画

刊(文化八年序) 一冊 尾三・三五

鳥か東都曉

盛田小塩作 哥川豊秀画

文政九年刊 三巻 三冊 尾三・三六

滑稽有馬紀行

大根土成作 福智白瑛画

文政一〇年刊 二巻 三冊 尾三・三七

滑稽花の生酔

油断車戻作 黄花狂士補

文政一一年刊 「大野屋惣八」 二冊 尾三・三六

浮世名所図会

四媚主人作 桐齋一鷺等校 円州画

文政一二年刊 二冊 尾三・三六

山さくら

染人かたのり

文政一三年写 一冊 尾三・三六

同行百人一宿大土佐草

笠亭仙果

文政一三年刊 一冊 尾三・三三

御影三宝荒神 前編 表野黒人作 翁齋蛭成校

文政一三年刊 三巻 三冊 尾三・三三

宝合図説〔宝あはせ〕

文屋安雄作 田原米主画

天保元年刊 「知十」 一冊 尾三・三三

方言金草鞋〔南部路記旅雀〕

二一編

十返舎一九作 歌川国信等画

天保元年刊 二冊 尾三・三四

同 〔越中立山紀行〕

一八編・下

同 歌川国安画

刊 一冊 尾三・三五

滑稽駄路梅

石橋庵増井作 梅亭華溪画

天保三年刊 三巻 三冊 尾三・三五

滑稽枯木(樹)之花

三笑亭可楽作 一勇斎国芳画

天保三年刊 一冊 尾三・三七

同

同 同

同 一冊 尾三・三六

当見席眼鬘〔出度良目草〕

春川五七作・画

同 二編 二冊 尾三・三六

滑稽  
新書 変宅論

山月庵主人作 菱川清春画

天保四年刊 二卷 二冊 尾三・四〇

初昔茶番出花 巻上

椋川一声作 歌川国芳画

天保四年刊 一冊 尾三・四一

役者必読妙々痴談 前編

三芝居士口授 玉虹老人編

刊(天保四年序) 二冊 尾三・四二

滑稽 三時行脚

山路庵様日作 素清齋為楽画

刊(同) 二卷 二冊 尾三・四三

伊勢参宮旅中雑談 巻下

唐竹庵

写(天保五年跋) 一冊 尾三・四四

滑稽  
絵入 高野詣

紀の遷道作 柳齋重春等画

天保五年刊 三編 八冊 尾三・四六

滑稽 鬼靈論

山月庵主人

同 一冊 尾三・四七

宮島参詣 続膝栗毛 二編・上

十返舎一九 刊 一冊 尾三・四八

続々膝栗毛 十返舎一九作 歌川国貞画

天保七年刊(天保二・六年序)

三編 六冊 尾三・四九

昔々百夜噺 林屋正藏作 五雲亭貞秀

刊(天保八年序) 一冊 尾三・五〇

同〔宝台勢貢之蔵入〕 同 刊

一冊 尾三・五一

地廻武志 春頌齋応實 刊(天保二二年序)

三冊 尾三・五二

淨世 談合膝栗毛 初編 十方舎一九 刊(天保一五年序)

二卷 二冊 尾三・五三

郷中知多栗毛 南瓜未成 写(天保一四年序)

二卷 二冊 尾三・五四

教訓 魂胆夢輔譚 一筆庵作・画 弘化元至四年刊 五編 一五冊 尾三・五五

滑稽 水掛論〔獣物語〕 前編 十返舎一九作 歌川国貞画

弘化二年刊 三卷 三冊 尾三・五六

人間一生 善惡道中記 一筆庵作 英泉画 独案内

弘化至文久刊 七編(二編欠) 六冊 尾三・五七

善惡迷所図会〔一・道中記〕 二編 同

弘化三年刊(嘉永再版) 一冊 尾三・五八

茶番独案文 万享応實作 一陽齋豊国画

刊 (弘化三年序) 一冊 尾三・二五

下戸勸善飯 初編 十返舎一九作 玉蘭齋貞秀画

弘化三年刊 「知十」 一冊 尾三・二五

七変人 初・二編上 南窓山人 写 (弘化四年序)

一冊 尾三・二六

道中女膝栗毛 紀永人 弘化五年刊 三巻

一冊 尾三・二六

いせ参宮ひざくり毛 十返舎一九作 英一画

弘化六年刊 一冊 尾三・二六

滑稽白痴問答〔一―道戯問答〕 一筆庵漁翁作・画

刊 二冊 尾三・二六

忠臣裏皮肉論〔穴手本―〕 一筆庵主人作 豊国画

刊 (嘉永元年刊) 二冊 尾三・二六

忠臣蔵皮肉論 刊 (安政四年序) 一〇段 一冊 尾三・二六

世奇遊伝 紅葉軒降山・黄花亭染水 嘉永二年写 一冊 尾三・二六

続膝栗毛添編 月六斎市人 写 (嘉永三年序) 二冊 尾三・二六

草履は長刀 人真似目覚旅路〔膝栗毛面白草紙〕 永楽舎一水 刊 (嘉永四年序・三編写) 三冊 尾三・二六

草履は長刀 人真似目覚旅路 初編 永楽舎一水 刊 一冊 尾三・二六

草鞋は蝸 翠柳舎樗鷺等作 椿年等画 嘉永五年刊 一冊 尾三・二七

茶番頓知論 玉塵園雪佳作 困重等画 同 一冊 尾三・二七

茶番今様風流 二編 玉塵園雪佳作 困重等画 同 一冊 尾三・二七

すみよし膝栗毛 曙 千角 嘉永六年刊 一冊 尾三・二七

桃園組 松風亭琴玉 嘉永七年写 「琴玉」 一冊 尾三・二七

多度廻家産 弥生堂 安政二年写 二冊 尾三・二七

江の島栗毛 鈍亭魯文作 一揚齋直政画 刊 (安政四年序) 一冊 尾三・二七

東京膝栗毛 東海堂大汀作 魯文校 一松齋芳宗画 安政五年刊 一冊 尾三・二七

〔めがね〕 安政刊 (巻首・巻末欠落) 一冊 尾三・二七

滑稽富士詣〔同行笠名所杖〕 仮名垣魯文作 一孟齋芳虎画 刊 (万延元年延) 一〇編 一〇冊 尾三・二七

田舎芝居染屋雑談 桂花園綾守 刊 (万延元年序) 二巻 二冊 尾三・二七

鳴久者評判記 悪文舎他笑 慶応元年刊 一冊 尾三・二八

道中滑稽譚〔増東海道膝栗毛〕 狗々山人編 芳年画

慶応三年刊 七編 七冊 尾三・二六

河童相伝 胡瓜遣 初編 仮名垣魯文作 眺斎画

明治五年刊 二冊 尾三・二八

大洋新話 鯖入道魚説教 初編 同

同 一冊 尾三・二九

江湖機關西洋鑑 初編・上

横濱岡丈紀作 神奈垣魯文校

明治六年刊 一冊 尾三・三〇

日本一品 東京土産 初編 風瀬亭飛龍 明治一四年刊

一冊 尾三・三二

昇平鼓腹 三府膝栗毛 松村椽雨作 松齋吟光画

同 三編 三冊 尾三・三六

滑稽道中膝車 仮名垣魯文作 錦朝楼考虎画

明治一六年刊 一〇編 一〇冊 尾三・三九

踏狐 豊川詣 笑談膝栗毛 桂林吉一枝作 隆玉画

明治一七年刊 五卷 五冊 尾三・四一

同 三編 同 一冊 尾三・四六

弥次郎兵衛 喜多八再来膝栗毛 夢外舎主人

明治二三刊 三編 三冊 尾三・四九

旅中滑稽脚栗毛 翠川子作 山田家山子編 川部成和子画

刊 三編 九冊 尾三・五一

滑稽道中宮島土産 初編之拾遺 十方舎一丸

刊 一冊 尾三・五二

御室八十 八ヶ所 四国栗毛 山東京鶴作 菱川師保画

刊 二卷 二冊 尾三・五三

杜若楼中膝栗毛 南舎遊照編作 奇異亭野村下校

写(稿本) 一冊 尾三・五四

道中千話栗毛 初編・下 刊 一冊 尾三・五五

百千鳥蓮師参り 卷下 二世蓮女狂人 写 一冊 尾三・五六

滑稽千社参 梅亭金鷲 刊 四編 八冊 尾三・五七

〔斯て弥二北八の兩人は〕 (題不詳) 卷中 刊 一冊 尾三・五八

勸善美談益身鏡 教訓亭春水作 溪清英泉画 刊(卯の巻) 二編 二冊 尾三・五九

心学捷徑 大学評註 [——笑句] 狂訓亭主人作 一筆庵主人画 刊 一冊 尾三・六〇

心学 大学評註〔——笑句〕

狂訓亭主人作 一筆庵主人画  
刊 一冊 尾三・三〇二

附会案文

東里山人作 英泉画

刊 一冊 尾三・三〇三

英画口合俄

重一（一九二代目）作 長谷川貞信画

刊 一冊 尾三・三〇三

穴おかし心の内そと 一荷堂半水 刊

一冊 尾三・三〇四

下愚 鄙通辞

棹歌亭梅真

刊 「知十」 一冊 尾三・三〇五

世帯平記雜具噺 卷中・下

刊 一冊 尾三・三〇六

通俗 繡像妹背之門松 黄花狂土作 森川高国画

刊 一冊 尾三・三〇七

席上茶法録〔新撰口上茶番〕

直政画

刊 一冊 尾三・三〇八

諸家 必読 出放題 初編 善謔主人

刊 三卷 三冊 尾三・三〇九

春能楽奇談 卷上 清川山住

刊 「鳥居文庫」 一冊 尾三・三一〇

### 8 人情本

貞女 教訓二筋道 初編 梅暮里谷峨作 英泉画

寛政一〇年刊 三冊 尾四・一

孝女 二葉錦 教訓二筋道 梅暮里谷峨作 国丸画

文政一二年刊 三編 九冊 尾四・一

貞操小笹の雪 初編 梅暮里谷峨 文政五年刊

二卷 二冊 尾四・二

契情意味張月 鼻山人 文政六年刊

一冊 尾四・三

傾城 蘭蝶記 三編・上 同 文政七年刊

一冊 尾四・四

孝婦 実之巻 前編卷二 後編卷一・二 同 刊

三冊 尾四・五

錦の帯屋 雪の白木屋 軒並娘八丈 南仙笑楚満人作 英泉画

文政七年刊 四編 四冊 尾四・六

人世 松の操物談〔貞婦錦繡全伝〕 前編

一筆庵可候作 深齋英泉画 文政四年刊 三卷 三冊 尾四・七

松の操 貞烈竹の節談 卷上 同 刊（文政）

一冊 尾四・八

早衣 藤枝恋情柵 三編・中 同 刊（文政）

一冊 尾四・九

春宵 朧月夜 四編上 五編上・中 同 同

三冊 尾四・一〇

北里通 前編 鼻山人作 英齋泉壽画

文政一〇年刊 三冊 尾一・二

三曲廓日記朝霧全伝 鼻山人作 瑞齋玉成画

文政一〇年刊 五卷 合一冊 尾一・三

前後 臘氣物語 前編 同 溪齋英泉画

文政一二年刊 三冊 尾一・三

鶴毛衣 後編中・下 文政一一年刊

三冊 尾一・四

花街寿々女 刊(壬午序)

一冊 尾一・五

美談菊の露 玉晴堂芝誘作 鶴亭九皇画

天保二年刊 三卷 三冊 尾一・六

春色梅児与美 狂訓亭主人(為永春水)作 柳川重信画

天保三年刊 四編 一二冊 尾一・七

同 卷一 同 同 一冊 尾一・六

梅曆 春色辰巳園 二編・卷四

同 刊 一冊 尾一・九

春抄 英対暖語〔春色——・梅ごよみ拾遺別伝〕 姻景

同 為永春蝶等補校 英一画

天保九年刊 存二冊 尾一・三

春色恵の花 狂訓亭主人(為永春水)作 溪齋英泉画

天保七年刊 二編 六冊 尾一・三

春色田家の花 同 歌川貞重画 刊 五編 一五冊 尾一・三

春宵月の梅 同 静齋英一画 刊 五編 五冊 尾一・三

田家 春雨日記 同 英泉画 天保中刊 三編 九冊 尾一・四

奇遇 春名所懐中曆 同 同 四編 一二冊 尾一・五

おさん 花名所懐中曆 同 同 二冊 尾一・六

光海 新話 玉兔〔なぞらへおはん〕

同 四編 中・下同 刊 六卷(巻三・五欠)四冊 尾一・七

春曉八幡佳年 三編・卷一

同 刊 一冊 尾一・八

風月 春告鳥 二編下・三編上・四編上・五編上

同 刊 四冊 尾一・九

小三 仮名文章娘節用 曲山人 三文書自染補述

天保中刊 三編 九冊 尾一・三

仇競今様櫛 記山人(二代目十返舎一九)作 吳鳥齋主人画

天保四年刊 三編 九冊 尾一・三

春色 花街桜 卷下 鼻山人作 国芳画 刊 一冊 尾一・三

人間心意気 鼻山人作 東里山人画

天保四・五年刊 四編 一二冊 尾四・三

神田 雑談阿玉が池 初編 同 天保五年刊

一冊 尾四・三

春色雪の梅 狂言亭春雅作 歌川貞秀画

刊 四編 四冊 尾四・三

同 三編・中 同 刊 一冊 尾四・三

春色鶯日記 初編 為永春友作 静斎英一画

刊 三冊 尾四・三

縁結月下菊 柳亭種彦作 国貞画

天保一〇年刊 三卷 三冊 尾四・三

春宵 奇談多佳年廻花 松亭金水作 歌川国直画

天保中刊 四編 四冊 尾四・三

風月錦の魚 初編・卷中 松亭金水 刊

一冊 尾四・三

閑情未摘花 卷三 同 刊

一冊 尾四・三

朧月花の葉 一筆庵主人 刊

三編 九冊 尾四・三

孝女 美談時雨の袖 上編・上 瀬川路考 刊

一冊 尾四・三

葛蔓恋之花菱 平亭銀鷄 刊

三卷 三冊 尾四・三

貞操 妓談つたかつら 初編 二醉亭佳雪 花山亭笑馬

刊 二卷 二冊 尾四・三

9 咄 本

軽口へそ順礼 東鶴作 延享三年刊 五卷 五冊 尾五・一

同 卷一―三 同 同 合二冊 尾五・二

話麿の子餅 春章画(山風序) 明和九年刊 一冊 尾五・三

珍染牽頭 稲穂作 同 一冊 尾五・四

軽口大黒ばしら 明和一〇年刊(舞鶴亭一睡序) 五卷 五冊 尾五・五

当世 風流地口須天宝文広画(長琴子序) 安永二年刊 一冊 尾五・六

聞上手 安永中刊(寄山序)「霞亭文庫」 三冊 尾五・七

千里の翅 同 (能染斎序・拍子木堂跋) 一冊 尾五・八

再成餅 沙明・餅十画 安永二年刊 一冊 尾五・九

興都鄙談語 三篇 同 一冊 尾五・一〇

俗 談口拍子 耳秋作 頼作訂 同 「霞亭文庫」 一冊 尾五・一一

聞童子 五編 不知足散人 刊(安永四年序) 一冊 尾五・一二

壳言葉 湖龍・土籠斎画 安永五年刊 一冊 尾五・一三

軽口駒佐羅衛 同 五卷 一冊 尾五・一四



鳥の町

同(采風山人序)

一冊 尾五・六

立春嘯大集

常琴亭習竹

安永五年刊

一冊 尾五・七

高笑ひ

多甫先生作 東武書局 同

一冊

尾五・六

気のくすり

黒狐通人

安永八年刊

一冊 尾五・九

いかのほり

辭狂庵

安永一〇年序・刊

一冊 尾五・三

「落の一丁、購入より廿七年より、東大國文学研究室本により補写し、昭和廿七年九月卅日夜、補綴了。久弥」

壳巢御産寿

天明二年写(南院御産序)

一冊 尾五・三

「この本、大仏以下は安永二年版『産案土産』と同じもの也、更にこれを『嘯安壳』で三用せり」「これ以下、嘯安壳初編の『欠た名人』以下と同じ板本也、よりにて此十丁分のみ写しおくもの也、昭和三年六月、久弥」

〔笑顔はじめ〕

昭和三年写(尾崎久弥筆・天明二年刊本影写)

一冊 尾五・三

「此本、十六丁以下は『十千万両』(十五丁以下四十二丁に至る)と全く同一版本也、若し『十千万両』を安永三年の年の冬とせば、此方、後摺とおぼし、この本、序によれば、年表のいふ『わらひ初』(安永九年版)と同じも様なれども、この序は、とらの初春とありて、年代は吻合せず、然れども、此原本、とらの初春は文字太く、補刻の跡著し、或は『わらひ初』の再摺か、(中略)今姑く『十千万両』に欠く序共十七丁分を影写、仮外題『わらひ初』とし、以て凡てを後考に委ねんとするもの也、昭和三年四月廿七日夜、久弥」

「この本、天明二の『笑顔はじめ』が本外題なりといふ。(しげを氏説) 然れば『十千万両』は天明六にして、この『笑顔はじめ』の再摺補写本也、昭和廿七年九月二十八日夜、久弥誌」

十千万両

刊(寛政九年奥書)

一冊 尾三・三

新作 落咄 扇子壳〔あぶぎ壳〕

天明六年刊

一冊 尾三・四

評判の俵

天明八年(深川珍話序)刊

一冊 尾三・五

大神楽

寛政三年(山々序)刊

一冊 尾三・六

和良 蓋吐 富貴樽

曼鬼武作

寛政四年刊

一冊 尾三・七

軽口 四方の春

卷二・五

寛政六年刊

一冊 尾三・八

鍋 猿

満々亭作 慶々画

寛政八年刊

一冊 尾三・九

鶴の毛衣

桜川慈悲成

寛政一〇刊

一冊 尾三・一〇

児智のはたけ

同

寛政一二年刊

一冊 尾三・一一

落咄し弥二郎口

同

刊(多初春)

一冊 尾三・一二

落咄 腰巾着

十返舎一九

享和四年刊

一冊 尾三・一三

軽口 嘯

同

刊(年摺本)

一冊 尾三・一四

正月もの

花月齋雪兼

文化三年刊

一冊 尾三・一五

〔話〕

第一話「文化三年とらし」

刊

一冊 尾三・一六

〔話〕

同 刊 一冊 尾五・三六

滑稽妙伍天連都 十返舎一九作 小川美丸画

文化八年刊 一冊 尾五・三三

画咄百の笑 浪華一九 文化八年刊

一冊 尾五・三六

巳になる金 千代春道作 北周画

文化一〇年刊 一冊 尾五・元

落噺駱路馬士唄 二編 恋川春町作 国安・哥麿画

文化一一年刊 二冊 尾五・〇

花競璃寛話 桜巻 文化一二年(東筵楚堂序)刊

一冊 尾五・四

落咄屠蘇機嫌 十返舎一九作 国丸画

文政元年刊 一冊 尾五・四

落咄口取肴 十返舎一九作 愚舎一得画

文政元年刊 一冊 尾五・四三

笑の種 神鍋亭作 文政二年刊

一冊 尾五・四

嗚呼笑 鼠尼舎万化 刊

一冊 尾五・四

梅屋鋪 刊(補写あり)「石割蔵」

一冊 尾五・四

十二支紫 三笑亭可楽作 国貞画

刊 一冊 尾五・四

落しばなし 五返舎半九 刊 一冊 尾五・四

(表紙に、梅亭金鷲作 橋蝶楼貞房画 庚戌新版とあり)

同 梅亭金鷲作 貞房画 刊 一冊 尾五・四

新おとし噺 刊 一冊 尾五・四

新板落はなし 刊 一冊 尾五・三

おつこちはなし 一筆庵作・画 刊 一冊 尾五・三

新板大おどけばなし 同 刊 一冊 尾五・三

おとしばなし一口茄子 愛敬亭寿々成作 一盃斎芳虎画 刊 一冊 尾五・三

落はなし宝野山 十方舎一九作 貞信画 刊 一冊 尾五・三

落咄流行尽 鼻山人作 国盛画 刊 一冊 尾五・三

落恵方棚 小野秋津作 玉徳画 刊 一冊 尾五・三

落酒のにはひ「新板酒つくし」 刊 一冊 尾五・三

新春のはつ風 十方舎作 刊 一冊 尾五・三

ばん一口ばなし・顔づくし落はなし 刊 一冊 尾五・三

半てん流行落し噺 有真亭事成 刊 一冊 尾五・三

手拭

落噺初恵比須〔新作一九はなし〕

旭文学作 一九画 文政三年刊 一冊 尾三・空

新噺土産 同 文政七年刊 一冊 尾二・空

同 同 文政九年刊 一冊 尾三・空

流行咄の安売 初・三編 東里山人 同 二冊 尾二・空

落富久喜多留 刊(文政六年晋米甯序) 一冊 尾三・空

道中噺栗毛 節喜蝶作 東離亭主人校 有染齋長秀画 一冊 尾二・空

文政一三年刊 一冊 尾二・空

滑稽噺図絵 豊時成作・画 天保三年刊 四巻 尾三・空

笠亭主人 待受一會 東海道中滑稽譚 初編 花山亭笑馬作 仙果閣 英皇閣 存一冊 尾二・空

天保六年刊 一冊 尾三・空

古今秀句落し噺 弘化元年(二筆甯序)刊 一冊 尾三・空

落話江戸嬉笑 福亭三笑作 歌川国輝画 一冊 尾三・空

嘉永三年刊 一冊 尾三・空

新落し噺 立川焉馬作 歌川国輝画 一冊 尾三・空

同 一冊 尾三・空

落し噺なぞく合 刊 合一冊 尾二・三

なぞく合一 光盛 さく丸作 一好盃酒盤画  
なぞく合二 出子散人序

落噺笑種蒔 初編 谷崎作 芳盛画 安政三年刊

駝洒落早指南 初編 仮名垣魯文輯 芳幾画

文久二年刊 一冊 尾三・三

同 同 同 一冊 尾二・三

同 同 同 三冊 尾三・三

六寄噺の尻馬 長谷川貞信画 刊 三冊 尾三・三

初編 新作 おとしばなし 梅翁 藍廻吉雅信

おどけ新はなし 同 立田士瓶作 長秀画

金びら惣煉しん言 同

仙台 同

新はん 同

高売尽 同

厄払ひ商売往来 同

銭如上人百ころりの御文章 同

しんぱんおどけ貝づくし 同

歯葉売のせりふ 同

ぼうづくし 同

はや口升づくし 同

三づくしおとしはなし 同

かる口 同

新はなし 同

大わらひなぞくづくし 同

おぐらちなぞくづくし 同

金びら行者しんごん 同

洗濯所より蚤虱蚊どもへ御申出之事并ニ虫三ヶ仲間より洗濯所へ 同

輦出る事 同

背物 同

づくし 同

談義并ニ精進料理経 同

桂 文治

魚づくし 奉公人請状之事并ニ酒づくし新酒手形之事

口あい 潘加上人乱国御文章

立田土瓶作 長秀画

狂言 上人色里散財経

吞電軒

大坂めいしよ 十二月手鞠歌

大坂堂東南

新はなし 浄るり太夫名まへづくし

桂 文治

新作 落咄 笑鏡 三人娘

吞電軒

潘乱上人 酒あみだ経 女郎ぼさつ御狂化

大坂堂東南

身上なんきん経 たとふいろは歌当和訓

大坂堂東南

二編

魚尽めうと喧嘩

花房軒作 長秀画

さい国 卅三所 口台おどげばなし

花沢軒

口台 ばなし 国尽 女夫喧嘩

どん仏

町づくし 口合 女夫げんくわ

桂 文治作 長秀画

染色 女夫喧嘩

江南梅翁

色づくし 口合 女夫げんくわ

江南梅翁

年 中 叙 日 尽 口合 女夫喧嘩

十篇舎一九

けだものづくし 花づくし 女夫喧嘩 口合咄

十篇舎一九

かみづくし 女夫げんくわ 并ニあいさつ人

關曲士土ひん 桂 文治

青物 女夫げんくわ 并ニあいさつ人

桂 文治

はしづくし 女夫げんくわ 口合ばなし

天口齋

あほだらきやう

大わらひ 開の賑ひ 玄田土瓶作 長秀画

開の喜び おどげ新はなし 梅翁

同 戲新おとし噺 同

同 おどげ新おとし咄 同

かねがしまことふれ并ニ馬鹿臣ぞつこの秋 吞電軒作 北洋画

かゝ拾島 大妙神御由來

大坂色里 名寄づくし 京名所かへ文章

仏説げんやくきやう 青物づくし 奉公人請状之事并ニ魚尽口合宗旨手形文句 梅翁

くちあい 上旦那 秘藏 妾宅大事由 同

浄るり太夫役者名づくし 女夫げんくわ 紀 定丸

田舎一休狂歌噺

法華 安心いろは歌利益鑑 役者名づくし 梅翁

三編

餅酒大合戦 今太平記異服合戦 十篇舎一九作 長秀画

織 太平記虫合戦 同

飯 太平記 同

虫合戦 猷鳥の助太刀 世帯平記 雑具合戦 同

好色 開ケ原合戦 唱妓 花山 大台戦 立田土ひん

戲女 湖屋大臣 晴徳太子 流瀧 大台戦 同

吞電軒新妙

太閤好色台戦  
太閤好色後日台戦  
座備方  
台所方道具太平記  
新はん  
おどげ  
新はん  
おどげ  
塩漬の国玉子の前由米并ニ真言入  
魚のが原  
青物仲間者とも台所板元役所へ御願上口上書  
新はん板もと台所御料理人様へ奉願上鯉魚仲間より返答書  
ひらかな夷語教

同  
初編 長谷川貞信画 刊 一冊 尾五・七  
二冊 尾五・六

大寄噺の尻馬 初編・六編 月亭生瀨等作 友鳴松旭等画

初編 (口絵 貞信画)

役者尽幕明口上噺

闊達穴物語

大笑さしき噺

忠臣蔵名寄噺

地ごくのこん立

忠臣蔵料理

忠臣蔵ぬらくら講釈

笑の山はなし

大笑おとしばなし

おどげ落はなし

六編 (口絵 雪花画)

菅原づくし口あいばなし

なぞくらべ

おどげ 道楽往来

ていきん

男女いらは歌  
狂訓いらは歌

笑くらべ

おとしばなし

酒あびた如來

づぼら経

ないから たのもし経

さい談

一枚起請文

大寄噺の尻馬 四・五編 月亭生瀨等作 友鳴松旭等画

刊 二冊 尾二・七

わらふ門 刊 一冊 尾二・六

初春万歳の落し断

落し断大しくじり

落し断藤はちごもん

初春おふくとお龜の落しばなし

わらひ鯉 豊丸画 刊 (卵の巻) 一冊 尾三・五

かるくちはなしとり 刊 (芋蔵) 一冊 尾三・六

茶番初音草 象工庵室玉作 湖鏡庵国盛画

刊 一冊 尾三・六

故事附古新話 卷四 刊 一冊 尾三・六

新虎の巻 刊 一冊 尾三・六

茶のこもち 刊 (甲午) 一冊 尾三・六

はなしの種 刊 一冊 尾五・金

一口はなし 刊 一冊 尾五・六

漸万歳 刊 一冊 尾五・七

まんざい 刊 一冊 尾五・八

小碎玉集 刊 一冊 尾五・九

繪本漸山科 卷二・四 刊 二冊 尾五・十

同 卷四・五 刊 合一冊 尾五・十一

こと臍の宿かへ〔穴さかし〕 二・三・五・六編

芳梅画 明治二四年刊 四冊 尾五・十二

○

笑府 清・墨然齋主人編 刊 二卷 一冊 尾五・十三

10 合 巻

也字結恋之弥天 墨川亭雪麿作 溪齋英泉画

天明七年刊 二編 二冊 尾六・一

額乃小さん 福亭三笑作 かつ川春亭画

文化三年刊 三卷 一冊 尾六・二

敵討衛玉川 山東京伝 文化四年刊 二編 一冊 尾六・三

敵討岡崎女郎衆 山東京伝 文化四年刊 「東流庵文庫」 二編 一冊 尾六・四

於杉於玉二身之仇討 山東京伝作 豊国画 同 二編 二冊 尾六・五

ひらかな 八重霞かしくの仇討 同 文化五年刊 三編 三冊 尾六・六

撰州有馬 妬湯仇討話 同 同 二編 二冊 尾六・七

復讐女達三日月於仙 同 同 二編 二冊 尾六・八

安達ヶ原 糸車九尾狐 同 同 三編 三冊 尾六・九

那須野原 笠森娘錦之笈摺 同 同 文化六年刊 一冊 尾六・十

八百屋 松梅竹取談 同 同 三編 三冊 尾六・十一

於七伝 高尾丸剣之稲妻 同 文化七年刊 二編 合一冊 尾六・十二

五連立雁金 五人女都紅粉筆 山東京山 鳥居清峰画 文化六年刊 二編 二冊 尾六・十三

化粧坂懐忠亀鑑 同 文化七年刊 二冊 尾六・十四

大江山酒願童子談 十返舎一九作 国直画 文化五年刊 二編 二冊 尾六・十五

嵐山花 春霞女回国 同 歌川豊広画 同 五編 一冊 尾六・十六

仇討

雷幸蔵轟咄

竹塚東子作 勝川春亭画

文化五年刊 二編 一冊 尾二・七

敵討兎手柏

曲亭馬琴作 歌川豊国画

同 二編 一冊 尾二・六

小鍋丸手石入船

同 同

同 二編 一冊 尾二・元

敵討身代利名号

同 北齋画

同 二編 一冊 尾二・三

歌舞伎伝介忠義話説

同 春亭画

同 二編 二冊 尾二・三

白久屋於妻  
古手屋八郎兵衛 敵討賽八丈

前編 同 文化六年刊

同 一冊 尾二・三

匂全伽羅柴舟

同 国貞画

同 一冊 尾二・三

関戸矢三郎  
牛子庵駄六 力競雅敵討

式亭三馬作 勝川春亭画

同 二編 一冊 尾二・三

敵討ふたまたつか〔金花猫婆化生屋敷〕

同 歌川豊広画

同 一冊 尾二・三

拍掌奇譚品玉匣

半俗退士作 英泉画

文化五年刊 三冊 尾二・三

金毘羅  
御利生 敵討乗合噺

姥尉輔作 国貞画

文化五年刊 二編 二冊 尾二・七

播州鹿兒川  
教心寺由来 復讐爰高砂

同 文化六年刊

同 一冊 尾二・元

はなげはながし  
ひやくみちかし 道外物語

式亭三馬作 豊国画

文化六年刊 一冊 尾二・元

彦山英嶽復讐噺

十返舎一九作 歌川国貞画

文化六年刊 二編 二冊 尾二・三

同 前編 同

同

同 一冊 尾二・三

玉崎吉六  
鹿恋於町 江之島御利生对菅笠

山東京山作 勝川春亭画

文化七年刊 二編 二冊 尾二・三

お露五郎兵衛  
お姿八郎兵衛 曉傘時雨古手屋

山東京山作 同

文化八年刊 二編 二冊 尾二・三

三国白狐伝 下編 市川三升作 歌川国貞画

文化七年刊 一冊 尾六三

寝ものがたり「みのとあふみの——」

一九作 春亭画 文化八年刊 一冊 尾六三

腹之内戯作種本 式亭三馬作 小川よし丸画

同 一冊 尾六三

茶釜前杓子物語 竹のつか東子作 小がわ美丸画

同 一冊 尾六三

人武士弓引方 初音楼一柱作 墨亭月麿画

同 一冊 尾六三

寺西関心 唐犬権兵衛 左文字輝義刀之切味 益亭三友作 歌川国丸画

同 一冊 尾六三

魁曾我筆命寿 同 文化一〇年刊 「洒竹文庫」 二冊 尾六三

桜屋小万 笹野三五郎 五代力筆継棹

山東京山作 勝川春扇画

文化八年刊 一冊 尾六三

懐児夜編笠 同 歌川豊広画

同 一冊 尾六三

先読三国小女郎 山東京山作 歌川国貞画

文化八年刊 一冊 尾六三

名古屋の傘張 不破の関守 偕其後稻妻物語

同 同 二編 二冊 尾六三

娘権八 同 鳥居清峰画

同 二編 二冊 尾六三

籠釣瓶丹前八橋 山東京山作

同 文化九年刊 二編 合二冊 尾六三

今昔八丈揃 同 歌川豊国画

同 二編 合二冊 尾六三

久我之助 ひな鳥 妹背山長柄文台 同 同

同 二編 二冊 尾六三

鹿子貫平 五尺染五郎 升繫男子鏡 同 勝川春扇画

同 二編 合二冊 尾六三

会談三組盃 前編 同 同

文化一一年刊 一冊 尾六三

お初が文箱 三日月おせん 鏡山化粧の紅筆 東西庵南北作 国丸画

文化九年刊 一冊 尾六三



お初が文箱 三日月おせん 鏡山化粧の紅筆 東西庵南北作 国丸画

刊 二冊 尾六・三

女台法 辻談義 鸚鵡反言辞鄙取 柳亭種彦作 鳥居清峰画

文化九年刊 二編 二冊 尾六・三

京一番娘羽子板 同 柳川重信画

同 二編 二冊 尾六・三

清川梅桜振袖日記 同 国丸画

同 「酒竹文庫」 一冊 尾六・三

華雪吹若衆宗玄 同 春扇画

文化一〇年刊 二冊 尾六・三

鶯娘梅相宿 東西庵南北作 春扇画

同 一冊 尾六・三

復讐双三弦 巻下 同

同 一冊 尾六・三

江島児ケ淵桜之振袖 山東京伝作 歌川国貞等画

古跡 同 二編 二冊 尾六・三

天竺 徳兵衛 へمامし入道昔話 京伝作 国貞画

同 二編 二冊 尾六・三

雷神丸剣電 春亭三曉作 小川美丸画

文化九年刊 一冊 尾六・三

成程根殻一九作 十返舎一九編 軽雲亭国丸画

文化一一年刊 一冊 尾六・三

都染於花振袖〔清友あづま与五郎〕 東西庵南北作 国貞画

同 二編 合一冊 尾六・三

同 同 同

同 二編 二冊 尾六・三

妻重男葛之葉 緑亭可山作 同

同 一冊 尾六・三

八ざう 奉納額小三 葛葉山人作 国丸画

金五郎 同 二編 二冊 尾六・三

奉納額小三 葛葉山人作 国丸画 刊 二編 一冊 尾六・三

已鳴鐘男道成寺 曲亭馬琴作 豊国画

同 二編 二冊 尾六・三

駅路鈴与作春駒 同 国貞画

同 二編 二冊 尾六・三

朝比櫛廓曙

山東京山作

勝川春亭画

文化一二年刊

二編 一冊

尾一・六

御無事忠臣蔵

竹塚東子作

国考画

同

一冊

尾一・六

絵看板子持山姥

上・中編

山東京山作

豊国画

文化一二年刊

合一冊

尾一・七

同

同

同

同

二編 (有欠) 二冊

尾一・七

文展狂女  
手車之翁

琴声美人伝

同

文化一三年刊

二編 二冊

尾一・三

十六利勘略縁起

同

同

一冊

尾一・三

猿猴著聞水月談

同

国直画

文化一二年刊

二編 一冊

尾一・六

非情櫛鳥囀  
音介

柳亭種彦作

五彩楼国丸画

同

一冊

尾一・五

お仲  
清七 正本製楽屋統絵

同

国貞等画

同

二編 二冊

尾一・六

いろは女文字続章

鳳凰軒作

国丸画

文化一二年刊

一冊

尾一・七

伊達道具鳥羽累

市川団十郎作

国貞画

同

三編 三冊

尾一・六

女房氣質異赤繩

式亭三馬作

国直画

同

一冊

尾一・六

復讐朝顔鏡

葛葉山人作

松高齋春亭画

同

二編 二冊

尾一・六

月都大内鏡

曲亭馬琴作

彩霞楼国丸画

文化一三年刊

二冊

尾一・八

大磯之丹前  
化粧坂編笠

鯨衛曾我佛

山東京山作

国貞画

同

二編 合一冊

尾一・三

姥池由来  
一家昔語

石枕春宵抄

同

豊国画

同

三編 三冊

尾一・五

袖の梅月土手節

同

同

文化一四年刊

三編 三冊

尾一・六

安積沼後日仇討

同

豊広画

文化中刊

二編 二冊

尾一・五

於初 德兵衛 道雪柳腰帶 山東京伝 美丸画

文化 中刊 二卷 二冊 尾 六・六

盛衰記談 時世話事 春霞接穂百花魁 古今亭三鳥作 国直画

文化 一三年刊 存一冊 尾 六・六

藤中将藕糸織〔葉寿の糸〕

東里山人作 勝川春扇画

同 二編 二冊 尾 六・六

同 同 同

同 二編 二冊 尾 六・六

綱手車花藤沢

東西庵南北作 美丸画

同 二編 合一冊 尾 六・六

普容形 今画体 土蜘蛛太郎一代記 同 春扇画

同 二編 二冊 尾 六・六

書直筆鞘割〔五大力〕

若溪庵主人作 美丸画

文化 一四年刊 三卷 一冊 尾 六・六

山崎与次兵衛 将棊段 忠孝義理詰物

柳亭種彦作 柳川重信画

同 二卷 合一冊 尾 六・六

牛車楼の総踊 桜廻閣の花競 伊勢名物通神風 式亭三馬作 国直画

文化 一五年刊 一冊 尾 六・六

国字 小説 三虫拇戦 柳亭種彦作 国直画

文政 二年刊 二編 二冊 尾 六・六

国字 小説 三虫拇戦 同 国直等画

文政 二年刊 二編 二冊 尾 六・六

名画写本 名不奇特 夢合返魂香 葛葉山人正二作 国直画

同 一冊 尾 六・六

金盛八雛鳥 大尽八八齋 杉酒屋妹背山々 同 国丸画

同 二編 二冊 尾 六・六

討湯尾峠孫杓子 十返舎一九作 国直画

同 二編 二冊 尾 六・六

色男大安売 同 春扇画

文政 三年刊 二編 合一冊 尾 六・六

お旬殿兵衛 仇討物語 信田妖手白猿牽 曲亭馬琴作 歌川豊国画

同 三編 三冊 尾 六・六

鹿目判十郎 袖崎千弥 南色梅早咲 柳亭種彦作 柳川重信画

同 二編 二冊 尾 六・六

四季物語廓寄生 古今亭三鳥作 美丸画

同 二編 合一冊 尾 六・六

虚実傾城客問答 東里山人作 春扇画

文政三年刊 二編 合一冊 尾一六・二四

七変化直宿荒事 月好亭笑寿作 春扇画

同 二編 二冊 尾一六・二五

絵本塵摘問答 刊(文政三年序)

同 一冊 尾一六・二六

善悪附込当座帳 卷上 同

三ッ紋の佐吉 二ッ櫛の小松 浮世形六枚屏風 前編

柳亭種彦作 豊国画

同 文政四年刊 一冊 尾一六・二八

新彫道中双六 同 国貞画

同 「洒竹文庫」 二編 二冊 尾一六・二九

義経一代 記拔萃 同 同

同 同 一冊 尾一六・三〇

娘狂言三勝喜 同 同

同 同 三編 三冊 尾一六・三二

姉はみやぎの 妹はしのぶ 小説由井ヶ浜

京山作 国貞画

同 同 三編 三冊 尾一六・三三

宝寿玉 卷下 東西庵南北作 重信画

文政四年刊 一冊 尾一六・二三

世話女名多右衛門 同 春好画

同 二編 二冊 尾一六・二四

小いな 半兵衛 落のはな月の難波江

春亭三暎作 国直画

同 三卷 一冊 尾一六・二五

同 同 同 同 一冊 尾一六・二五イ

山洞流恵玉狂言 浮世喜楽作 国丸画

同 同 一冊 尾一六・二六

九州与二兵衛 岩之由来 花柳街寄恋・白浪 一筆庵可候作 英泉画

同 二編 二冊 尾一六・二七

同 「吾妻与五郎物語」 同 同

同 二編 二冊 尾一六・二八

仮名 手本 団扇張替 隣川南嶺作 勝川春亭画

同 「洒竹文庫」 一冊 尾一六・二九

雪の曙 卷中 月光亭笑寿作 春好画

同 同 一冊 尾一六・三〇

当意 出傍題無智哉論 初・二編 東里山人作 国直・英泉等画

文政二・五年刊 四册 尾六・三三

同 二・三編 同 同

文政五・八年刊 二册 尾六・三三

男のおうめ 女の糸の助むろそだち変生南枝 山東京山作 国丸画

文政五年刊 二編 二册 尾六・三三

若菜屋和哥句佐 浮世屋亥之助 小柳綺阿弥带止 北川雪麿作 国安画

同 二編 合一册 尾六・三三

昔模樣戲場雛形〔七組双紙〕 龜東作 国直画

同 三編 合一册 尾六・三三

家校継穂之鉢植 上卷 京伝作 下卷 京山作

同 二卷 二册 尾六・三三

滑稽旅賀羅寿〔旅鳥〕 十返舎一九作 豊国等画

同 二編 二册 尾六・三三

おふき 小いと結合緑色系 (扇吉)梅幸作 国直等画

同 二編 合一册 尾六・三三

当世染戲場雛形 後編 鶴屋南北述 国直画

文政六年刊 六卷 合一册 尾六・三三

於千代 半兵衛新うつば物語八百屋のくらびらき 柳亭種彦作 国直画

文政六年刊 三卷 三册 尾六・三三

富士浅間黑白論 諸時雨紅葉合傘 曲亭馬琴作 豊国画

同 二編 二册 尾六・三三

若衆振古跡鐘梅 京山作 豊国画

同 二編 二册 尾六・三三

於駒ヶ註文 白木屋仕入 女帯糸織八丈 東西庵南北作 英泉画

文政七年刊 二册 尾六・三三

黄金の花玉川奇談 閑亭伝英作 美丸画

同 二編 二册 尾六・三三

難波梅室之早咲 月光亭笑寿作 勝川春好画

同 二編 二册 尾六・三三

菊酒屋千歳諸白髪 墨川亭雪麿作 国直画

同 二編 合一册 尾六・三三

当南枝稻妻表紙 市川国十郎作 歌川国直画

同 二編 合一册 尾六・三三

灯笼踊秋之花園 種彦作 国直画

同 三編 三册 尾六・三三

浅間ヶ嶽煙之姿絵 前編 種彦作 重信画

文政七年刊 一冊 尾六・三元

誂染袷帷子 山東京山作 英泉画

文政八年刊 二編 合一冊 尾六・四〇

於<sup>草</sup>松春小袖門松模様 同 国安画

同 二卷 二冊 尾六・四一

再度敵討也実 恋川春町作 美丸等画

同 二卷 合一冊 尾六・四三

会席料理世界吉原 市川三升作 国安画

同 一冊 尾六・四四

其佛錦絵姿 東里山人作 英泉画

同 二編 二冊 尾六・四四

腕喜三郎 胆魂藏 初霞江戸堅入 同 同

同 一冊 尾六・四五

浦皇時次郎 阿菊鴉助 花枪名所扇 柳亭種彦作 国貞画

同 二編 合一冊 尾六・四六

袿重思乱菊 閑亭伝笑作 英泉画

文政九年刊 二編 合一冊 尾六・四七

人形筆五色系蔵 柳亭種彦作 国貞画

文政九年刊 三編 三冊 尾六・四八

同 同 同

同 二編 二冊 尾六・四九

雁加年紺屋作早染 同 同

同 二編 二冊 尾六・五〇

蛙歌春土手節 前編 同 同

同 一冊 尾六・五一

紅粉小方 経師屋阿三 笹色猪口曆手 同 豊国画

同 二編 二冊 尾六・五三

後三年手練義家 市川三升作 国貞画

同 二編 二冊 尾六・五三

同 前編 同 同

同 一冊 尾六・五四

腹内窺機関〔妙薬功験——〕

かしこ庵稿 南仙笑楚満入校 春斎英笑画

同 一冊 尾六・五五

昔男癖物語 十返舎一九作 北尾美丸画

文政九年刊 一冊 尾 六・二五

情鏡傾城膏 坂東秀佳作 哥川国安画

同 二編 一冊 尾 六・二五

桜月浮世雛形 志満山人作 歌川国信画

同 二冊 尾 六・二五

笠松峠雨夜菅笥 墨川亭雪麿作 国安画

同 二編 二冊 尾 六・二五

夕霧 傾城恋三味線 同 英泉画

文政一〇年刊 二冊 尾 六・二五

山本の勝山 犬著聞傾城亀鑑 前編

同 同

同 一冊 尾 六・二五

みか月おせん の後へん 三日月太郎物語 同 台一冊 尾 六・二五

東里山人作 松本幸四郎補 溪斎英泉画

同 同

同 二編 二冊 尾 六・二五

諸国満作豆 十返舎一九作 貞秀画

文政一〇年刊 一冊 尾 六・二五

からわたり家財繁栄抄 同 貞景画

同 二編 二冊 尾 六・二五

たからふね 同 歌川広重画

同 一冊 尾 六・二五

宝職人尽 同

同 一冊 尾 六・二五

和歌三人由来 瀬川路考作 泉晁画

同 二編 二冊 尾 六・二五

四ツ家怪談後日譚 尾上梅幸作 英泉画

同 二編 二冊 尾 六・二五

想合对菅笠 梅幸作 豊国画

同 二編 二冊 尾 六・二五

東国太郎両雄奇人 市川三升作 北尾重政画

同 二編 二冊 尾 六・二五

絵図自慢歌妓容気 京山作 国貞画

於駒才三 後編

京山作 豊国画

文政一〇年刊

一冊 尾六・七四

てまり唄幼絵説

南仙笑楚満人作 英笑画

同

二編 二冊 尾六・七五

同

後編

楚満人作 英笑画 刊

合一冊 尾六・七五イ

長壁太郎譚

同 国安画

同

一冊 尾六・七六

風俗女西遊記

同 同

文政一一年刊

二編 合一冊 尾六・七七

蝶千鳥鎌倉模様

同

春斎英笑画

同

二編 合一冊 尾六・七八

金のわらし  
追加 栗毛尻馬

玉晴堂芝好作 皎月堂楓溪画

写

一冊 尾六・七九

ぜんぐちうしん孝記

蓬萊山人作 国貞画

文政一〇年刊

二編 二冊 尾六・八〇

牽牛織女願糸竹

馬琴作 国貞画

同

三編 合一冊 尾六・八一

今戸みやげ女西行

同 同

文政一一年刊

三編 三冊 尾六・八二

御婢子育桂乃川鮎

墨川亭雪麿作 英泉画

文政一一年刊

二編 二冊 尾六・八三

初時雨矢口渡

十返舎一九作 英泉画

同

二編 二冊 尾六・八四

忠臣狸七役

同 安秀画

同

一冊 尾六・八五

鹿子紋娘道成辞

京山作 英泉画

同

二編 合一冊 尾六・八六

同

同

同

東来希代関取

同

同

二編 二冊 尾六・八七

伊呂波引寺入節用

初編 柳亭種彦作 国貞画

同

二編 二冊 尾六・八八

敵忍笠時代蒔絵

種彦作 国丸画

同

合一冊 尾六・八九

裙模様沖津白浪

鶴屋南北作 国貞画

同

二編 二冊 尾六・九〇

同

同

同

三編 合一冊 尾六・九一



夢之世話金則敵

恋川春町作 英笑画

文政一二年刊

二編 合一冊

尾二六・二五三

扇富士曾我物語

五柳亭徳升 豊国画

同

三編 合一冊

尾二六・二五三

伊達姿辰巳八景

市川三升作 国安画

同

二編 合一冊

尾二六・二五〇

黒雲太郎雨夜譚

乾坤坊良齋 市川三升校 英泉画

同

二編 合一冊

尾二六・二五五

杜若紫再咲

岩井紫三郎作 同

同

三編 三冊

尾二六・二九六

金沢万八笑増談

松竹園秀山作 五雲亭貞秀画

〔表紙に「継子立波の濡衣」恋川春町作・歌川国安画とあり〕

刊

二編 二冊

尾二六・二九七

朝比奈当兵衛  
喧嘩屋五郎右エ門 俠客誦安売

岩井紫著校 歌川国麿画

文政一二年刊

二編 合一冊

尾二六・二九六

同

同 同

同

二編 二冊

尾二六・二九六

譬草心種風・夷曲家内安全集

十返書一九作 春川英笑画

文政一・一二年刊

合一冊

尾二六・三〇〇

喜怒哀楽堪忍袋

式亭虎之助作 国安画

文政一二年刊

二編 二冊

尾二六・三〇一

小女郎手昔編笠

墨川亭雪麿作 一竜斎国虎画

同

二編 二冊

尾二六・三〇二

身振伊路波計位

東西庵南北作 花蘭斎重政画

同

二編 二冊

尾二六・三〇三

油屋久兵衛  
おなしくお蘭 新形染松之葉重

恋川春町作 歌川安秀画

同

二編 二冊

尾二六・三〇四

魁梅枝曾我

十字亭三九作 一鳳斎国安画

文政一三年刊

二編 二冊

尾二六・三〇五

阿花  
半七艶競恋花染

恋川春町作 英泉等画

同

三編 三冊

尾二六・三〇六

繡絵双白浪

二編 尾上梅幸作 英泉画

同

合一冊

尾二六・三〇七

怪談春雨草紙

市川三升作 国安画

同

三卷 合一冊

尾二六・三〇八

三勝半七  
外 伝紅白菊蝶の曲舞

柳泉亭種正作 種彦校 国貞画

文政一三年刊 三編 三冊 尾二・三〇元

武勇功亀鑑 十返舎一九作 春川英笑画

同 二卷 二冊 尾二・三〇〇

武勇功亀鑑 下編 十返舎一九作 英笑画

天保元年刊 一冊 尾二・三〇・四

御詠替島廻 同 歌川国安画

同 一冊 尾二・三二

怪談波良鼓 五柳亭徳升作 国芳画

同 二卷 合一冊 尾二・三三

金毘羅船利生纜 三編上・七編・八編上

曲亭馬琴作 英泉画

刊(文政) 四冊 尾二・三三

修紫田舎源氏 柳亭種彦作 歌川国貞画

文政一二至天保一三年刊 三八編 合一八冊 尾二・三四

同 初編 同 同

文政一三年刊(再版) 二冊 尾二・三五

風俗金魚伝 馬琴作 国安画

文政一二至天保三年刊 三編 合三冊 尾二・三六

新篇金瓶梅 馬琴作 国安・国貞・豊国画

文政一四至弘化四年刊 一〇集 一〇冊 尾二・三七

同 八ノ三・四 馬琴作 国貞画

天保一二年刊 二冊 尾二・三八

小町紅牡丹隈取 鶴屋南北作 国貞画

文政一四年刊 三冊 尾二・三九

合物端歌彈初 笠亭仙果作 種彦校 国貞等画

同 前後帙 四冊 尾二・三〇

同 同 同

同 四冊 尾二・三一

怪談鳴見絞 鶴屋南北作 国貞画

同 二編 二冊 尾二・三三

富士裾うかれの蝶衛 種彦作 英泉画

同 二卷 二冊 尾二・三三

傾城氣質夜梅川 市川団十郎作 五渡亭国貞画

同 三卷 三冊 尾二・三四

金儲花盛場

十返舎一九作 安秀画

天保元年刊

二卷

一冊

尾六・三五

同

同

同

一冊

尾六・三五

歌枕偽物話

初編

尾上梅幸編 英泉画

天保二年刊

一冊

尾六・三七

小みな判兵衛時話今桜野駒  
於千代

松亭金水作 貞翁主人画

三編

三冊

尾六・三六

三津瀬川上品仕立

種彦作

天保三年刊

三編

三冊

尾六・三六

同 「堀内文庫」

一冊

尾六・三六

三津瀬川法花勝美

設間山人作 国芳画

同

一冊

尾六・三三

花桜木春夜話

種彦作 英泉画

同

二編

二冊

尾六・三三

向人廓山彦

坂東養助作 国貞画

同

三編

三冊

尾六・三三

五節供稚童講釈

山東京山作 国安画

同

二編

四冊

尾六・三三

梅曆魁草紙

五柳亭徳升作 同

同

三卷

合一冊

尾六・三五

義経越路松

十返舎一九作 貞秀画

天保三年刊

三編

一冊

尾六・三五

本朝武王軍談

同

天保四年刊 国芳画

三編

合一冊

尾六・三五

化皮太鼓伝

同

同

同

三編

一冊

尾六・三五

同

同

同

二編

二冊

尾六・三五

改色団七島

吉見種繁作 国芳画

同

三卷

合一冊

尾六・三五

輪廻機綱夢白浪

市村家橋作 貞翁景晁画

同

二編

二冊

尾六・三四

吾妻花所縁襦袢

式亭虎之助作 国貞画

同

三編

三冊

尾六・三四

尾形鱗生伝

三亭春馬作 北尾重政画

同

二卷

合一冊

尾六・三四

国性谷合戦 墨川亭雪麿作 歌川国虎画

天保五年刊 三編 三冊 尾六・三四

同 同 同

三編 三冊 尾六・三四

旗瓢菟水葛葉 吉見種繁作 歌川広重画

同 三冊 尾六・四六

其裏梅真砂埜白浪 中村芝翫作 香蝶楼国貞画

同 二編 二冊 尾六・四七

上州機筆綾織 柳屋菊彦作 種彦校 歌川貞秀画

天保六年刊 三卷 三冊 尾六・四八

たはこと句合 種彦作 国芳画

同 一冊 尾六・四九

於組 洗鹿子紫江戸染 墨川亭雪麿作 英泉画

同 三卷 合一冊 尾六・五〇

枕琴夢之通路 笠亭仙果作 種彦校 歌川貞秀画

同 三卷 三冊 尾六・五一

花蔭賤之俳優 同 国虎画

天保七年刊 二卷 二冊 尾六・五二

昔模様娘評判記 京山作 国貞画

天保七年刊 三卷 合一冊 尾六・五三

囲碁之手段鶴の巣ごもり 瓢亭種繁作 歌川貞虎画

同 二編 二冊 尾六・五四

ふてつはなひなかのらくかき 墨川亭雪麿作 国貞画

同 三編 合一冊 尾六・五五

昼夜帯雪与播墨 雪麿作 貞秀画

天保八年刊 二卷 合一冊 尾六・五六

総累赤繩取組 楽亭西馬作 英泉画

同 三卷 三冊 尾六・五七

同 卷上・中 同 二卷 合一冊 尾六・五八

同 卷上 同 一冊 尾六・五九

裏表忠臣蔵 市川白猿作 国貞画

同 三編 三冊 尾六・六〇

裏表忠臣蔵 二編・上 同 同

同 一冊 尾六・六一

平家物語 二編上 松亭金水作 国直画

同 一冊 尾六・六一

読宮城野忍昔 柳亭種彦作 國貞画

天保八年刊 二卷 台一冊 尾六・三六

結神末松山 十返舎一九作 同

同 三卷 台一冊 尾六・三五

梅かほる雪の室咲 式亭小三馬作 貞秀画

同 三卷 台一冊 尾六・三五

敵鯉差身業物〔飛礫助太刀〕 通用亭徳成作 芳虎等画

同 二編 二冊 尾六・三五

同 同 同 同

同 二編 二冊 尾六・三五

金花猫婆化生鋪 大海寺金龍作 貞秀画

天保九年刊 三卷 三冊 尾六・三六

〔人形手新図更紗〕 卷下 雷麿作 國貞画

同 一冊 尾六・三六

佐野渡怨敵懸橋 緑亭仙橋作 貞秀画

天保一〇年刊 三卷 三冊 尾六・三六

名仮宅比六歌仙 一亭万丸作 貞秀画

同 二卷 台一冊 尾六・三六

柳蔭古着新店 一・三 笠亭仙果作 貞秀画

天保一〇年刊 二冊 尾六・三七

本調子三筋糸巻 京山作 貞秀画

同 三編 三冊 尾六・三七

天竺徳瓶物語 京伝作 豊国画

同 一冊 尾六・三七

げんきん霞帯春空解 三亭春馬作 國貞画

同 二編 二冊 尾六・三七

豊川栗毛の人真似 石亭山猿

写(天保一一年序) 二冊 尾六・三七

写生百面叢 花笠外史作 國秀画

天保一一年刊 二冊 尾六・三七

俳優楽屋雑談越路之怪 立川焉馬作 國貞画

同 一冊 尾六・三七

同 卷下 同 同

同 一冊 尾六・三七

仙女香七変化粧 初編 春馬作 同

同 三卷 台一冊 尾六・三七

有智治春の七種 三甫錦二作 東里山人校 歌川芳政画

天保一二年刊 二編 二冊 尾六・六〇

小桜姫閉月奇談 雪麿作 芳虎画

天保一二年刊 二編 二冊 尾六・六一

祝言千箱玉 美図垣笑顔作 一声斎芳鶴画

同 二卷 二冊 尾六・六三

旅硯振袖日記 同 国貞画

天保一三年刊 三卷 三冊 尾六・六三

物見於松海道太郎善悪振分道中数語録 同 同

同 三編 三冊 尾六・六四

春説名勝記 同 一益斎芳虎画

同 三卷 三冊 尾六・六五

恵方初夢草紙 宝田千町作 貞秀画

同 三卷 三冊 尾六・六六

武烈天皇強悪話 為永太郎兵衛作 愛亭笑顔校 芳虎画

同 三編 合一冊 尾六・六七

犬神太郎暴悪譚 雪麿作 芳鶴画

同 三卷 三冊 尾六・六八

百面相仕方ばなし

土橋亭りう馬・扇好作 一勇斎国芳画

天保一三年 二編 合一冊 尾六・六九

鴛鴦物語 山東京山作 国貞画

同 二編 二冊 尾六・七〇

大晦日曙草紙 七編上 同 同

同 一冊 尾六・七一

意見早引大善節用 為永春水作 英泉画

天保一四年刊 一冊 尾六・七三

訓心学図会 古賀兵藏関 英泉画

同 一冊 尾六・七四

心学誰身の小槌 一筆庵作 同

天保一五年刊 二編 二冊 尾六・七五

忠孝早染草 初編 京山作 国芳画

同 二編 二冊 尾六・七六

同 同 同

同 二編 合一冊 尾六・七七

国姓爺将基合戦 卷下 万亭応賀作 英泉画

天保一五年刊 一册 尾一六・元六

放駒白兵衛腕の鬼三郎角力忠義伝 雪麿作 北尾重政画

天保一六年刊 三編 三册 尾一六・元九

児雷也豪傑譚 美図垣笑顔作 香蝶楼国貞等画

天保一〇至元治二年刊 四二編 二一册 尾一六・三〇〇

絵図名所杖〔絵図見西行〕 京山作 国貞画

天保九至嘉永四年刊 一一編 二二册 尾一六・三〇一

釈迦八相倭文庫 万亭応賀作 一陽斎豊国等画

天保一六至明治四年刊 五八編 二六册 尾一六・三〇二

同 同 同

同 五八編(有欠) 卷册 尾一六・三〇三

雷太郎姦勇〔強悪〕物語 式亭三馬作 豊国画

刊(弘化中再版)「石割蔵」一册 尾一六・三〇四

同 前編 刊 五卷 一册 尾一六・三〇五

紫菜浅草土産〔貧福交換欲得〕 十返舎一九作 豊国画

弘化二年刊 二編 二册 尾一六・三〇六

戯作花赤本世界 式亭小三馬作 豊国画

弘化三年刊 二編 二册 尾一六・三〇七

春日長鬚々野話 卷上 同 同

同 一册 尾一六・三〇八

春の日ながひげく野話 小三馬作 豊国画

同 二編 二册 尾一六・三〇九

松鶴賀操諸声 卷中 笑顔作 貞重画

同 一册 尾一六・三一〇

桜風呂剣復讐 白雲洞主人作 五雲亭貞秀画

同 二編 二册 尾一六・三一一

膝栗毛余興読而未來記 東里山人作 貞秀画

弘化三・四年刊 二編 四册 尾一六・三一二

菊寿童霞盃 初編下 京山作 豊国画

弘化四年刊 一册 尾一六・三一三

翁艸千歳盃 万花亭応山作 英泉画

同 二編 二册 尾一六・三一四

其由縁鄙佛 一筆庵主人・柳下亭種員・笠亭仙果作 豊国等画

弘化四至文久年間刊 二二編 一一册 尾一六・三一五

其由縁鄙俚 初編至五編 一筆庵主人作 豊国画

弘化四至嘉永二年刊 台三冊 尾 一六・三六

菊五郎五十三次〔黄菊花都路〕 十返舎一九作 国芳画

弘化五年刊 二編 二冊 尾 一六・三七

同 後編 同 同

刊 一冊 尾 一六・三八

教草女房形気 京山作 豊国(国貞)画

弘化三至安政七年刊 二〇編 三冊 尾 一六・三九

庭訓朝顔物語 初編・二編上 京山作 豊国(国貞)画

嘉永三年刊 四冊 尾 一六・三〇

庭訓朝顔物語 二編下・三至六編 京山作 豊国等画

同 台二冊 尾 一六・三〇・三一

天神一代記 卷下 葛葉山人作 国丸画

同 一冊 尾 一六・三一

雪梅芳譚犬の草紙 初・二編 笠亭仙果作 豊国画

刊 四冊 尾 一六・三三

八犬伝犬廻草紙 一〇・一二編 笠亭仙果作 豊国画

嘉永三年刊 四冊 尾 一六・三三・三四

古今草紙合 仙果作 豊国等画

嘉永二至安政三年刊 一三編 台六冊 尾 一六・三三

文しほや正や栄花譚 同 国輝画

嘉永二年刊 一冊 尾 一六・三四

俠客伝ハヤシ模略説 楽亭西馬作 豊国・国輝画

嘉永三至八年刊 一二編 一二冊 尾 一六・三五

妹背ハヤシの七ツ組入子枕 笠亭仙果作 国芳画

嘉永三至五年刊 五編 一〇冊 尾 一六・三六

濡燕稻妻双紙 玉川亭調布作 錦朝楼秀虎画

嘉永四・五年刊 四編 八冊 尾 一六・三七

薄紫宇治曙 三・四・六・七・八編 柳下亭種員・笠亭仙果

嘉永四至安政三年刊 台二冊 尾 一六・三六

品定五人娘 京山作 芳虎画

嘉永四至七年刊 四編 二冊 尾 一六・三九

白縫譚 柳下亭種員等作 香蝶楼豊国等画

嘉永二至明治一六年刊 七〇編 二四冊 尾 一六・三〇

浮説歌線会山 一筆庵英寿作 芳綱画

嘉永五年刊 二編 合一冊 尾 一六・三一



教訓迷子札

為永春水作 広重画

嘉永六年刊

一册 尾六・三三

春服対佳賀紋

三編 仙果作 国貞画

同

一册 尾六・三三

伊賀越道中双六

玉蘭斎訳 貞秀画

同

三編 三册 尾六・三三

都島美男 踊形容花競

柳水亭種清作 一陽斎豊画

嘉永七年刊

五編 六册 尾六・三三

同

同 同

同

三編 三册 尾六・三三

黄金水大尽盃

初編 為永春水作 国貞画

同

一册 尾六・三七

与話情浮名横櫛

初編 蝶田吉野文作 一勇斎国芳画

同

一册 尾六・三六

当写殿下茶屋

純亨魯文作 一勇斎国貞画

嘉永八年刊

三卷 合一册 尾六・三四

新編金鷄談

初編 為永春水作 国芳画

嘉永八年刊

合一册 尾六・三四

北雪美談時代加賀見

為永春水作 国貞画

嘉永八至明治三年刊

四〇編 四〇册 尾六・三三

東海道中栗毛弥次馬

一九稿 純亨魯文作 芳直画

安政二年刊

二編 二册 尾六・三三

同

同 同 芳幾画

文久元年刊

二編 二册 尾六・三四

同

初編 同 同

同

一册 尾六・三三

座頭殺宇津谷峠

卷上 柳烟亭種久作

安政三年刊

一册 尾六・三三

座頭殺宇津谷峠

後編 柳烟亭種久作 国貞画

刊 (安政三年序)

一册 尾六・三三

大山道中膝栗毛

〔玉櫛匣二個男〕 純亨魯文作 一松斎芳茶画

安政四年刊

一册 尾六・三三

日光道中膝栗毛

魯文校 一蘭斎国綱画

同

一册 尾六・三三

身延參詣甲州道中膝栗毛

同 芳盛画

同

一册 尾六・三三

木曾栗毛の弥次馬

鈍亭魯文作 芳直画

刊(安政) 一冊 尾六・五〇

晴模様染衣更着 初編下・二編下 柳水亭種清作 国貞画

安政五年刊 二冊 尾六・五三

小幡怪異雨古沼 三編 河竹新七稿 種清綴 梅蝶楼国貞画

安政七年刊 二冊 尾六・五三

濡衣女鳴神 四至一〇編 為永千章・鶴亭秀賀作 同

(安政五至慶応二年)刊 七冊 尾六・五三

童謡妙々車 柳下亭種員・三亭春馬等作 同

安政二至明治七年刊 二五編 五〇冊 尾六・五四

弥次 北八横浜久里毛 岳亭春信作 芳幾画

万延元年刊 二編 一冊 尾六・五五

八幡祭礼小望月賑 初編上 其水玄稿 一瓢綴 国貞画

同 一冊 尾六・五六

比奈都大内物語 初編 笠亭仙果作 国芳画

万延二年刊 二冊 尾六・五七

龍と三升高根の雲霧 並未舎五柳作 梅蝶楼国貞画

同 三編 六冊 尾六・五六

青砥稿花紅彩画 河竹新七案 柳屋梅彦綴 国貞画

文久二年刊 三編 六冊 尾六・五九

花裘狐の双紙 仮名垣魯文作 芳虎画

同 二編 四冊 尾六・五〇

仮名情譚恋畦倉 初編 瀬川如臯作 国貞画

同 一冊 尾六・六一

東紫哇文庫 二編 同 芳幾・芳虎画

文久二至慶応刊 二冊 尾六・六一

○

朝茶湯一寸口切 山東京伝作 豊国画

刊 二編 二冊 尾六・六三

躰草娘庭訓 卷上 山東京山作 同

刊 一冊 尾六・六四

文覚一代記 曲亭馬琴作 同

刊 合一冊 尾六・六五

篠塚太郎英勇譚 楚満人作 国九画

刊 合一冊 尾六・六六

識語「此本、春水の処女作とも見るべきもの也」

新春草紙顔見世 振鷺亭主人作 国直画 刊 一册 尾一六・一七  
 柳幕魁双紙 初一四・八編 為永颯長作 国貞画 刊 五册 尾一六・一七

玉苗草紙 桜川慈悲成作 豊国画 刊 三册 尾一六・一七  
 浜真砂石川草紙 式亭三馬作 国貞画 刊 六卷 合一册 尾一六・一七

同 同 同 刊 六卷 一册 尾一六・一七  
 同 同 同 刊 二編 二册 尾一六・一七

世之助噺 同 同 刊 三卷 一册 尾一六・一七  
 浮世夢助魂胆枕 同 国直画 刊 三卷 一册 尾一六・一七

おしろいの薬 江戸の水 武亭小三馬作 国貞画 刊 一册 尾一六・一七  
 救助風話 十返舎一九作 国丸画 刊「竹之舎」 一册 尾一六・一七

善悪夢浮橋 同 同 刊 一册 尾一六・一七  
 敵討磐提杜 同 喜多川月丸画 刊 一册 尾一六・一七

伊賀越乗掛合羽 十返舎一九作 北川美麿画 刊 二編 合一册 尾一六・一七  
 西行法師一代記 柳亭種彦作 広重画 刊 一册 尾一六・一七

正本製 同 国貞画 刊 一編(有欠) 二册 尾一六・一七

同 九編 同 同 刊 合一册 尾一六・一七  
 星下梅花咲「えほん本町そたち」 仙客亭柏琳作 種彦校 貞秀画 刊 一册 尾一六・一七

幼稚絵解古状揃 一筆庵主人 英泉画 刊 二編 二册 尾一六・一七  
 万福長者宝蔵入 一勇斎国芳作・画 刊 一册 尾一六・一七

相合駕江之島詣 中・下編 墨川亭雪麿作 五渡亭国貞画 刊 合一册 尾一六・一七  
 弥彦おぼア 越後砂子 卷中 お剛が怪だん 泉屋等画 刊 一册 尾一六・一七

三国妖婦伝 五柳亭徳升 国安画 刊 三册 尾一六・一七  
 東国奇談月夜桜 下編 国芳画 刊 一册 尾一六・一七

同 同 刊 一册 尾一六・一七

宝船黄金桅 東里山人作 勝川春扇画 刊 一冊 尾六・五六

今昔小町譚 橋本徳瓶作 豊国画 刊 二編 二冊 尾六・五七

同 同 同 刊 六卷 合一冊 尾六・五八

黄金花猫目鬘 仮名垣魯文作 芳虎画 刊 三編 六冊 尾六・四〇

佐野志賀蔵一代記 同 刊 合一冊 尾六・四二

いとさくら 後編 綠亭可山作 勝川春亭画 刊 一冊 尾六・四三

恋女房響討双六 姥厨輔作 歌川国長画 刊 二冊 尾六・四三

松縁高砂話 同 国貞画 刊 一冊 尾六・四四

同 同 同 刊 一冊 尾六・四五

飛脚天狗金持自慢 笠亭仙果画 高国作 刊 一冊 尾六・四六

〔所縁彩——〕 勝川春英画 刊 一冊 尾六・四七

苜萱桑門 歌川国信作・画 刊 六卷 一冊 尾六・四八

井筒屋於房 平野屋徳兵衛 教文女筆始

同 同 刊 一冊 尾六・四九

判官の草紙 芳幾画 刊 一冊 尾六・四〇

本朝合戦図絵〔諸国大合戦〕 刊 一冊 尾六・四二

島巡浪間朝夷奈 孟斎芳虎画 刊 二冊 尾六・四三

新田足利楠公録 春馬訳 国郷等画 刊 一冊 尾六・四三

〔石はし山・楠一代記〕 刊 一冊 尾六・四四

高名合戦記〔川中島合戦・豊臣四国征伐〕 一 猛斎芳虎訳・画 刊 三冊 尾六・四五

〔さかる松・小ぐり物かたり〕 刊 合一冊 尾六・四六

桃太郎一代記 楽亭西馬作 国考画 刊 一冊 尾六・四七

昔咄猿蟹合戦 全亭愚文作 一光斎芳盛画 刊 二編 合一冊 尾六・四八

敵討かちく山〔昔噺——〕 一斎画 刊 一冊 尾六・四九

うさぎ大手てがら 笠亭仙果作 高国画 刊 一冊 尾六・五〇

○ 〔明治刊本〕

清盛俊寛一代記 楽亭西馬訳 一 恵斎芳幾画 明治二年刊 一冊 尾六・四三

松飾徳若譚 仮名垣魯文作 錦朝楼芳虎画 明治四年刊 四編 八冊 尾六・四三

伊賀越敵討 笑門舎福来作 梅堂画 刊(明治八年序) 合一冊 尾六・四三

鳥追阿松海上新話 久保田彦作 陽州齋周延画

明治一二年刊 三編 三冊 尾一六・四四

其名も高橋 東京奇聞 岡本勘三(起泉)作 桜齋房種画  
毒婦小伝

明治一二年刊 三編 九冊 尾一六・四三

同 七編 同 同

同 三冊 尾一六・四六

沢村田之助曙草紙 同 楊洲周延画

明治一三年刊 五編 一五冊 尾一六・三七

勢肌彩俱利伽羅 初編中・下 川上真辺作 梅堂国政画

同 二卷 二冊 尾一六・三六

荒磯割烹鯉魚腸 久保田彦作 守川周重画

明治一四年刊 五編 一五冊 尾一六・三九

蓆旗群馬嘶 二編 彩霞園柳香作 梅堂国政画

明治一四年刊 合一冊 尾一六・四〇

浦里明鳥夢の合雪 国麿画  
時次郎

同 二冊 尾一六・四一

北廓之花 三編上 同 一冊 尾一六・四三

朝鮮異聞 小林清親作・画 明治一五年刊 二編 合一冊 尾一六・四三

愛知明治天一坊 渡辺文京作 梅堂国政画 国晴補画  
奇聞

明治一六年刊 二編 二冊 尾一六・四四

恋娘昔八丈 柳水亭種清編 国松画

刊 二冊 尾一六・四五

霜夜鐘十字辻うら 三編・中 武田交求録 大蘇芳年画

刊 一冊 尾一六・四六

### 11 和歌・連歌

怜野集 卷九(恋・下) 刊 一冊 尾一七・一

山家集類題 松本柳齋編 文化一二年刊 二卷 一冊 尾一七・二

西行堂集詩歌 刊(天明元年松平君山序) [酒竹庵] 一冊 尾一七・三

二村山古歌集 中野清風編 高雅画 刊(安政四年植松茂岳序) 一冊 尾一七・四

○

〔百人一首〕 溪齋英泉画 刊 一冊 尾一七・五

永楽百人一首千歳舞 英泉画 天保六年刊 一冊 尾一七・五

列女百人一首 緑亭川柳編 葛飾老人等画

弘化四年刊 一冊 尾七・六

秀雅百人一首 同 弘化五年刊

一冊 尾七・七

英雄百人一首 同 貞秀画 嘉永元年再版

一冊 尾七・八

続英雄百人一首 同 北斎画 嘉永二年刊

一冊 尾七・九

義烈百人一首 同 嘉永三年刊

一冊 尾七・一〇

畸人百人一首 同 葛飾為齋画

一冊 尾七・一一

贈答百人一首 同 嘉永六年刊

一冊 尾七・一二

百人一首女訓抄 嘉永元年刊

一冊 尾七・一三

武家百人一首 賞月堂編 玉蘭齋貞秀画 刊

一冊 尾七・一四

和漢英雄百人一首 柳亭種秀編 貞秀画 刊

一冊 尾七・一五

忠孝三十六佳撰 勸善堂春水編 国直等画

弘化二年刊 三卷 五冊 尾七・一六

同 同 同 三卷 三冊 尾七・一七

○ 哥仙金玉鈔 系図并伝記 享保三年写(天和三年序) 一冊 尾七・一八

袖中文尽し 刊 一冊 尾七・一九

〔八月十五夜に〕 刊

一冊 尾七・二〇

平語和歌 繪本亀尾山 西川祐信画刊(延享四年序)

三卷 三冊 尾七・二一

同 卷中 刊

一冊 尾七・二二

江戸名所和歌集 蜂屋光世 刊(文久三年序)

二卷 二冊 尾七・二三

今古掌中和哥母子草 刊(明治・銅版)

一帖 尾七・二四

新編歌俳百人撰 柳下亭種員編 鶴野天山書 一陽齋豊国画

嘉永二年刊 一冊 尾七・二五

連歌初心抄 寛永二年刊

一冊 尾七・二六

12 俳諧

俳諧四季部類大成〔俳諧早指南〕 刊

一冊 尾七・二七

俳諧発句題林集 雑之部 關更閼 刊

一冊 尾七・二八

俳諧をだまき綱目大成 溝口竹亭編

一冊 尾七・二九

安永一〇年刊(元禄版改版) 一冊 尾七・三〇

四季混題句集 山之本宗匠編 写

一冊 尾七・三一

新撰 名譽 發句五百題集 卷乾 柳翠園浪兒編 刊

一冊 尾七・三二

俳諧図会 金水道人編 刊 一冊 尾不六

芭蕉翁発句集 刊 一冊 尾不七

熟田宮雀 兼頼編 写(延宝五年刊本書写) 二卷 二冊 尾不八

識語 上卷「右、昭和十二年一月四日より六日によりわたり影写了(下略)」  
下卷「昭和五年十二月廿八日影写了、原本八高蔵本なりと云。久弥」

続虚栗 卷下 宝井其角編 貞享四年刊 「尚古堂蔵書印」 一冊 尾不九

ひさこ 爾頌編 刊(元禄三年越智越人序) 一冊 尾不〇

続猿蓑集 卷下 刊(元禄一一年跋) 一冊 尾不二

諸名家発句集(金鳥玉兔集) 刊 一冊 尾不三

もゝの齡 無事宗古編 刊(文化九年序) 一冊 尾不三

恋 栗 葎屠蘇北元 文化一三年刊 「知十」 二卷 二冊 尾不四

俳諧千本廼花 路直編 翠湖画 文化中刊(再版) 一冊 尾不五

名所発句集 初篇 溪齋英泉画 天保一四年刊 一冊 尾不六

同 二篇 刊(芭蕉堂紙山序) 一冊 尾不七

同 三篇 広重画 刊(嘉永三年序) 一冊 尾不八

同 余滴庵芳泉編 慶応二年刊 二卷 二冊 尾不九

丁巳 大小発句合・吟窓院献額三十六句撰 弘道画 刊(安政四・五年) 一冊 尾不〇

拔萃十七章・表おはせ・拔萃二十有五章 写 二冊 尾不二

飾 節 田島博道編 刊 一冊 尾不三

### 13 歌 謡

梁塵愚案鈔 一条兼良 寛文八年刊 二卷 一冊 尾不四

梁塵後抄 熊谷直好 万延元年刊 二編 四冊 尾不五

同 同 同 二編 四冊 尾不六

千秋小謡万歳楽 里謡山人重羽編 下河辺拾水子画 天明七年刊 一冊 尾不七

大谷寺

釈 大我

江戸中期写

一冊

尾元・五

新曲絲の節

津山橋校等

宝暦七年刊

一冊

尾元・六

細 琴歌曲時習考

南郊翁校 松川半山画

嘉永元年刊(再版)

一冊

尾元・七

新町当世なげぶし

写

一冊

尾元・八

風流なげぶし函会

貞信画

嘉永四年刊

二冊

尾元・九

花街百人一首

戲作舎文魚編 安政三年刊

一冊

尾元・一〇

平井 権八小紫くどきやんれぶし

刊

一冊

尾元・二

葉奈以嘉多えらみ文句

鶴亭秀賀編 芳春画

刊

一冊

尾元・三

新板二上りはるさめぞうし

初編 刊

一冊

尾元・三

流行 小哥ほこり叩き

卷上・中 貞信画

刊(明治)

二冊

尾元・四

〔はるのたのしみは〕

刊

一冊

尾元・五

〔げいしやしょうが〕

刊

一冊

尾元・六

〔とうじりうかうの〕

刊

一冊

尾元・七

唐詩 五行五色染詩入紋句

翻蝶閑人

刊

一冊

尾元・八

唐詩作加那

二・四編 山々亭有人編

刊

二冊

尾元・九

新編甚九婦詩

初編 同

刊

一冊

尾元・一〇

流行ぢんく〔相撲ぢんく〕

年景画 刊

一冊

尾元・一三

横浜新文句角力ぢんく

刊

一冊

尾元・一三

当世与保くれぶし・やくはらひ

江戸末期写

一冊

尾元・一三

はんかれ武士

江戸末期写

一冊

尾元・一四

知多万歳

刊

一冊

尾元・一五

鹿兒島かへ歌うり出し文庫

一号 刊

一冊

尾元・一六

団々換歌

貞信画

明治一〇年刊

二冊

尾元・一七

〔金とき替うた〕

武井佐吉編

明治一二年刊

一冊

尾元・一八

〔長唄寄本〕

江戸末期刊

一冊

尾元・一八

長うた 東風流

文化三年刊

一冊

尾元・一九

鞍馬山

安政三年刊

一冊

尾元・二〇



柳雛諸鳥囀	刊	一冊	尾元・三
女里弥寿袖鏡	刊	一冊	尾元・三
懷中音曲玉揃	八編 和田肇編	貞信画 刊	一冊 尾元・三
浄瑠璃音曲大黒せんべい	貞政画 刊	一冊	尾元・三
同	初編 同 刊	一冊	尾元・三
同	六編 同 刊	一冊	尾元・三
吾妻の調	半水編 貞信画 刊	三卷 三冊	尾元・三
おゝつゑぶし	四編 貞信画 刊	一冊	尾元・三
大つゑぶし	刊	一冊	尾元・三
大津ゑぶし	国周画 刊	一冊	尾元・三
同〔新大津画ふし〕	よし嘉登画 刊	一冊	尾元・三
同	同 刊	一冊	尾元・三
大津画ふし	刊	一冊	尾元・三
同	二編 刊	一冊	尾元・三
同	同 刊	一冊	尾元・三

同	四編 小信画 刊	一冊	尾元・三
大津絵ぶし	刊	一冊	尾元・三
同	刊	一冊	尾元・三
同	三編 刊	一冊	尾元・三
〔大津絵ぶし二種〕	刊	合二冊	尾元・三
新撰大津ゑぶし	刊	一冊	尾元・三
新撰大津絵ぶし	貞信画 刊	一冊	尾元・三
流行大津絵	刊	一冊	尾元・三
狂言尽大津絵ぶし	直政画 刊	一冊	尾元・三
流行大都画ふし	貞信画 刊	二編 二冊	尾元・三
忠臣蔵十二段大津恵ふし	刊	一冊	尾元・三
風流大津画ぶし	刊	一冊	尾元・三
新板中頌大津ゑぶし	山見編 芳春画 刊	一冊	尾元・三
新板絵本大津画ぶし	一松齋芳宗画 刊	一冊	尾元・三
出来ました五題大津絵	刊	一冊	尾元・三
言葉入大津絵ぶし	玉屋文魚作 光盛吉さく丸画 刊	(安政四年序) 一冊	尾元・三
新文句大津ゑ	刊	一冊	尾元・三

大津絵都の袖 二編 東居画 刊（安政五年序） 一冊 尾元・否

大津絵節落葉篋 歌沢能六齋編 刊（文久二年刊） 一冊 尾元・否

数意廻不斗幸呂 半水編 貞信画 刊（同） 一冊 尾元・否

すいのふところ 同 刊 五編 合一冊 尾元・否

粹のふところ 初編 刊 一冊 尾元・否

粹の懐 初編 同 刊 一冊 尾元・否

粹能太幸楼 同 刊 一冊 尾元・否

新撰おゝいゝゝ「大津ゑぶし」 刊 一冊 尾元・否

酒宴の花「大津画ふし」 初編 刊 一冊 尾元・否

いろの仮たくはなの大津ゑ 石川堂梅茶編 梅寿画 刊 一冊 尾元・否

仮宅恋の名寄 国磨画 刊 一冊 尾元・否

「世の中に大きなものは」 刊 一冊 尾元・七

「嬉しき鳥づくし」 刊 一冊 尾元・三

歌沢はうたかひ唄 大津ゑぶし 明治一二年刊 一冊 尾元・三

開大つゑぶし 刊 一冊 尾元・七

開化大津絵節 永島辰五郎編 同 孟当画 明治一二年刊 一冊 尾元・三

開化浮世大津ゑぶし 卷三 大西庄之助編 刊 一冊 尾元・六

大津絵はうたどゝ一編笠一界子校 一盛齋芳直画 刊 一冊 尾元・七

端唄部類 二編 刊 一冊 尾元・六

粹弁当 鴻粹喰躬編 刊（天明至文化） 四編 四冊 尾元・九

今様 統粹弁当 文化一四年 刊 一冊 尾元・八

弦曲 端唄稽古本 安政三年 刊 三編 三冊 尾元・八

同 同 三編 合一冊 尾元・三

葉歌夢浮世 石川亭反等校 同 刊 一冊 尾元・三

あだ競端唄のつれぶし 初編 鈍亭魯文編 立川国郷画 安政三年刊 二冊 尾元・八

哇節用集 金龍山人編 光盛舎左久丸画 安政四年刊 一冊 尾元・五

花哇一夕話 梅臺里谷峨 歌川国貞画 同 二卷 二冊 尾元・六

同 卷下 同 安政四年刊 「大東図書記」 一冊 尾元・七

浮世風呂哇入混 仁田沢鈍通編 信田きつね校

刊(安政四年序) 一冊 尾元・六

同 初編 同 刊(同)

うきよふる端うたのいれ込 安政五年刊 一冊 尾元・六

江戸の花はうたの大よせ かへうた 刊 一冊 尾元・六

はうたのよせ本 花の巻 さく丸編 光斎画

刊 一冊 尾元・六

はうたよせ本 初編 黛月亭閑人序 刊 一冊 尾元・六

新板はうたよせ本 二編 刊 一冊 尾元・六

新板葉うたつくし「しのび音」 刊 一冊 尾元・六

しんさく葉唄 初編 刊 一冊 尾元・六

しん版 化はうた 三編 國麿画 刊 一冊 尾元・六

はうた用ふん章 梅蔭里唄種編 國政画

刊 一冊 尾元・六

あだくらべ恋の葉うた 光斎画 刊 一冊 尾元・六

端唄稽古三味線 杉廼本鈍通著 光盛舎佐久丸画

刊 一冊 尾元・六

新古端唄集 歌沢能六齋編 刊 三編 合一冊 尾元・三

葉唄系のしらべ 刊 三冊 尾元・三

はうた系のしらべ 刊 一冊 尾元・六

端唄あらしの朝 雨窓樵作 宝齋画 刊 一冊 尾元・六

端唄心の竹 卷上 万亭編 刊 一冊 尾元・六

夕ぐれ 二編 直政画 刊 一冊 尾元・六

猫の友 刊 一冊 尾元・六

はうた家根の猫 明治五年刊 一冊 尾元・六

葉うた新吉原しんもん句どまいついよぶし 刊 一冊 尾元・六

○

端唄度々一函会 刊(弘化二年序) 一冊 尾元・三

風流よしこの函会 弘化三年刊 一冊 尾元・三

同 二編 同 一冊 尾元・三

新百人一首吉原どまいつ 刊(弘化五年序) 一冊 尾元・三

百人小ぐらどま「どまいつ」 刊 二冊 尾元・三

華の魁 刊(嘉永二年序) 一冊 尾元・三

容新興能万題集 初編 楊柳園叢兒編 国重画

刊(嘉永) 一冊 尾元二七

よしこの万題集 同 嘉永四年刊 一冊 尾元二六

よしこの京の花 三・七・九編 嘉永五年刊 三冊 尾元二九

風流よしこのいはぬ色 三編 同 一冊 尾元三〇

風流よしこの函会「一万集」 北六斎月庭編 国重画

刊 一冊 尾元三三

浮礼花くらべ 楊柳園編 貞信画 刊(嘉永六至安政二年)

六編(五編欠) 五冊 尾元三三

同 初編 同 嘉永六年刊 一冊 尾元三三

「桜く〜と浮れて居れど」 嘉永七年刊 一冊 尾元三四

浪花の梅 刊(嘉永・安政) 五編 五冊 尾元三五

浄瑠璃サハリ都々一函会 三編 貞信画

嘉永七年刊 一冊 尾元三六

東天狗この葉と〜いつ 刊(安政二年序) 一冊 尾元三七

廻シ枕はりませと〜逸「まはし屏風——」 刊(安政三年うかれ坊序) 一冊 尾元三六

東海道五十三次ど〜逸 光盛舎作丸編 一光斎考盛画

刊 一冊 尾元三九

東海道五十三次気さんじ都々いつ 刊 二冊 尾元三九

一荷堂半水選哥本 江戸末期写 一冊 尾元三九

浮連哥よしこの集 二編 貞信画 刊 一冊 尾元三九

有嘉礼与詩幸能 一荷堂半水編 長谷川貞信画 刊 一冊 尾元三九

粹ぞろゑ 同 三卷 三冊 尾元三九

浮連此華集 初編 同 刊(文久二年序) 一冊 尾元三九

流行三の栄 同 刊 二冊 尾元三九

よしこの三津のさかへ 初編 刊 一冊 尾元三九

よしこの美都の詠 卷下 刊 一冊 尾元三九

よしこの四季の詠 二至四編 文久二・三年刊 三冊 尾元三九

よしこのはなそろへ 半水編 貞信画 刊 二冊 尾元三九

よしこの花袋 松の巻・雪の巻 同 刊 二冊 尾元三九

うかれ哥袖の詠 二編・六編 同 刊 二冊 尾元三九

よしこの袖美弥華 二編 東柳園花粧編 西川祐春画 刊 一冊 尾元三九

よしこの粹の玉よせ 七編 小信画 刊 一冊 尾九・四

よしこの恋の湊 二編

五雲亭貞秀画 刊 一冊 尾九・四

よしこの恋のしをり わか本是人編 松園等画

刊 (慶応元年度) 二冊 尾九・四

さわりよしこの恋のかけはし 芳瀧画

刊 一冊 尾九・四

梅のしをり 一輯 半水編 国員画

刊 一冊 尾九・四

四季のしらべ 冬の巻 同 小信画

刊 一冊 尾九・四

まどの梅みさをどいつ

刊 二卷 合一冊 尾九・五

風流粹乃一筋 芳むめ画

刊 一冊 尾九・五

〔春を松とて〕 房よし画

刊 一冊 尾九・五

どいつ惣まくり

刊 一冊 尾九・五

絵本どいつ惣まくり

刊 一冊 尾九・五

〔どいつ一本〕

刊 (安政一) 五編 合一冊 尾九・五

端うたどいつ逸 二輯 一荷主人校 信天翁貞信画

刊 一冊 尾九・七

東都一図会 二編 英泉画

刊 一冊 尾九・七

稽東都一図会 初編 銀庵主人編 為永春水補 英泉画

刊 一冊 尾九・七

都々逸図会 光盛香俳丸編 一光齋芳盛画

刊 一冊 尾九・七

新文句都々一図絵〔あづまどいつ〕

刊 一冊 尾九・七

都々逸種瓢箪 初編

刊 一冊 尾九・七

都々逸集 千誼庵小松編 広重画 慶応元年刊

刊 一冊 尾九・七

同 一荷堂半水編 貞信画 慶応二年刊

刊 一冊 尾九・七

漢よし此 初編 小信画

刊 一冊 尾九・七

漢都々逸図会 二編

刊 一冊 尾九・七

未味漢語都々逸 三編 山々亭有人作 歌重画

刊 一冊 尾九・七

詩意瑠養志孝能 貞信画

刊 一冊 尾九・七

同〔詩入唱歌〕 同

刊 一冊 尾九・七

いろは尻取集 雪舎編 春近画 刊 一冊 尾元・二七〇

笑ひのたね「ひめ合せ恋のうらなひ」

豊玉編 刊 二巻 二冊 尾元・二七一

「親には反甫の」 刊 一冊 尾元・二七三

「鬼のこぬ間に」 刊 一冊 尾元・二七三

「しらべほといて」 春翠画 刊 一冊 尾元・二七四

風流千話文「文のはやし」 小信画 刊 一冊 尾元・二七五

都々々 風流千話文 卷下 大津絵 明治一四年刊 一冊 尾元・二七五

詩よしこの集 刊(慶応三年序) 一冊 尾元・二七六

よし此名婦の里 皓井園山人編 貞信画 慶応二年刊 六冊 尾元・二七七

いろはしりととりよし此 刊 一冊 尾元・二七八

銭占意気なよし此 一齋画 刊 一冊 尾元・二七九

新作絵入よしこの 初編 刊 一冊 尾元・二八〇

十二月 人情霞湊之入船「東都新撰よしこの」

静齋英一画 刊 一冊 尾元・二八一

新文句よし此ぶし 梅川東居画 刊 一冊 尾元・二八三

はうた 流行気儘節 梅暮里梅我等 刊 一冊 尾元・二八三

どゞ一はうた仇くらべ 四編

雪住編 国信画 刊 一冊 尾元・二八四

新板葉うたさわりとゞいつ 刊 一冊 尾元・二八五

三十六哥撰占方どゞ逸「辻うら都々逸」

刊 一冊 尾元・二八七

おぼろ恋路どゞいつ 刊 二巻 合一冊 尾元・二八八

都々一こゝろ乃花「しんさくよし原どゞいつ」

刊 一冊 尾元・二八九

しんよし原新宅どゞゐつぶし 刊 一冊 尾元・二九〇

たゞみさん辻宇羅詩入都々逸

吾妻雄兎子編 鶯亭画 刊 一冊 尾元・二九二

情歌立都句恵 一樹園楠若編・画 刊 一冊 尾元・二九三

浪越情歌粹滑稽「氣勢留杖」

蝶鳥館主人編 刊(慶応) 四編 四冊 尾元・二九三

同 初編 刊 一冊 尾元・二九四

どゞ一ぶししんさく花の咲わけ

刊 一冊 尾元・二九五

どよいつどよけるきなかりたく 三輯

梅茶宋人編 登泰美梅寿画

刊 一冊 尾元・二六

江戸ノ花撰どよ一 初編 刊 一冊 尾元・二七

しむえらみうかれぶしてうし附どよいつ

直政画 刊 一冊 尾元・二八

はうたてうし付都々一 刊 一冊 尾元・二九

いきなとよいつく 刊 一冊 尾元・三〇

いなせぶしどよ逸 刊 一冊 尾元・三一

新作 別品 都々一 三・四編 刊 二冊 尾元・三三

新文句都々いつ 刊 一冊 尾元・三三

新せたいどうぐくはらくたどよいつ

二卷 合一冊 尾元・三四

開化都々一 刊 一冊 尾元・三五

開化新撰都々逸 刊 一冊 尾元・三六

開化浮世どよ一 刊 六卷(有欠) 五冊 尾元・三七

開化浮世都々一 刊 一冊 尾元・三八

開化よし此 小信画 刊 一冊 尾元・三九

千金丹吹よせ都々いつ 長谷川忠兵衛編

明治一四年刊 一冊 尾元・三三

情歌恋の糸すし 千賀徳太郎編 明治一七年刊 一冊 尾元・三五

四季情歌林 志賀酒家編 明治一八年刊 一冊 尾元・三六

芸者どよ逸 明治一八年刊 一冊 尾元・三五

芸者どよいつ 刊 一冊 尾元・三六

はんげいしやどよいつぶし 刊 一冊 尾元・三七

柳ばしさいけんども一 刊 一冊 尾元・三六

しんはうたどよいつ 刊 一冊 尾元・三九

横はまお髭都々逸 刊 一冊 尾元・三三

新ばん撰み都々逸 二・五編 刊 二冊 尾元・三三

新浄瑠璃入るらみ都々一 二編 刊 一冊 尾元・三三

浄瑠璃さわり文句 考郵画 刊 一冊 尾元・三五

都々一川竹大津絵いよぶし大よせ 刊 一冊 尾元・三四

清元都々一文句入 初編 刊 一冊 尾元・三五

新ない心いきどよいつ「しんないあだもん句どよいつ」

刊 二卷 合一冊 尾元・三六

絵入稽古本 刊 一冊 尾元・三七

長唄 富本 新作どろり 清元  
常磐津 大津ゑ はうた 一申ぶし

音曲神戸節 高岡齋游覺編 写 一冊 尾元・三六

神戸節 附・潮来 写 一冊 尾元・三六

〔同〕 江戸末期写 一冊 尾元・三〇

〔浪潮来ぶし〕 刊 一冊 尾元・三三

### 14 狂歌

夢庵戯哥集 刊(明和三年序) 二卷 二冊 尾元・一

狂歌たからふね 越秀齋照俊画 明和九年刊 一冊 尾元・二

道外百人一首 安永八年刊(再版) 一冊 尾元・三

同 刊 一冊 尾元・四

同 明治一七年写

(尾崎房太郎画) 一冊 尾元・五

晴天闘歌集 哥麿等画 刊(寛政八年序) 二卷 二冊 尾元・六

狂歌杓子栗 卷上 刊(寛政一二年序) 一冊 尾元・七

狂歌友の垣穂 刊(文化七年序) 一冊 尾元・八

江戸名所画本 十返舎一九作・画 刊(文化一〇年序) 一冊 尾元・九

狂歌百千鳥 刊 一冊 尾元・一〇

識語「文政十三年春新刻、撰臥竜園、画柳川重信、江戸琴樹園蔵、昭和三年三月末修。久弥」

狂歌手鑑画像集 便々館琵琶磨著 葵岡溪栖・貞景画 刊(天保二年序) 一冊 尾元・一一

狂歌劇場百首 芍薬亭編 刊(天保三年序) 一冊 尾元・一二

今様源氏狂歌合 刊(同) 一冊 尾元・一三

〔狂歌集〕 刊(天保) 一冊 尾元・一四

狂歌二十四剛 千柳亭編 呉北溪画

栄花狂歌集 浅筆庵序

狂歌十評英雄集 差副松垣総連

戯劇百人一首闇夜磔 越谷山人作 眉山竹孫画 天保四年刊 一冊 尾元・一五

興歌六々集〔新選興歌三十六歌仙〕

芍薬亭等編 天保一一年刊 一冊 尾元・一六

道戯百人一首 刊(弘化四年序) 一冊 尾元・一七

教歌道化百人一首 刊(勸善堂春水序) 一冊 尾元・一八



裂帛一声 便々館琵琶等著 雲峰等画

刊(嘉永六年序) 一冊 尾三・元

狂歌三河名勝図会 百樹園寛持著 高雅画

安政五年刊 一冊 尾三・三

狂歌謡常鎮集 玉淵子著 珠文字画

刊(安政六年序) 一冊 尾三・三

狂歌蓬萊集 後素人空言等画 刊(六樹園序) 二卷

一冊 尾三・三

狂歌一代男 梅屋鶴子著 一勇斎園考画

刊「竹浦文庫」等 一冊 尾三・三

狂歌花日千両集 よし原の巻

刊 一冊 尾三・三

狂哥もじり尽

刊 存一冊 尾三・三

狂歌忠臣蔵当振舞 歌 歌画像作者部類 六樹園編 抱亭五清画

刊(むくらふの宿屋のあるじ序) 一冊 尾三・三

美人歌僊集 柳川重信画 刊「伊藤文庫」

一冊 尾三・元

花容女職人鑑 夏の部 蓬萊山人 刊

一冊 尾三・元

戯気縁起 刊(因楽子序)

一冊 尾三・三

戯気縁起 刊(同)

一冊 尾三・三

### 15 川柳・狂俳

いなか曲紅はたけ 秋江斎楓興 安永九年刊

一冊 尾三・一

かさ句秀歌集 文化九年写

一冊 尾三・二

狂俳 俳峨々として動かぬ形

百橋庵無事論評 写 一冊 尾三・三

狂俳 冠句撰集 同序 刊 一冊 尾三・四

狂俳 秀逸同 同編 天保一〇年刊 一冊 尾三・五

狂俳 狂春御幸・千賀の由縁 天保七年刊 一冊 尾三・六

絵口合画譜 每花堂野亭編 八島五岳画

天保一三年刊 一冊 尾三・七

新法狂字図句画 刊 一冊 尾三・八

新撰狂句図会 初編 風流庵升丸 広重画

嘉永二年刊 一冊 尾三・九

柳樽四編〔万亭応賀教句画抄〕

応賀作 広重画 天保一四年刊 一冊 尾三・一〇

絵本柳のみとり 嘉永三年刊 一冊 尾三・一一

画口合瓢之蔓 雲和亭湖菴編 松川半山画

刊（嘉永三年序） 三卷 三冊 尾三・三

柳の葉 種員編 広重画 刊 五編 五冊 尾三・三

柳風狂句〔古川柳〕 写（文久三年序） 一冊 尾三・四

詞林秀詠末広集 松榮館如扇編 刊 一冊 尾三・五

狂俳 狂鯨みやげ 貴々窟一斎・服部吉次郎 明治一七年刊 一冊 尾三・六

狂波都多誉利〔清蘭月次集〕 一・四号 明治一八年刊 二冊 尾三・七

狂俳道しるべ 近藤巴太郎編 明治二一年刊 一冊 尾三・六

### 16 漢詩文

九想詩諺解 卷上 刊（元禄六年山雲子序） 一冊 尾三・一

遊江吟 釈 大我 刊（安永三年序） 一冊 尾三・二

鴨東四時雜詞 西餅居士著 黃華山画 綾洲山人註 刊（文化一三年序） 一冊 尾三・三

御蔭參詣詩 仁參武著 浩田李校 刊（文政一三年序） 三卷 一冊 尾三・四

日本知囊 中村和周 明治一八年刊（安政四年序） 四卷 三冊 尾三・五

新曆謡 森 魯直 明治六年刊 一冊 尾三・六

昔昔春秋 中井履軒編 明治一八年刊 一冊 尾三・七

### 17 狂詩文

寐惚先生文集初編 毛唐陳奮翰 明和四年刊 二卷 一冊 尾三・一

附・病目錢神論 奥北海天民

太平楽府 胡逸滅方海（多和井茂内） 明和六年刊 三卷 一冊 尾三・二

同 同 同 三卷 一冊 尾三・三

娛息齋詩文集 向水能囀戯 明和七年刊 二卷 一冊 尾三・四

吹寄蒙求 卷上 片屈道人 安永二年刊 一冊 尾三・五

豔歌選 烏有子 安永五年刊 一冊 尾三・六

太平遺響 朝鮮弘景子闕 麻阿衛淮南校 文政一〇年刊（安永七年序） 三卷 一冊 尾三・七

同 二編 銅脈先生 刊（安永七年序） 三卷 一冊 尾三・八

通詩選笑知〔李不尽通詩選〕 盛男里繁昌安全

天明三年刊

一冊 尾三・九

通詩選

四方山人編

同

一冊 尾三・二〇

太平新曲

安穴先生編

文政二年刊

三卷 一冊 尾三・二

太平二曲

同

刊(文政三年序)

三卷 一冊 尾三・三

太平三曲

同

刊(文政四年跋)

三卷 一冊 尾三・三

愚仙先生鈍狗齋新編

刊(文政五年序)

三卷 一冊 尾三・四

狂詩選

勢南地繁昌編

刊(文政一三年跋)

一冊 尾三・五

茶菓詩初編

方外道人

刊(天保四年序)

一冊 尾三・六

東海道中詩

小堀貞卓

刊(天保七年大津詩私序)

一冊 尾三・七

江戸名物詩初編 方外(梅庵)道人

刊(天保七年序)

一冊 尾三・六

白藤伝

玩世教主

刊(金藏道人序)

一冊 尾三・九

東開堂語重贊詩疑〔東海道五十三次狂詩段弁〕

唐珍文館念物

日本阿観防校

刊 一冊 尾三・三

八 芸 術

1 総 記

万宝全書

刊(有欠)

一〇冊 尾三・一

第一―三冊

本朝画印伝

第四冊

唐絵画印伝

第五冊(欠)

第六冊

古今名物茶道具秘藏記

第七冊

和漢名物茶入之記

第八冊

古今和漢諸道具見知鈔

第九冊(欠)

第一〇―一二冊

古今銘尽合類大全

新和漢書画一覽

天明七年刊

一冊 尾三・二

2 絵 画

繪本見立百化鳥

宝曆五年刊

三卷 三冊 尾三・三

見立百化鳥続編〔続百化鳥〕

宝曆六年刊

三卷 三冊 尾三・四

光琳漫画

法橋光琳画 文化一四年刊

一冊 尾三・五

狂画苑 卷下 素絢斎画 安永四年刊 一冊 尾四・六

春興楽事 安永一〇年刊（東甫雅彦序） 一冊 尾四・七

張城尚齒会 天明元年刊（秋蘭園主人序） 一冊 尾四・八

画鵠 窪俊満 天明三年刊 一冊 尾四・九

〔人物略画式〕 蕙斎 刊（寛政一一年刻） 一冊 尾四・一〇

略画苑 同 刊（文政三年補刻） 一冊 尾四・二

文鳳鹿画 文鳳駿声 刊（寛政一二年序） 一冊 尾四・三

画本早引 葛飾前北斎 文化一四・文政二年刊 二編 一冊 尾四・三

伝神開手一筆画譜 葛飾北斎 刊（文政六年序） 一冊 尾四・四

伝神開手 葛飾北斎 刊 一冊 尾四・五

同 北亭墨徳校 文化一一年刊 一冊 尾四・六

同 刊 一冊 尾四・七

伝神開手北斎漫画 同 刊 一冊 尾四・六

北斎漫画 一二編 同 刊（天保五年序） 一冊 尾四・元

北斎画譜 同 刊 三冊 尾四・三

富嶽百景 初・二編 画狂老人 天保五・六年刊 二冊 尾四・三

画本千字文 葛飾前北斎為一 天保六年刊 一冊 尾四・三

写真墨僊叢画 月光亭墨僊 刊（文化一二年序） 一冊 尾四・三

略画早指南 刊（文化一二年序） 一冊 尾四・四

武者絵早学 雄亭多満人編 英斎泉寿画 刊（文政一〇年序） 一冊 尾四・五

画本錦之囊〔職巧雛形錦帛画叢〕 深斎英泉 刊（文政一一年序） 一冊 尾四・六

英泉画譜 初編 刊（嘉永二年序） 一冊 尾四・七

浮世画譜 深斎義信・広重画 刊 三編 三冊 尾四・六

草花四季之花園〔草花絵手本〕 英泉漁翁画 刊 一冊 尾四・元

写真四季之花園〔草花絵手本〕 英泉漁翁画 刊 一冊 尾四・元

風今戸人形〔十二ヶ月画手本〕 刊 一冊 尾四・三〇

女児源氏物語絵尽大意抄 深斎英泉画 天保八年刊（再版） 一冊 尾四・三

名勇発功談 卷一 十返舎一九作 九返舎主人補 合一冊 尾四・三

第二編 女水滸伝 英泉画 卷一・五 三冊 尾四・三

第一編 女水滸伝 英泉画 卷一・五 三冊 尾四・三

卷一 十返舎一九作 九返舎主人補 合一冊 尾四・三

卷五 同 三亭一馬補 合一冊 尾四・三

鹿画百物 大石貞虎画 刊 二卷 二冊 尾函・壹

蕙斎鹿画 二編・三編・五編 刊 三冊 尾函・壹

〔画譜〕 刊 一冊 尾函・壹

年玉筆 豊国画 刊 一冊 尾函・壹

国盛画法大意 春蝶齋国盛 刊(弘化四年序) 一冊 尾函・壹

画本彩色通 弘化五年刊 二編 二冊 尾函・壹

一勇斎漫画〔風俗大雑庶〕 国芳 安政二年刊 一冊 尾函・壹

国芳雜画 同 刊(安政四年序) 一冊 尾函・壹

百八狂画図式 同 刊(明治) 一冊 尾函・壹

小倉鯉鱗行家撰〔見立三十六顔撰〕 同 刊 一冊 尾函・壹

英名百雄伝 三編 近沢幸山作 貞秀画 文久三年刊 一冊 尾函・壹

絵本江戸みやげ 二編 広重画 嘉永三年刊 一冊 尾函・壹

画本江戸みやげ 三編・五編 同 二冊 尾函・四

同 同 同 二冊 尾函・壹

同 同 同 二冊 尾函・壹

同 同 同 二冊 尾函・壹

同 同 同 二冊 尾函・壹

同 同 同 二冊 尾函・壹

同 同 同 二冊 尾函・壹

東海道風景図会 広重画 嘉永四年刊 二編 二冊 尾函・壹

繪本手引草 初編 同 一冊 尾函・壹

諸職画通 初編 同 一冊 尾函・壹

諸職必要紋切形 淡斎英泉 嘉永二年刊(再版) 一冊 尾函・壹

同 同 一冊 尾函・壹

繪本初心柱立 卷上 刊 一冊 尾函・壹

浮世絵手本 歌川国直 刊(嘉永元年序) 一帖 尾函・壹

同 一寿斎芳員 刊(安政二年序) 一冊 尾函・壹

風俗都の初音 岡山繁信 刊 一冊 尾函・壹

神事画譜 静斎英一 刊 一冊 尾函・壹

神事行燈 大石貞虎・歌川国芳等画 刊(文政至弘化) 五編 五冊 尾函・壹

同 三編 淡斎英泉 刊 一冊 尾函・壹

張替行燈 刊 一冊 尾函・壹

○ 刊 一冊 尾函・壹

同 刊 一冊 尾函・壹

同 刊 一冊 尾函・壹

同 刊 一冊 尾函・壹

同 刊 一冊 尾函・壹

同 刊 一冊 尾函・壹

光琳百図 巻下 明治三〇年刊 一冊 尾函・五

鳥羽絵扇の的 明治三六年刊 一冊 尾函・五

袋法師絵巻詞書〔甲斐の黒駒〕

○ 昭和三年写(尾崎久弥筆) 一冊 尾函・五

浮世絵年表 飯島虚心 写「水谷文庫」 一冊 尾函・五

浮世絵手鑑 明治四〇年刊 一帖 尾函・五

日本木版浮世絵大鑑 刊(活版) 一冊 尾函・六

浮世絵師喜多川哥麿版画錦絵目録〔哥麿版画錦絵目録〕

附・摺物極彩色狂哥入絵本名代もの

米々山人編 写(大正) 一冊 尾函・六

識語「此目録は、石田氏蔵本を亡妹静子が転写せしもの也。静子、転写の命をうけて病間時々執筆、一ヶ月余を費して八月末成る(中略)」

大正八年十二月卅日午后二時。久弥

〔八種画譜〕 刊(天啓元年序) 三巻 三冊 尾函・六

新編草木花詩譜

新編木本花鳥譜

名公扇譜〔選刻扇譜〕 明・張白雲撰

漢画独楽譜〔うひ学〕 巻下 松岡正盛并画 明治二九年刊 一冊 尾函・五

○ 絵本日蓮大士御一代記 享和三年刊(再版) 二巻 二冊 尾函・六

絵本武者備考 折江作 西川祐信画 寛延二年刊 三巻 合一冊 尾函・五

絵本水滸伝〔新編水滸伝〕 葛飾前北齋為一 文政一二年刊 一冊 尾函・六

忠義水滸伝画本 同 同 一冊 尾函・六

英雄画譜 曲亭馬琴作 蹄齋北馬画 天保九年刊 二巻 二冊 尾函・六

古今武勇歌仙 玉蘭齋作 山崎美成校 刊(嘉永三年序) 一冊 尾函・六

尾張英傑画伝 小田切春江編・画 刊(嘉永五年序) 一冊 尾函・五

本朝当時功名英雄伝 初編 春翠楼茂広画 嘉永七年刊 一冊 尾函・七

新刻百将伝 識語「不木氏(小酒井)葬式のかへり、公園前にて求。(中略)昭和四年四月三日、久弥。此本、午の秋とは、安政五年歟」 刊(国芳・百文舎主人序) 一冊 尾函・七

新刻百将伝 識語「不木氏(小酒井)葬式のかへり、公園前にて求。(中略)昭和四年四月三日、久弥。此本、午の秋とは、安政五年歟」 刊(国芳・百文舎主人序) 一冊 尾函・七

新刻百将伝 識語「不木氏(小酒井)葬式のかへり、公園前にて求。(中略)昭和四年四月三日、久弥。此本、午の秋とは、安政五年歟」 刊(国芳・百文舎主人序) 一冊 尾函・七

新刻百将伝 識語「不木氏(小酒井)葬式のかへり、公園前にて求。(中略)昭和四年四月三日、久弥。此本、午の秋とは、安政五年歟」 刊(国芳・百文舎主人序) 一冊 尾函・七

新刻百将伝 識語「不木氏(小酒井)葬式のかへり、公園前にて求。(中略)昭和四年四月三日、久弥。此本、午の秋とは、安政五年歟」 刊(国芳・百文舎主人序) 一冊 尾函・七

新刻百将伝 識語「不木氏(小酒井)葬式のかへり、公園前にて求。(中略)昭和四年四月三日、久弥。此本、午の秋とは、安政五年歟」 刊(国芳・百文舎主人序) 一冊 尾函・七

新刻百将伝 識語「不木氏(小酒井)葬式のかへり、公園前にて求。(中略)昭和四年四月三日、久弥。此本、午の秋とは、安政五年歟」 刊(国芳・百文舎主人序) 一冊 尾函・七

新刻百将伝 識語「不木氏(小酒井)葬式のかへり、公園前にて求。(中略)昭和四年四月三日、久弥。此本、午の秋とは、安政五年歟」 刊(国芳・百文舎主人序) 一冊 尾函・七

繪本武者揃 刊 一冊 尾函・三

大日本英雄鑑 二編 芳虎画 刊 一冊 尾函・三

粹興奇人伝 刊 (文久三年山々亭有人序・假名垣魯文跋) 一冊 尾函・三

国芳崎人物〔日本奇人伝・繪本勇美崎人物〕

花亭文京 刊 二卷 二冊 尾函・三

諸国合戦図会 刊 一冊 尾函・三

〔銘々伝〕 東海漁夫 刊 (明治二年序) 存一冊 尾函・七

英雄画史 英泉画 刊 一冊 尾函・六

武勇魁図会 同 刊 一冊 尾函・六

同 同 刊 二編 二冊 尾函・六

繪本忠臣蔵 同 刊 一冊 尾函・六

〔渡辺源吾綱〕 刊 一冊 尾函・三

義経勲功録 同 玉斎画 刊 一冊 尾函・三

繪本武勇大功記 卷下 刊 一冊 尾函・六

古今怪力図絵 初編 五雲亭貞秀画 刊 一冊 尾函・六

魁武者部類 芳虎画 刊 (明治六年改版) 二冊 尾函・六

繪本金平武者 卷中・下 勝川春水画

安永七年刊 二冊 尾函・七

鳥羽車 耳鳥斎画 寛政五年刊 二卷 二冊 尾函・六

画本古鳥図賀比 同 文化二年刊 三卷 一冊 尾函・六

繪兄弟 山東京伝作 寛政六年刊 一冊 尾函・九

繪本不尽泉 法橋玉山画 寛政九年刊 二卷 二冊 尾函・六

繪本小夜時雨 速見春曉斎画 享和元年刊 五卷 五冊 尾函・三

繪本松のしらへ 卷上 刊 (享和三年序) 一冊 尾函・六

〔月光亭夷歌集〕 月光亭墨徳

刊 一冊 尾函・六

目附画草紙〔神変不思議  
ソレ当りまさ目つけゑざうし〕

仙果作・画 刊 一冊 尾函・六

画本東名所 同 刊 一冊 尾函・七

えほん十二月 前編 一齋画 刊 一冊 尾函・六

猿ヶ島敵討〔敵討猿ヶ島〕 同 刊 一冊 尾函・九

画四季女遊 小信画 刊 一冊 尾 四・一〇〇

絵本許の色 卷中・下 重政画 刊 (安永版後刷) 二冊 尾 四・一〇二

絵本日の出舞鶴 刊 二卷 二冊 尾 四・一〇三

絵本余所面鏡 刊 一冊 尾 四・一〇三

画本新雛形 [絵本婦人遊] 佳雪作 笑馬画 刊 一冊 尾 四・一〇四

地獄噂鬼の田分言 刊 一冊 尾 四・一〇五

風俗花雪吹 刊 一冊 尾 四・一〇六

風流なぞ絵尽 西川氏筆 刊 一冊 尾 四・一〇七

世中擬草絵尽 同 刊 一冊 尾 四・一〇八

豆太鼓 春扇画 刊 一冊 尾 四・一〇九

### 3 演 劇

雨夜三盃機嫌 刊 (元禄六年序) 三卷 二冊 尾 五・一

役者若見取 大坂之巻 八文字自笑・江島其碓

〔難波の梅〕

享保一六年年刊 一冊 尾 五・二

役者福若志 京之巻 享保二一一年刊 (八文字屋本) 一冊 尾 五・三

明和伎鑑 淡海子著 明和六年刊 一冊 尾 五・四

市川八百蔵筐の写絵きのふけふ 門田候兵衛 安永六年刊 一冊 尾 五・五

〔忠臣蔵面譜〕 一斎・画 刊 (安永六年跋) 一冊 尾 五・六

役者新東名鑑 刊 (安永九年) 一冊 尾 五・七

美満寿組入 談洲楼馬編 鳥居清長等画 寛政九年刊 一冊 尾 五・八

戲子名所図会 曲亭馬琴著 一陽斎豊国画 寛政一二二刊 三卷 二冊 尾 五・九

団七時雨傘 [宿無——] (題簽「岩井風呂」) 松好齋著 刊 (享和二年序) 三卷 三冊 尾 五・一〇

中村歌右衛門 古郷へはれの錦画姿 八文舎自笑 文化九年刊 二卷 一冊 尾 五・二

出世 四天王大坂入 三文舎自休 豊国画 文化二二年年刊 一冊 尾 五・三

役者似顔早稽古 豊国画 文化一四年年刊 一冊 尾 五・三



以代美満寿

鳥亭焉馬編 国貞等画

刊(文政)

一冊 尾三・二四

霧太郎天狗酒宴

曉鐘成 文政六年刊

七卷 七冊 尾三・五

日本第一和布刈神事

並木正三作 曉鐘成画

文政一〇年刊

七卷 七冊 尾三・六

劇場一觀顯微鏡

上帳 黙々漁隠作 歌川国貞画

文政一三年刊

二卷 二冊 尾三・七

三都俳優水滸伝

五柳亭徳升作 五渡亭国貞画

同

二冊 尾三・八

同

序卷

同 同

同

存一冊 尾三・九

声色早合点

同 同

天保三至四年刊

三編 三冊 尾三・一〇

於染久松色読販

鶴屋南北作 歌川国貞画

天保二年刊

四卷 五冊 尾三・三

芝居三葉草

立川焉馬作 国貞画

天保三年刊

二冊 尾三・三

しばるさんばさう 立川焉馬作 国貞画

天保五年刊

三冊 尾三・三

さんばさう 下編 同

天保七年刊

一冊 尾三・四

中村芝翫 返咲浪花の裡梅 同

天保四年刊

一冊 尾三・五

中村芝翫 妙々戲談 東都賤別

南地亭全案

天保五年刊

二卷 二冊 尾三・六

絵本いろは仮名四谷怪談

鶴屋南北作 春梅齋北英画

天保五年刊

五卷 五冊 尾三・七

いろは仮名四谷怪談 後編 同

天保六年刊

五卷 五冊 尾三・八

役者現銀店 江戸之巻・下

八文書自笑 五柳亭徳升

同

一冊 尾三・九

役者投扇曲

〔天保—京—大坂〕

王寅 京之巻 梅枝軒自笑著 歳若耆老丈補

天保一三年刊

一冊 尾三・一〇

声曲類纂 齋藤月岑編 長谷川雪堤画

弘化四年刊 五卷 六冊 尾三・三

声曲類纂補遺

大正一一年刊 一冊 尾三・三

扶桑古今役者師弟系 近松門三 嘉永三年刊

一冊 尾三・三

嘉永三成ヨリ同六癸丑歲迄勾欄 (劇場) 番附

小寺玉晁編 写 「玉晁」等 一冊 尾三・三

俳優楽屋ばなし 豊年舎満作 写

一冊 尾三・三

識語「此稿本、もと石田元季氏蔵本、同氏より借出し、江戸敷派叢書第  
四編に翻刻したるその原本也(後略) 昭和二年。久弥」

○

夜雨眠玉草紙

梅暮里谷峨 嘉永七年刊 一冊 尾三・三

露時雨八代愁抄 三界行者著 一梅道人画

刊(安政元年序) 二卷 二冊 尾三・三

御狂言楽屋本説 二編

三亭春馬作 一蘭斎国綱画

刊(安政六年改) 二冊 尾三・三

誠忠義臣略伝

緑亭川柳 刊(文久二年序) 一冊 尾三・三

国貞三都俳優水滸伝 鶴屋南北作 歌川国貞画

刊 四編 七冊 尾三・三

蔭劇場猿若真似 [市ひら羽左エ門きやうげんづくし] 卷二・三  
[守田かん弥]

交来録 豊国画 刊(文久三年改) 二冊 尾三・三

鸚鵡石三五種 刊 三五冊 尾三・三

佐野譜曾我館染 豊国画 文久二年

宝九字匠曙曾我 国明画 文久三年

国姓爺合戦 同 同

菖蒲浴衣江戸子鑑 同 同

小野道風青柳硯 同 同

本朝廿四孝 同 同

百猫伝染分手綱 同 元治元年

本律調艶糸 同 同

魁音全七字旗鏝 同 慶応三年

お染の七役 同 同

三題咄高座新作 同 同

月出村廿六夜調 同 文久三年

芦屋道満大内鑑 同 同

櫓太鼓鳴吉原 同 同

仮名手本忠臣蔵 同 同

雪武智一座初役 同 慶応三年

九字成帯錦新襦 同 同

一守九字成大漁 同 同

花川戸身替の段 同 同

しらぬい譚 豊国画 同

熊谷陣屋之段 写(尾上国三郎書拔) 一冊 尾三・三

名越芝居郭役者芸品定 [古袖町芸評録] 一冊 尾三・三

刊(明治五年序)

当世俳優三十六句撰 久保田彦作編 守川国重画

刊 (明治一四年度) 一冊 尾三・五

〔絵本番附松榮千代田神徳〕 河竹新七等

刊 一冊 尾三・五

比登鯉慮美 初編 桜田春武 刊 一冊 尾三・五

### 4 浄瑠璃

国姓爺合戦 近松門左衛門 刊 一冊 尾三・五

同 同 刊 一冊 尾三・五

傾城反魂香 同 刊 一冊 尾三・五

持統天皇哥軍法 同 刊 一冊 尾三・五

菅屋道満大内鑑 竹田出雲 享保一九年刊 一冊 尾三・五

通稱橋 矢張師ひらかな盛衰記 三好松洛・竹田小出雲等

元文四年刊 一冊 尾三・五

幼雅名三三助 法号玄忍上人 花衣いろは縁起

同 寛保三年刊 一冊 尾三・五

児源氏道中軍記 竹田出雲 延享元年刊 一冊 尾三・五

軍法富士見西行 並木千柳・竹田小出雲等

延享二年刊 一冊 尾三・五

同七五郎兵衛 釣船三編 夏祭浪花鑑 同 延享二年刊 一冊 尾三・五

同 同 同 一冊 尾三・五

祖父八山八柴胡に 祖母八川八洗濯に 楠音咄 同 延享三年刊 一冊 尾三・五

大物船笑會 義経千本桜 竹田出雲等 延享四年刊 一冊 尾三・五

撰州渡辺橋供養 豊丈助・浅田一鳥等

寛延元年刊 一冊 尾三・五

八重霞浪花浜萩 同 寛延二年刊 一冊 尾三・五

十帖 源氏物ぐさ太郎 同 同 一冊 尾三・五

相馬太郎李文談 並木未輔・浅田一鳥

宝曆四年刊 一冊 尾三・五

播州皿屋舗 浅田一鳥・為永太郎兵衛

刊 一冊 尾三・五

常盤御前 熊野御前 姫小松子日の遊 吉田冠子・近松鯉・竹田小出雲・近松半二

宝曆七年刊 一冊 尾三・五

姫小松子日の遊 (後寛島物語の段)

刊 一冊 尾三・五

清水桜姫賤姫桜	若竹笛躬・豊竹応律	宝曆一〇年刊	一冊	尾三・六
岸姫松轡鑑	同	宝曆一二年刊	一冊	尾三・六
由良湊千軒長者	近松半二・三好松洛	宝曆一一年刊	一冊	尾三・七
源頼朝 古戰場鐘懸の松	同	同	一冊	尾三・七
高師直 太平記忠臣講釈	同	明和三年刊	一冊	尾三・七
塩治判官 本朝廿四孝	同	同	一冊	尾三・七
武田信玄 本朝廿四孝	同	同	一冊	尾三・七
長尾謙信 本朝廿四孝	同	同	一冊	尾三・七
常陸帯 小夜中山鐘由来	同	同	一冊	尾三・七
夜啼石 小夜中山鐘由来	同	同	一冊	尾三・七
泉州小田居茶屋 三日太平記	同	明和四年刊	一冊	尾三・七
撰州殿下茶屋 三日太平記	同	同	一冊	尾三・七
誕生梅 振袖天神記	同	明和六年刊	一冊	尾三・七
蘇生松 振袖天神記	同	同	一冊	尾三・七
敵討鑑樓錦	三好松洛	刊	一冊	尾三・七
行平磯馴松	三好松洛・竹田正蔵	刊	一冊	尾三・七
忠孝大磯通	菅 専助	明和五年刊	一冊	尾三・七
寿永嶺 源平鶴鳥越	豊竹万三・菅 専助	明和七年刊	一冊	尾三・七
元暦梅 源平鶴鳥越	同	同	一冊	尾三・七
十三鐘 妹背山婦女庭訓	近松半二等	明和八年刊	一冊	尾三・七
絹懸柳 妹背山婦女庭訓	同	同	一冊	尾三・七
同	同	同(再版)	一冊	尾三・七
忠臣後日晰	豊芦州・若竹笛躬等	明和九年刊	一冊	尾三・七
花纏会稽褐布染	菅 専助・若竹笛躬	安永三年刊	一冊	尾三・七
軍術出口柳	同	安永四年刊	一冊	尾三・七

おはん桂川連理柵	菅 専助	安永五年刊	一冊	尾三・六
長衛門	菅 専助	安永五年刊	一冊	尾三・六
読切伊賀越乗掛合羽	菅 専助	安永六年刊	一冊	尾三・六
講釈伊賀越乗掛合羽	菅 専助	安永六年刊	一冊	尾三・六
道中亀山晰	近松半二	安永七年刊	一冊	尾三・六
心中紙屋治兵衛	近松半二・竹田文吉	同	一冊	尾三・六
源頼家 鎌倉三代記	同	安永一〇年刊	一冊	尾三・六
源頼朝 鎌倉三代記	同	同	一冊	尾三・六
伊賀越道中双六	近松半二等	天明三年刊	一冊	尾三・六
同	同	同	一冊	尾三・六
石田詰将某軍配	万象亭・隅田喜四郎等	同	一冊	尾三・六
博多織恋鑑	菅 専助・中村魚眼	寛政元年刊	一冊	尾三・六
有職鎌倉山	同	同	一冊	尾三・六
御君は源家の類葉 嫁君は平家の落人蝶花形名歌島台	若竹笛躬等	寛政五年刊	一冊	尾三・六
小田の結納 斉藤の色直	木下蔭狭間合戦 菅竹笛躬・並木千柳等	寛政元年刊	一冊	尾三・六
源八涉 平太堤	三拾石艘始 近松 柳	寛政四年刊	一冊	尾三・六
敵討優曇華亀山	司馬芝叟	寛政六年刊	一冊	尾三・六
鬼上官漢土日記	近松柳助等	寛政八年刊	一冊	尾三・六

繪本太功記	近松やなぎ等	寛政一二年刊	一冊	尾 三・二〇
同	同	同(安政二年再版)	一冊	尾 三・二〇
太功後編の旗颯	同	同	一冊	尾 三・二〇
同	同	刊	一冊	尾 三・二〇
箱根靈驗變仇討	司馬芝夏	享和元年刊	一冊	尾 三・二〇
普 <small>今志賀山</small> 再春松種蒔	桜田治助	文化九年刊	一冊	尾 三・二〇
酒吞童子話	佐川藤太・吉田新吾	文化一二年刊	一冊	尾 三・二〇
忠臣蔵正直論	春齋英笑画	文政一〇年刊	二冊	尾 三・二〇
仮名手本忠臣蔵	竹田出雲等	嘉永三年刊(再版)	一冊	尾 三・二〇
菅原伝授手習鑑	竹田出雲作・一立齋広重画	刊	二冊	尾 三・二〇
傾城阿波鳴門 <small>(巡礼の段)</small>		刊	一冊	尾 三・二一
和田合戦女舞鶴	並木宗助	刊	一冊	尾 三・二二
同	同	刊	一冊	尾 三・二三
丹生山田青海劍	同	刊	一冊	尾 三・二四
七条 <small>釜淵</small> 双級巴	同	刊「竹虎」	一冊	尾 三・二五
北条時頼記	並木宗助・西沢一風	刊	一冊	尾 三・二六
嬢景清八島日記 <small>(遊美飛別の段)</small>		写	一冊	尾 三・二七

義経腰越状

関取二代勝負附(秋津島 鬼ヶ嶽)関取二代鑑

刊 一冊 尾 三・二九

高師直繪本忠臣蔵 一立齋広重画 弘化三年刊

二冊 尾 三・三〇

同 前編 同 一冊 尾 三・三〇

吾妻しらべ 第二輯 一九画 嘉永二年刊 一冊 尾 三・三一

目蓮尊者地獄めぐり 文久元年刊 一冊 尾 三・三一

正保保粧水絹川堤 四年 刊 一冊 尾 三・三一

吉祥院切 写 一冊 尾 三・三一

七墓本(浄瑠璃拔本) 明治二八年写 一冊 尾 三・三二

〔浄瑠璃五行拔本〕 刊 九冊 尾 三・三六

- 一、朝顔日記
- 二、伊賀越道中双六
- 三、加賀見山田錦絵
- 四、義士の書証
- 五、伊達娘恋緋鹿子
- 六、忠臣蔵二度目清書
- 七、初花勝五郎箱根権現
- 八、本朝廿四季
- 九、八重浪浪花浜茨

〔浄瑠璃段物集〕 刊 一冊 尾 三・三七

夏家浪花鑑 妹背山婦女庭訓

ひらかな盛衰記 仮名手本忠臣蔵  
 山良湊千軒長者 恩愛廓日記  
 恋女房染分手綱 近江源氏  
 北浜名物黒船斬 増補矢口渡

〔同〕

小野道風青柳硯 ひらかな盛衰記  
 攝州渡辺橋供養 伊達娘  
 善太平記白石噺 和田合戦女舞鶴  
 頼城阿古屋の松 姫小松子日の遊  
 妹背山

画浄瑠璃絶句 月光亭墨徳述 葛飾北齋画

宮古路祇園囃子	刊	一冊	尾 五・三六
宮古路紫竹調	刊	一冊	尾 五・三三
宮古路桃盃	刊	一冊	尾 五・三三
宮古路粧車	刊	一冊	尾 五・三三

〔玉沢屋本常磐津節正本集〕

一 石川五右衛門	刊	四七冊	尾 五・三四
二 一谷嫩軍記			
三 妹背山婦女庭訓			
四 姥母が望習			

五・六 老松吹寄

七 男作出世の員唄（じら藤源太）

八 帯文桂川水

九 恩愛殿関守（宗清）

一〇・一一 加賀見山旧錦絵

一二 神楽謡雲井曲毬

一三・一七 仮名手本忠臣蔵

一八 岸漣清常磐松局

一九 子宝三番叟

二〇 三世相錦繡文章

二一 式三番叟

二二 四天王大江山入

二三 忍夜恋曲者

二四 心中浮名の絞轡

二五・二六 菅原伝授手習鑑

二七・二八 関取千両轡

二九・三〇 其扇屋浮名恋風

三一 染模様妹背門松

三二 農士新酒の秋月

三三 且前の名古屋帯

三四 千種葎恋の両道

三五 積恋雪関扉（上）

三六 寄異娼釣髭（つりまつね）

三七 唐人

三八 後の月酒宴島台（高兵衛獅子）

三九・四〇 花舞台霞猿曳

四一 乱朝恋山崎

四二 道行雲時鷗（お染久松）

四三・四四 道行恋三度笠

四五 宵八景

四六 山廻四季詠  
四七 六歌仙花影

〔玉沢屋本常磐津節岸沢派正本集〕

刊 一九冊 尾三・三五

一・二 しら糸玉水

三 愛儀別の段

四 今様廻々引ぬき

五・六 今様夜討曾我

七・八 茲木曾山雪宮本

九・一〇 甚太平記白石嘴

一一 新高砂

一二・一三 菅原伝授手習鑑

一四 名本所塩原裏記

一五 箱根靈験

一六 初恋千種の漏亭(下)

一七 初ゆめ室船

一八・一九 伊賀越道中双六

〔浄瑠璃段物集〕

江戸名所都島追 積恋雪関扉

嵯運拾羅衣 八十八夜根殿輔

高慶翁浮名色人 八百万齒生梅枝

積恋雪関扉 劇神仙 刊(寛政八年識語) 一冊 尾三・三毛

桂川月思出 刊(同) 一冊 尾三・三毛

帶文桂川 板田治助 刊(同) 一冊 尾三・三毛

八百万齒生梅枝 同 一冊 尾三・三毛

新曲高尾懺悔 板田治助 刊 一冊 尾三・三毛

世尊翌雪解 瀬川如卓 刊 一冊 尾三・三毛

八犬義士誉勇猛 立川馬馬作 香蝶楼豊園画

刊 一冊 尾三・三毛

式三番叟 鳥亨爲馬 明治一七年刊(薄版) 一冊 尾三・三毛

四季詠寄三大字・三月雛人形業平 〇 刊 一冊 尾三・三毛

鯉うり 〇 刊 一冊 尾三・三毛

女太夫〔清元太兵衛〕 〇 刊 一冊 尾三・三毛

同 〔同〕 〇 刊 一冊 尾三・三毛

藤蔓恋しがらみ 浜之斗石 刊 一冊 尾三・三毛

識語「右、初版本なり、昭和廿一年八月十日装丁。久弥誌」

〔説教源氏節正本集〕 岡本松意齋 写 一三冊 尾三・三毛

一 由良淡千軒長者

二 石井常右衛門 三浦屋高尾

- 三 八島日記
- 四 鈴鹿台戦
- 五 漣連哥郎敷島
- 六 樹木累物語
- 七 四谷怪談
- 八 明烏雪吉原
- 九 筑紫潟花物語
- 一〇 玉屋与治山物がたり・番隨長兵衛・出世景清・義士伝
- 一一 蓮如上人御法記
- 一二 弥次郎兵衛北八
- 一三 懐恋の染分

角田川

刊 一冊 尾五・五

小栗判官  
照手姫 万屋本陣入の段 岡本美寿清

写 一冊 尾五・五

江戸節根元集〔竹露随筆〕

嘉永三年写 一冊 尾五・五

5 諸 芸

繪本諸芸錦

鈴木春信画 刊(宝曆一三年序) 三冊 尾六・一

琴曲  
洋戯撫箏 雅譜集

明治一七刊(宝曆五年序) 三冊 尾六・二

清箏緑雲抄

表組 葛庵主人 刊(文化一〇年序) 一冊 尾六・三

箏曲花がたみ 小松景和編 明治二九年刊 二冊 尾六・四

大怒佐〔三味線初心書〕 刊 一冊 尾六・五

万家  
肖像 雅名集 音曲之部 扇田豊治郎編 立斎広重画 明治一七年刊 一冊 尾六・六

踊独稽古 葛飾北斎編 藤間新三郎補 文化二二年刊 一冊 尾六・七

おどり独稽古 同 天保六年刊(再版) 一冊 尾六・八

茶話抄 横井淡所 写(享和元年書写與書) 一冊 尾六・九

識語「淡所は横井次大夫時住、祖は尾張の人、頼宣公に従ひ入紀、その子孫にして、淡所は明和五年没、享年六十四と云。」

数寄道具定直段附〔茶器価録〕 安永九年刊 一冊 尾六・一〇

同 後編〔続茶器価録〕 天明二年刊 一冊 尾六・二

正風遠州流挿花独稽古 貞松齋著 刊(文化三年序) 一冊 尾六・三



江戸料理通 八百善齋 文政五・八年刊 二編 二冊 尾・三

照葉狂言杓子定木 初編 中井恒次郎編 刊 一冊 尾・一

あるとあらゆる 一口俄 刊 一冊 尾・五

風流俄天狗 村上杜陵作 浦川公左編 刊 一冊 尾・六

初編(有欠) 四冊 尾・六

同 初編 同 天保三年刊 五卷 五冊 尾・七

滑稽たのしみ俄 刊 一冊 尾・六

大当茶番 初編 刊(嘉永六年序) 一冊 尾・六

太夫早竹虎吉 芳豊画 刊 一冊 尾・六

仙術独稽古 卷上 十返舎一九著 一燈齋芳玉画 刊 一冊 尾・三

神僊手品妙術秘伝集 巻秋・冬 刊 二卷 一冊 尾・三

〔からくり〕巻上 刊 一冊 尾・三

作物趣向種 鬼拉亭力丸編 松川半山画 刊 一冊 尾・一

同 初編 同 同 一冊 尾・一

四造物趣向種 二編 刊(五風亭十雨序) 一冊 尾・六

相改正金剛伝 立川焉馬作 歌川豊国画 刊 一冊 尾・七

将棋図式 五世大橋宗桂 文化七年刊 二冊 尾・六

新板東海道中双六 五風亭歌川貞虎 刊 一枚 尾・六

投扇興譜 安永三年刊 一冊 尾・三

手品独稽古 榎亭漁夫著 一寿齋芳晴画 刊 一冊 尾・三

手妻早伝授 初編 十方舎一丸画・作

刊(喜永二年序) 一冊 尾云・三

○

毬歌国字解

刊 一冊 尾云・三

十二月てまり歌

刊 一冊 尾云・三

○

画本子どものおそび「子ともおそび」

刊 一冊 尾云・三

○

新板なごづくし

刊 二卷合一冊 尾云・三

同

刊 一冊 尾云・三

同

刊 一冊 尾云・三

しむばん名曾尽 虎重作

刊 一冊 尾云・三

新板流行なごづくし合 一鵬亭芳藤画

刊 一冊 尾云・三

なごづくし玉手箱 二編

刊 一冊 尾云・三

なごづくし春のこうり 二編

刊 一冊 尾云・三

教諭春の雪 一筆庵作 英泉画 天保一六年刊

一冊 尾云・三

○

俄自漫常笑顔「酒宴道具一卜口俄」

花低亭穂麿 刊 五編 一冊 尾云・三

○

似口鸚鵡かへし 初編 石橋庵真醉

刊(文政五年序) 一冊 尾云・三

愚考似口控 石橋庵等作 江戸末期写

一冊 尾云・三

童蒙地口絵合「地ぐち行灯」

一筆庵画 刊 一冊 尾云・三

地ぐち行灯 玉麿園雪任 刊

一冊 尾云・三

地久知画手本 二編 一瓢庵作 静斎英一画

弘化四年刊 一冊 尾云・三

新板地口絵手本 困麿作

刊 一冊 尾云・三

出多羅目地具知 染斎寿山作・画

刊 一冊 尾云・三

稲川地口 英寿画 刊 一冊 尾云・三

洒落口の種本 薛野元順 刊 二編 一冊 尾云・三

同 前編 同 刊 一冊 尾云・三

○

拳独稽古 山桜連々・逸軒攝舟作 喜多川豊春画 刊(文政一三年序) 一冊 尾云・三

○

○

逢夢石 山東京伝作 歌川豊国画 刊 四編 四冊 尾云・三

有情雑話 初編 瓢々亭景成作 芳虎画 嘉永六年刊 一冊 尾云・三

識語「京伝の逢夢石などをまねたれど、趣向一層よし、『小説年表』等に欠くもの也。久弥」

〔珍曲たはふれぐさ〕 卷下 寛政七年刊(再刻) 一冊 尾云・三

風秘事袋 初編 十方舎一丸作・画 刊(弘化三年序) 一帖 尾云・三

色里廓問答 豊英画 刊 一冊 尾云・三

諸商売道化問答 刊 一冊 尾云・三

滑稽絵本百種〔滑稽道外遊〕 刊 一冊 尾云・三

○

新撰陰陽八卦并抄 卷上 江戸初期刊 一冊 尾云・三

射覆必用 便道著 瀧隆等校 享和三年刊 一冊 尾云・三

○

丙午明弁 楓川市隠 刊(弘化二年序) 一冊 尾云・三

卜筮伝授・身の上吉あし之事 刊 一冊 尾云・三

○

三世相解嘉永大雑書 白杵梅彦編 歌川貞秀画 刊 一冊 尾云・三

三世相小鑑 刊 一冊 尾云・三

増補 夢合長寿宝 積翠陳人 (嘉永四年) 刊 一冊 尾云・三

## 九風俗

八百屋の縁のした 酪町堂著

写(享保一九年序) 一冊 尾云・三

識語「右、岡戸武平氏影写本、同氏より頂く、昭和廿一年秋、尾崎久弥」

艶道俗説弁 不知足著

「平出氏書室記」

刊(文政一二年序) 五卷

五冊 尾三・二

江戸細撰記すなこ

嘉永六年刊

一冊 尾三・三

吉原大鑑 初編 豊芥子編

刊(天保五年序)

二卷 二冊 尾三・四

〔新吉原細見〕

刊(天保一五年序)

一冊 尾三・五

同 嘉永三年刊(一閑斎序)

一冊 尾三・六

同 嘉永七年刊(種員序)

一冊 尾三・七

○

上町文化十五寅春評  
芸妓

写

一冊 尾三・八

〔名古屋婦人風俗〕

写(天保四年序)

一冊 尾三・九

けいせいふたつさかつき

刊(尾城下世喜序)

一冊 尾三・一〇

蓬葉列女雅名集  
青楼

天保四年写

一冊 尾三・一一

流行一覽歳盛記 全盛撰

刊(慶応元年風鈴山人序)

一冊 尾三・一二

「尾陽雲林庵文庫」

一冊 尾三・一三

はなくり毛 みちの記前編 写

一冊 尾三・一四

粹学新論一盃戲言 初編 花柳醉史

明治一三年刊

二卷 二冊 尾三・一五

新宅道外年代記

刊

一枚 尾三・一六

# 一〇 政治・経済

聖徳太子憲法 法印玄恵註 寛永二十一年刊(題簽市島春城筆)

「春城清玩」

一冊 尾三・一七

徳川政治録

写

一冊 尾三・一八

温知政要

徳川宗春 天保九年写

一冊 尾三・一九

識語「昭和廿二年八月廿七日、版本により校合す。久弥」

同

同 写

一冊 尾三・二〇

日暮硯

恩田木工 写

一冊 尾三・二一

○

御改正御定百箇条

安政六年写

一冊 尾三・二二

文化十三年□□公事方御定書

写

一冊 尾三・二三

寛保二年相定

写

一冊 尾三・二四

○

宗門十五箇条目写

写

一冊 尾三・二五

大蔵省第一国立銀行金銀取扱規則

明治六年刊 一冊 尾三・二六

# 一一 理学・医学

算法稽古車

刊

一冊 尾元・一

真曆考

本居寛長

写

「掃葉山房藏書」

一冊

尾元・二

八木秘伝書

真瀬松涛

刊(弘化四年序)

三卷

二冊

尾元・三

博物図教授法

松川半山解

明治二三年刊

一冊

尾元・四

金魚養玩草

〔金魚そだて草〕 前編

安達喜之 刊

一冊

尾元・五

同

享和二年写

一冊

尾元・六

附・金魚秘訣録

機巧図彙

細川頼直

寛政八年刊

二卷・首二卷

三冊

尾元・七

解剖学

卷五・六 萩原良庵 写

一冊

尾元・八

婦人産前産后拾要

江戸初期写

二卷

二冊

尾元・九

妙薬手引草

申斎独妙

天明三年刊

一冊

尾元・一〇

懷中妙薬集

宇田川隆重

文化八年刊

一冊

尾元・二

食物和解大成

〔保養食物大成〕

刊(元禄二二年序)

三卷

一冊

尾元・三

懷中食性

文化八年刊

一冊

尾元・三

小兒養育の心得

〔脾肝薬玉凹功能書〕

石田勝信誌

明治二五年刊

一冊

尾元・四

# 一二 漢学

學習館四書

朱熹集註

後藤先生点

明治二〇年刊

一〇冊

尾元・一

論語

同

道春点

刊(嘉永再刻)

一〇卷

四冊

尾元・二

孟子

同

同

延享四年刊

一四卷

四冊

尾元・三

大學考

釈 大我(絶外)

刊(宝曆七年後序)

一冊 尾言・四

聖學問答 卷上

大宰 純 刊(享保一七年序)

一冊 尾言・五

仁義論

釈 大我 刊(安永二年序)

一冊 尾言・六

老子道德經

晋・王弼註 刊(享保一七年跋)

三卷 合一冊 尾言・七

七書正文

慶応二年刊

三卷 三冊 尾言・八

八門遁甲或問鈔

蜀・諸葛孔明撰 日本・村田徽典釈

明治一四年刊

一冊 尾言・九

音釈 訓点文選正文

近藤元粹校 明治一五年刊

一二卷 一二冊 尾言・一〇

長恨歌

唐・白居易(楽天)

刊

一冊 尾言・二

## 尾崎久弥略歴

尾崎久弥きゆうや（号は楓水・封醉小史）

- 明治二三年 名古屋市に生まれる（六月二八日）。父祖は三河国西尾の人。  
祖父久弥のとき、名古屋に移住、主として扇面地紙刷りを業とした。
- 明治三六年 愛知県立第一中学校に入学。
- 明治三九年 父病死。この頃より新聞・雑誌などに歌文を投稿。
- 明治四一年 中学卒業。上京して国学院大学高等師範部国語漢文科に入学。  
若山牧水らと交わる。名古屋最初の短歌誌「八少女」創刊。
- 明治四四年 国学院大学卒業。一年志願兵として歩兵第六聯隊に入隊。（以後毎年三カ月づつ演習勤務、大正三年、陸軍歩兵少尉に任官）
- 大正二年 愛知県立第四中学校教諭。
- 大正三年 同 第一中学校教諭。
- 大正四年 名古屋市東区車道東町（現中区）に居住。
- 大正五年 この頃から浮世絵の魅力にとらわれ、次いで江戸文学の研究に没頭。
- 大正九年 名古屋市立商業学校教諭。  
この年、新潟県高田の人、吉川千代野と結婚、六男七女を儲

ける。

大正一二年 「江戸軟派研究」を自費出版。以後、さかんな著作活動に入る。

昭和四年 国学院大学講師。（一七七年）

昭和一〇年 東邦商業学校教諭。

昭和二年 同 校長。

昭和二年 名古屋市史跡名勝調査保存委員会委員。

昭和五年 第三回中日文化賞受賞。

昭和二年 愛知県より表彰。

昭和二八年 名古屋商科大学教授・東邦高等学校講師。

昭和三四年 「名古屋叢書」編集委員。（四二年）

昭和三九年 名古屋市文化財調査委員会委員。

昭和四〇年 東邦学園短期大学教授・名古屋商科大学講師。

昭和四一年 勲五等（瑞宝章）。

昭和四三年 名古屋市文化財調査委員会委員長。

昭和四四年 名古屋市政八〇周年記念功績者表彰。

昭和四七年 東邦学園短期大学名誉教授。

六月二日病死。年八一。

叙正六位。

尾崎久弥主要著作目録

夢を描く(歌集)	大正二年	(自版)
増補浮世絵の印象	大正八年	天祐社
江戸軟派研究	大正一一―昭和三年	(自版)
どゞいつ節根元集	大正一四年	同
江戸軟派雑考	同	春陽堂
浮世絵と麿類派	同	同
軟派謾筆	大正一五年	同
浮よゑ美人六首画の研究	昭和二年	同
綵房綺言	同	同
江戸時代小説脚本 浄瑠璃随筆	同	同
江戸軟文学考異	昭和三年	中西書房
江戸文学研究	昭和三―七年	(自版)
洒落本集成(一一三)	昭和四・五年	春陽堂
英泉百美人画譜	昭和五年	(自版)
怪奇草双紙画譜	同	国際文献刊行会
浮世絵麿類派画譜	同	竹酔書房

吉原図会	昭和六年	竹酔書房
風俗絵本拔萃	同	(自版)
江戸小咄本	同	金竜堂
浮世絵と美人画	同	風俗資料刊行会
草双紙選	昭和七年	改造社
増訂江戸軟文学考異	昭和八年	文修堂
江戸小説研究	昭和一〇年	弘道閣
蓬左風土誌(岡戸武平・杉浦英一共編)	昭和三三年	中部日本新聞社
文化財叢書	昭和三四―四六年	名古屋市
徳川宗春年譜・名古屋風俗史・未刊名古屋小説集・名古屋芸能史		
名古屋叢書	昭和三五―三九年	同
文学編(二)・風俗芸能編・雑纂編(一)・隨筆編(六)		
名古屋叢書続編	昭和四一―四三年	同
士林派(二―四)		
珍書愚書	昭和四二年	有光書房
軟本羹	昭和四三年	広済堂
男色山路露	昭和四四年	有光書房
近世庶民文学論考(中村幸彦編)	昭和四八年	中央公論社



柳風狂句…………… 88  
 龍門夜話…………… 10  
 良姻心得艸…………… 7  
 梁塵思案鈔…………… 77  
 梁塵後抄…………… 77  
 兩頭筆善惡日記…………… 20  
 (合刻) 兩都妓品…………… 23  
 兩巴扈言…………… 23  
 兩雄奇人…………… 61  
 旅中骨稭脚栗毛…………… 43  
 輪廻機綱夢白浪…………… 65

レ

拾野集…………… 75  
 列女百人一首…………… 76  
 列仙伝…………… 34  
 裂帛一声…………… 87  
 連歌初心抄…………… 76  
 恋道双陸占…………… 24

ロ

弄花扈言…………… 25  
 老子道德經…………… 108  
 浪人方々手配之事…………… 10  
 六根清淨秋風葉抄…………… 3  
 六通官符…………… 9  
 論語…………… 107  
 論場旗鼓…………… 5

ワ

和庵遺稿…………… 8  
 倭異倭異淮東集…………… 34  
 和歌三人由来…………… 61  
 若衆振古跡鎗梅…………… 59  
 八十八夜恨鮫鞘…………… 101  
 和漢英雄百人一首…………… 76  
 和漢故事要言…………… 1  
 (新撰) 和漢書画一覽…………… 89  
 和漢同詠道行…………… 25  
 (室中増補) 和漢年代記集成… 9  
 和漢名物茶入之記…………… 89  
 和田合戦女舞鶴…………… 99, 100  
 渡辺源吾綱…………… 93  
 和唐珍解…………… 26  
 (狂言雜話) 笑ひ草…………… 31  
 わらひ鯉…………… 51  
 笑ひのたね…………… 84  
 笑の種…………… 48  
 わらふ門…………… 51

童謡妙々車…………… 72

百千鳥蓮師参り……………	43	遊女懷中洗濯……………	17	義経越路松……………	65
もゝの齡……………	77	遊儂窟烟の花……………	29	義経千本桜……………	97
文覚一代記……………	72	遊婦多蕪寄……………	23	吉原仮宅……………	26
もろこし談古……………	6	ゆうべの茶から……………	28	吉原大鑑……………	106
諸時雨紅葉合傘……………	59	遊婦里会谈……………	24	(後編) 吉原談語……………	31
文字之智画……………	38	遊里不調法記……………	27	北廓内所図会……………	30
文選臥坐……………	27	所縁彩……………	74	吉原帽子……………	31
(音积訓点) 文選正文……………	108	雪の曙……………	58	吉原楊枝……………	26
問答花街談義……………	34	雪武智一座初役……………	96	四ツ家怪談後日譚……………	61
<b>ヤ</b>		行平磯馴松……………	98	淀川兩岸一覽……………	12
(ひらかなよみ本)		湯の阿賀……………	29	(煩惱即席菩提料理)	
八重霞かしくの仇討……………	52	湯尾峠孫杓子……………	57	四人詰南片傀儡……………	20
八重霞浪花浜荻……………	97,99	(増補新刻) 夢合長寿室……………	105	世崎翠雪解……………	101
八百屋の縁のした……………	105	夢合返魂香……………	57	世之助嘶……………	73
八百万齒生梅枝……………	101	夢の跡……………	9	(嗚呼不儘) 世之助嘶……………	19
八木秘伝書……………	107	(広本) 遊女濃安都……………	9	世乃中善悪鑑……………	17
役者現銀店……………	95	夢之盜汗……………	29	世中擬草絵尽……………	94
役者新東名鑑……………	94	夢之世話金則敵……………	63	世の中に大きなものは……………	80
役者投扇曲……………	95	夢の簾拍子……………	31	読宮城野忍昔……………	67
役者似顔早稽古……………	94	由良湊千軒長者……………	98,100	頼朝三代鎌倉記……………	16
役者必読妙々痴談……………	41	由利稚野居鷹……………	18	夜雨眠玉草紙……………	96
役者福若志……………	94	<b>ヨ</b>		良夜静搔……………	27
戯子名所図会……………	94	揚弓一面大当利……………	40	(小栗判官照手姫)	
役者若見取……………	94	用捨箱……………	2	万屋本陣入の段……………	102
櫓太鼓鳴吉原……………	96	陽台遺編・姓閣秘言……………	23	与話情浮名横櫓……………	71
宿無団七時雨傘……………	94	陽台三略……………	23	夜半の茶漬……………	26
柳樽四編……………	87	世鏡鈔に……………	3	(膝栗毛余興) 読而未米記……………	69
柳籬諸鳥囀……………	79	欲皮乗合嘶……………	39	<b>ラ</b>	
柳蔭古着着新店……………	67	横はまお髭都々逸……………	85	雷神丸剣電……………	55
柳の葉……………	88	(弥次北八) 横浜久里毛……………	72	(傾城此糸) 蘭蝶記……………	44
柳岸魁双紙……………	73	横浜新文句角力ちんく……………	78	<b>リ</b>	
柳橋さいげんどゝ……………	85	(漢語) よし此……………	83	里鶴風語……………	34
也字結恋之弥天……………	52	よしこの京の花……………	82	力婦伝……………	35
不粹照明房情記……………	29	よしこの恋のしをり……………	83	立春嘶大集……………	47
やまあらし……………	31	よしこの恋の湊……………	83	李不尽通詩選……………	89
山さくら……………	40	よしこの四季の詠……………	82	略画苑……………	90
(新撰) 大和哥詞……………	1	(雑詩) よしこの集……………	84	略画早指南……………	90
野良の玉子……………	28	よしこの粋の玉よせ……………	83	柳管故諺記……………	9
<b>ユ</b>		よしこの袖美弥華……………	82	柳管年中行事……………	9
遊客年々考……………	34	浮礼咄哥花くらべ……………	82	柳橋新誌……………	14
夕霧書替文章……………	17	よしこのはなそろへ……………	82	流行一覽歳盛記……………	106
夕ぐれ……………	81	よしこの花袋……………	82	(半てん手拭) 流行落し嘶……………	48
遊江吟……………	88	よしこの(容新興能) 万題集……………	82	(はうた絵本) 流行気儘節……………	84
遊子娛言……………	31	よしこの三津のさかへ……………	82	流行ちんく……………	78
遊子方言……………	24	よしこの美都の詠……………	82	流行咄の安売……………	49
有情雑話……………	105	よし此名婦の里……………	84	(新板) 龍神揃……………	22
有職鎌倉山……………	98	義経勲功録……………	93	龍と三升高根の雲霧……………	72
		義経腰越状……………	99		

発心経世記…………… 6  
 保蔵食物大成…………… 107  
 蝶の世界…………… 30  
 圃老菴説…………… 18  
 本草妓要…………… 23  
 誠草盲目…………… 25  
 盜供施藏鬼問弁…………… 5  
 本朝因縁諸国古寺談…………… 6  
 本朝画印伝…………… 89  
 本朝合戦図絵…………… 74  
 本律調艶糸…………… 96  
 本調子三筋糸巻…………… 67  
 本朝諸士百家記…………… 16  
 本朝書籍目録…………… 1  
 本朝当時功名英雄伝…………… 92  
 本朝廿四孝…………… 96, 98, 99  
 本朝武王軍談…………… 65

マ

(娼妓美談) 籬の花…………… 31  
 枕琴夢之通路…………… 66  
 升紫男子鏡…………… 54  
 先開梅赤本…………… 20  
 再春菘種蒔…………… 99  
 (八百屋於七伝) 松梅竹取談…………… 52  
 松飾徳若譚…………… 74  
 松鶴賀操諸声…………… 69  
 松作木三階奇談…………… 21  
 松登妓話…………… 28  
 (人世栄枯) 松の操物談…………… 44  
 松緑高砂話…………… 74  
 松帆浦物語…………… 16  
 まどの梅みさをどくいつ…………… 83  
 菘助風話…………… 73  
 豆太鼓…………… 94  
 (駅路風俗) 廻しまくら…………… 26

廻シ枕(まはし屏風)  
 はりませとゝ逸…………… 82  
 まんざい…………… 52  
 (夫は本歌是は狂歌)  
 万才集狂歌来歴…………… 21  
 万亭応賀教句画抄…………… 87  
 万福長者宝蔵入…………… 73

〽  
 (孔子編三編深草の絵馬)  
 磨光世中魂…………… 20  
 (みか月おせんの後へん)  
 三日月太郎物語…………… 61

(先説) 三国小女郎…………… 54  
 水の往方(行辺)…………… 34  
 見立三十六顔撰…………… 91  
 見立百化鳥…………… 89  
 美地之蛸壳…………… 24  
 道雪柳腰帯…………… 57  
 三日太平記…………… 98  
 三都仮名話…………… 25  
 蜜漬の一曲…………… 17  
 三津瀬川上品仕立…………… 65  
 三津瀬川法花勝美…………… 65  
 三巴女敵討…………… 9  
 (流行哥揃) 三の栄…………… 82  
 (狂言綺語) 見通三世相…………… 29  
 巳になる金…………… 48  
 巳鳴鐘男道成寺…………… 55  
 身の上吉あし之事…………… 105  
 みのとあふみの寝ものがたり…………… 54  
 身延道中滑稽華の鹿毛…………… 38  
 身振伊呂波計位…………… 63  
 美満寿組入…………… 94  
 花洛色里袂案内…………… 23  
 宮古路祇園囃子…………… 100  
 宮古路紫竹調…………… 100  
 宮古路桃盃…………… 100  
 宮古路粧車…………… 100  
 都染於花振袖…………… 55  
 都土産…………… 15  
 宮島参詣続膝栗毛…………… 41  
 (滑稽道中) 宮島土産…………… 43  
 宮比神御伝記…………… 4  
 (防州氷上) 妙見宮利益助劔…………… 22  
 (中村芝翫京都戯判)  
 妙妙戯談…………… 95  
 妙業手引草…………… 107  
 観葉霞報條…………… 20

ム

夢庵戯哥集…………… 86  
 むかしありしこと…………… 7  
 (純子三本紅絹五疋)  
 昔唄花街始…………… 17  
 昔男穉物語…………… 61  
 昔咄猿蟹合戦…………… 74  
 昔々百夜噺…………… 41  
 昔模様娘評判記…………… 66  
 昔模様戯揚雛形…………… 59  
 至無我人鼻心…………… 20  
 向人廓山彦…………… 65

(国字小説) 三虫拵戦…………… 57  
 武者絵早学…………… 90  
 武者修行木斎伝…………… 22  
 藩旗群馬嘶…………… 75  
 令子洞房…………… 26  
 結合緑糸糸…………… 59  
 結神末松山…………… 67  
 嬢景清八島日記…………… 99  
 娘狂言三勝轟…………… 58  
 娘権八…………… 54  
 夢想兵衛胡蝶物語…………… 19  
 方言競茶番種本…………… 39  
 むだ砂子…………… 37  
 無陀もの語…………… 25  
 夢申うぬはれ鏡…………… 31  
 无筆節用似字尽…………… 20  
 無物論…………… 23  
 紫葉浅草土産…………… 69  
 むろそだち変生南枝…………… 59

メ

名公扇譜…………… 92  
 (挿画新珍) 明治笑府…………… 3  
 (愛知奇聞) 明治天一坊…………… 75  
 名所発句集…………… 77  
 名水染分紋…………… 34  
 冥途道中申戯栗毛…………… 40  
 銘々伝…………… 93  
 名勇発功談第二編…………… 90  
 明和伎鑑…………… 94  
 めがね…………… 42  
 (日本第一) 和布刈神事…………… 95  
 再会親子銭独楽…………… 20  
 目附画草紙…………… 93  
 女里弥寿袖鏡…………… 79

モ

盲安杖…………… 5  
 孟子…………… 107  
 目蓮尊者地獄めぐり…………… 99  
 毛護夢先生紀行…………… 14  
 (十帖源氏) 物ぐさ太郎…………… 97  
 (水月) ものはなし…………… 23  
 (武蔵豊島郡映田領莅土)  
 楓川鑑之渡古跡考…………… 15  
 面美知之煙…………… 34  
 桃園組…………… 42  
 桃太郎一代記…………… 74  
 桃太郎後話…………… 22

一口はなし…………… 52  
 (しんぱん) 一口ばなし…………… 43  
 (教訓) 鄙都言種…………… 7  
 人真似目覚旅路…………… 42  
 一目土堤…………… 26  
 一宵話…………… 2  
 比登鯉恵美…………… 97  
 人武士弓引方…………… 54  
 比奈都大内物語…………… 72  
 鄙風俗真垣…………… 34  
 鮎山岸姫松…………… 22  
 ひめ合せ恋のうらなひ…………… 84  
 姫小松子日の遊…………… 97, 100  
 素見数子…………… 29  
 百安楚飛…………… 24  
 百花評林…………… 23  
 白狐通…………… 28  
 白狐伝…………… 30  
 百二十石…………… 3  
 百人一首…………… 75  
 百人一首女訓抄…………… 76  
 (新版) 百人一首吉原  
 どういつ…………… 81  
 百人一首和歌始衣抄(初衣抄)…………… 26  
 百人小ぐらどゝ…………… 81  
 百八狂画図式…………… 91  
 百猫伝染分手綱…………… 96  
 百面相仕方ばなし…………… 68  
 尾陽案内…………… 12  
 瓢金窟…………… 23  
 瓢軽雑病論…………… 23  
 尾陽中納言宗春公御請並御咄…………… 9  
 評判の俵…………… 47  
 病目銭神論…………… 88  
 漂遊総義…………… 23  
 (仮廓南渚) 比翼紫…………… 27  
 ひらかな盛衰記…………… 97, 100  
 平仮名銭神問答…………… 21  
 ひろふ神…………… 20  
 貧福交換欲得…………… 69

**フ**

風俗大雑庶…………… 91  
 風俗女西遊記…………… 62  
 風俗金魚伝…………… 64  
 風俗三石士…………… 33  
 風俗花雪吹…………… 94  
 風俗都の初音…………… 91  
 風俗問答…………… 24

風来六々部集…………… 35  
 風流今戸人形…………… 90  
 風流甚日寺参詣の記…………… 40  
 風流粋の一筋…………… 83  
 風流千話文…………… 84, 85  
 (都々一大津絵) 風流千話文…………… 85  
 風流友世車…………… 19  
 風流なぞ絵尽…………… 94  
 風流俄天狗…………… 103  
 風流裸人形…………… 24  
 風流秘事袋…………… 105  
 風流よしこのいはぬ色…………… 82  
 風流よしこの図会…………… 81, 82  
 風流連理戀…………… 16  
 富賀川拜見…………… 25  
 富嶽百景…………… 90  
 吹寄蒙求…………… 88  
 伏虎録…………… 6  
 復讐梨園…………… 3  
 福德金の宝蔵…………… 22  
 (新版) 福神粹語録…………… 26  
 袋法師絵巻詞書…………… 92  
 武家百人一首…………… 76  
 総累赤繩取組…………… 66  
 豊山神楽院長谷寺略縁起…………… 6  
 藤蔓恋しがらみ…………… 101  
 (早衣喜之助) 藤枝恋情柵…………… 44  
 富士裾うかれの蝶衝…………… 64  
 ふしみた…………… 30  
 ふしむときは…………… 58  
 婦人産前産后拾要…………… 107  
 不仁野夫鑑…………… 26  
 (琴曲洋歌) 撫箏雅譜集…………… 102  
 扶宗論…………… 5  
 二筋道後篇廓の癖…………… 28  
 二筋道三篇背の程…………… 28  
 再成餅…………… 46  
 (月雪) 二蒲団…………… 33  
 二村山古歌集…………… 75  
 婦足簡…………… 30  
 (新版富士筑波) 二人孝行…………… 19  
 不厨庖即席料理…………… 21  
 二日酔厄餅…………… 26  
 (和良嘉吐) 富貴樽…………… 47  
 ふてつはなひなかのらくかき…………… 66  
 婦美車紫鹿子…………… 24  
 文のはやし…………… 84  
 ふみほうく…………… 3  
 武勇功亀鑑…………… 64

武勇魁図会…………… 93  
 振袖天神記…………… 98  
 武烈天皇強悪話…………… 68  
 分笑奇判…………… 27  
 文昌帝君陰騭文…………… 8  
 文武二道万石通…………… 21  
 文鳳龜画…………… 90

**へ**

平家物語…………… 66  
 丙午明弁…………… 105  
 丙辰紀行…………… 14  
 皿々郷談…………… 17  
 (ことわざ) 臍の宿かへ…………… 52  
 下手談義前後評判…………… 34  
 別讃十五首…………… 6  
 (いなか曲) 紅はたけ…………… 87  
 ハマムシ入道昔話…………… 55  
 部屋三味線…………… 29  
 (滑稽新書) 変宅論…………… 41

**ホ**

宝寿玉…………… 58  
 北条時頼記…………… 99  
 芳深交話…………… 25  
 奉納額小三…………… 55  
 放屁論…………… 35  
 放屁論後編…………… 35  
 蓬葉青楼列女雅名集…………… 106  
 北廓鸚卵方…………… 27  
 北華通情…………… 27  
 北廓の奇説…………… 27  
 北系兵庫結…………… 31  
 北国侍要太平記…………… 9  
 北斎画譜…………… 90  
 (伝神開手) 北斎漫画…………… 90  
 北斎漫画…………… 90  
 墨水流燈会之記…………… 14  
 北雪美談時代加賀美…………… 71  
 北川覬売…………… 32  
 反古張障子…………… 39  
 北遊穴知鳥…………… 24  
 (諸国奇談) 北遊記…………… 17  
 北里通…………… 45  
 (流行小哥) ほこり叩き…………… 78  
 星下梅花咲…………… 73  
 星野七右衛門則定系譜…………… 10  
 (仏法奇瑞) 菩提樹之弁…………… 35  
 (新撰名誉) 発句五百題集…………… 76

俳諧通言…………… 31  
 俳諧早指南…………… 76  
 俳諧菴句題林集…………… 76  
 佩弦齋稿…………… 10  
 誹語堀之内詣…………… 39  
 売卜先生安楽伝授…………… 3  
 俳優楽屋雑談越路之怪…………… 67  
 俳優楽屋ばなし…………… 96  
 (当世) 俳優三十六句撰…………… 97  
 (しんさく) 葉唄…………… 81  
 (しん版開化) はうた…………… 81  
 端唄あらしの朝…………… 81  
 はうた(葉唄) 糸のしらべ…………… 81  
 端唄稽古三味線…………… 81  
 端唄稽古本…………… 80  
 端唄心の竹…………… 81  
 葉うた新吉原しんもん句  
 どういついよぶし…………… 81  
 (新板) 葉うたつくし…………… 81  
 畦節用集…………… 80  
 はうたてうし付都々…………… 85  
 端うたどゝ逸…………… 83  
 (しん板) はうたどゝいつ…………… 85  
 端唄度々一図会…………… 81  
 (江戸の花) はうたの大よせ…………… 81  
 はうたのよせ本…………… 81  
 花畦一夕話…………… 80  
 端唄部類…………… 80  
 はうた家根の猫…………… 81  
 葉唄夢浮世…………… 80  
 はうた用ふん章…………… 81  
 はうたよせ本…………… 81  
 (新板) はうたよせ本…………… 81  
 博多織恋錯…………… 98  
 白隠禪師施行歌…………… 6  
 拍掌奇譚品玉匣…………… 53  
 (奇談) 白痴問答…………… 35  
 白痴問答…………… 42  
 白藤伝…………… 89  
 博物図教授法…………… 107  
 化皮太鼓伝…………… 65  
 箱根靈驗覽仇討…………… 99  
 (河東方言) 箱枕…………… 32  
 初而御入国之上熱田御社参之  
 御次第…………… 4  
 芭蕉翁菴句集…………… 77  
 葉寿の糸…………… 57  
 旗飄菟水葛葉…………… 66  
 八月十五夜に…………… 76

八十翁嚙昔話…………… 2  
 (八十翁昔かたり)…………… 2  
 八幡祭礼小望月賑…………… 72  
 八門遁甲或問鈔…………… 108  
 初霞江戸堅入…………… 60  
 八卦出方休…………… 33  
 八犬義士誉勇猛…………… 101  
 八犬伝犬廻草紙…………… 70  
 八種画譜…………… 92  
 拔萃十七章…………… 77  
 拔萃二十有五章…………… 77  
 初時雨矢口渡…………… 62  
 初花勝五郎箱根権現…………… 99  
 初昔茶番出花…………… 41  
 (恵方富士) 初夢草紙…………… 68  
 馬道太平楽…………… 3  
 葉奈以嘉多えらみ文句…………… 78  
 花容女職人鑑…………… 87  
 (絵本) 花筐女復讐…………… 21  
 花川戸身替の段…………… 96  
 花鏡璃寛話…………… 48  
 はなくり毛…………… 106  
 花曆八笑人…………… 39  
 花衣いろは経起…………… 97  
 花裘狐の双紙…………… 72  
 花盛金のなる木…………… 25  
 話…………… 47, 48  
 (おかげ道中) 嚙栗毛…………… 49  
 はなしの種…………… 52  
 嚙万歳…………… 52  
 (新作) 嚙土産…………… 49  
 花相撲四十八手…………… 34  
 花禪会稽裾布染…………… 98  
 (花巻綱五郎一期物語)  
 花影胡蝶夢…………… 18  
 花蔭賤之俳優…………… 66  
 花の姿色名寄…………… 24  
 華の魁…………… 81  
 華雪吹若衆宗玄…………… 55  
 英画口台俄…………… 44  
 (彦山靈驗) 英嶽復讐嚙…………… 53  
 春服対佳賀紋…………… 71  
 (おさん茂兵衛)  
 花名所懐中曆…………… 45  
 花艳名所扇…………… 60  
 花桜木春夜話…………… 65  
 乍憚大通様方…………… 22  
 浜真砂石川草紙…………… 73  
 早替胸機関…………… 38

早道御守伝来…………… 19  
 腹之内戯作種本…………… 54  
 腹内窺機関(妙薬功験)…………… 60  
 張替行燈…………… 91  
 針綱神社十七年目  
 葺替御馳走評定…………… 4  
 春を松とて…………… 83  
 (嵐山花仇討)  
 春霞女回圃…………… 52  
 春霞接穂百花魁…………… 57  
 春霞湊之入船…………… 84  
 春小袖門松模様…………… 60  
 (田家奇遇) 春雨日記…………… 45  
 (風月花情) 春告鳥…………… 45  
 春と夏消息…………… 3  
 はるのたのしみは…………… 78  
 (四季日待) 春廿三夜待…………… 36  
 (新作) 春のはつ風…………… 48  
 春の日ながひげひげ野話…………… 69  
 (教諭謎々) 春の雪…………… 104  
 晴模様の衣更着…………… 72  
 はんかれ武士…………… 78  
 判官の草紙…………… 74  
 播州皿屋舗…………… 97  
 播州巡り膝栗毛…………… 38  
 繁昌後記…………… 14  
 般若波羅密多心経略疏…………… 6  
 万宝全書…………… 89  
 万民可嗜樂…………… 7  
 万民徳用…………… 6

ヒ

鳴東訛言老楼志…………… 32  
 東山名勝図会…………… 12  
 飛花落葉…………… 35  
 脾胃薬玉円功能書…………… 107  
 飛脚天狗金持自慢…………… 74  
 日暮硯…………… 106  
 膝栗毛面白草紙…………… 42  
 膝栗毛後日の乗出…………… 39  
 ひさこ…………… 77  
 膝摺木嚙ふしん…………… 38  
 尾三両国郡村名…………… 12  
 秘事真告…………… 29  
 尾州桶狭間合戦略記…………… 9  
 美人歌徳集…………… 87  
 美談菊の露…………… 45  
 (あるとあらゆる道具落)  
 一口俄…………… 103

(漢洋) 都々逸図会…………… 83  
 (滑稽) 東都一図会…………… 83  
 (浄瑠璃サハリ) 都々一図会… 82  
 どゞいつゞけるきなかりたく… 85  
 どゝ一惣まくり…………… 83  
 情歌立都句恵…………… 84  
 都々逸種瓢箪…………… 83  
 どゝ一はうた仇くらべ………… 84  
 どゞ一ぶししんさく花の  
 咲わけ…………… 84  
 鳥羽絵扇の的…………… 92  
 鳥羽車…………… 93  
 (興話) 都鄙談語…………… 46  
 飛礫助太刀…………… 67  
 富岡八幡鐘…………… 30  
 豊川道中栗毛の人真似………… 67  
 豊臣四国征伐…………… 74  
 (新話) 虎の巻…………… 51  
 鳥追阿松海上新話…………… 75  
 鳥か啼東都眺…………… 40  
 (客人女郎) 取組手鑑…………… 33  
 鳥の町…………… 47  
 鳥部山物語…………… 16  
 曇華論…………… 6  
 飛た噂の評…………… 35  
 (雪夜奇談) 頓々拍子…………… 18

**ナ**

婁陰隠逸伝…………… 35  
 名仮宅比六歌仙…………… 67  
 長唄馬歌集…………… 32  
 長唄寄本…………… 78  
 中洲之華美…………… 26  
 中山道往来…………… 8  
 中村歌右衛門古郷へはれの  
 錦面姿…………… 94  
 (風流唱歌) なげぶし図会… 78  
 名越芝居廓役者芸品定………… 96  
 浪越情歌粹滑稽…………… 84  
 名古屋婦人風俗…………… 106  
 (新板) なぞづくし…………… 104  
 なぞなぞ合…………… 49  
 なぞなぞ玉手箱…………… 104  
 なぞなぞ春のこうり…………… 104  
 なぞらへおはん…………… 45  
 夏祭浪花鑑…………… 97,99  
 七色合点豆…………… 21  
 七組双紙…………… 59  
 七ツ組入子枕…………… 70

七墓本(浄瑠璃抜本)…………… 99  
 浪花色八卦…………… 23  
 浪華俠夫伝…………… 17  
 浪花組道中記…………… 12  
 浪花の梅…………… 82  
 難波梅室之早咲…………… 59  
 浪華の賑ひ…………… 12  
 浪速秤華兄芬輪…………… 21  
 浪華みやげ…………… 3  
 浪花土産初物語…………… 38  
 (無而七癖) 酪酊気質…………… 38  
 箔のはな月の難波江…………… 58  
 成田道中黄金駒…………… 36  
 鳴子瓜…………… 38  
 成程根殻一九作…………… 55  
 南客先生文集…………… 34  
 南闖雑話…………… 24  
 南極駅路雀…………… 27  
 南色梅早咲…………… 57  
 男色比翼鳥…………… 16  
 楠石論…………… 9  
 南町大平記…………… 32  
 (改正絵入) 南都名所記………… 12  
 (色里諸例) 男女不躰形………… 27  
 南部路記旅雀…………… 40  
 南遊記…………… 28  
 南楼丸一之巻…………… 31

**ニ**

新かた後の月見…………… 31  
 匂ひ囊…………… 29  
 西尾より京日記…………… 15  
 (風月花情) 錦の魚…………… 46  
 二世契約啞鉄炮…………… 20  
 修紫田舎源氏…………… 64  
 似勢物語通補抄…………… 35  
 (日本唐土) 二千年袖鑑………… 1  
 賽山伏狚狐修怨…………… 21  
 日光道中膝栗毛…………… 71  
 新田足利楠公録…………… 74  
 扶桑古今役者師弟系…………… 96  
 再度敵討也実…………… 60  
 ににんびくに…………… 16  
 日本一品東京土産…………… 43  
 日本奇人伝…………… 93  
 日本山海名物図絵…………… 11  
 (増補) 日本汐路之記…………… 11  
 日本地誌略字類…………… 12  
 日本智囊…………… 88

日本道中記図鑑…………… 11  
 日本木版浮世絵大鑑…………… 92  
 日本立志編…………… 8  
 烹雉の記…………… 2  
 丹生山田青海劔…………… 99  
 女訓姿見…………… 8  
 女房気質異赤繩…………… 56  
 俄自慢常笑顔…………… 104  
 庭荘子珍物茶話…………… 20  
 庭訓朝顔物語…………… 70  
 人形手新図更紗…………… 67  
 人形筆五色糸藏…………… 60  
 人間万事虚誕計…………… 36  
 人間万事吹矢的…………… 21

**ヌ**

繡絵双白浪…………… 63  
 蛇脱青大通…………… 35  
 むしにひかれて善光寺参詣… 39  
 濡衣女鳴神…………… 72  
 濡燕稻妻双紙…………… 70

**ネ**

猫の友…………… 81  
 (廓中奇言) 根古埜魔起………… 33  
 金花猫婆化生屋敷(鋪) …… 53,67  
 (南門) 鼠婦…………… 29  
 菟絲子…………… 3  
 寝惚先生文集初編…………… 88  
 寝ものがたり…………… 54  
 念仏行者十用心…………… 6

**ノ**

農業往来…………… 8  
 能知亭折助嘶…………… 40  
 (春笑) 能楽奇談…………… 44  
 軒並娘八丈…………… 44  
 野島通夜物語…………… 37  
 (和学高論) のぞきからくり… 3  
 のちの世のつと…………… 6  
 (諸色買帳) 呑込多靈宝縁記… 21  
 祝詞師家年中行事…………… 4

**ハ**

はいかい一字たいじぐち………… 22  
 俳諧をだまき綱目大成………… 76  
 俳諧四季部類大成…………… 76  
 俳諧図会…………… 77  
 俳諧千本廻花…………… 77

倭重思乱菊	60
裙模様津白浪	62
摘袖日記	15
積恋雪閑扉	101
露時雨八代愁抄	96
鶴の毛衣(鶴毛衣)	45,47
鶴のさうし	16
つれつれ草絵抄	2
つれつれ怪か川	25

## テ

竊潛妻	33
(白菰藏書) 鄭成功伝	11
貞操小笹の雪	44
鼎足論	5
貞婦錦緞全伝	44
(松の操第二輯)	
貞烈竹の節談	44
擲錢青楼占	25
出来ました五題大津絵	79
凸凹話	35
手品独稽古	103
手妻早伝授	104
出度良目草	40
出多羅目地具知	104
てにをは友鏡	1
(口合秘事) 手引草	35
(諸家必読) 出放題	44
(当意即妙) 出傍題無智裁論	59
てまり唄幼絵説	62
秘歌国字解	104
(府内諸宗) 寺鑑集	6
照葉狂言杓子定木	103
天狗髑髏鑑定縁起	35
天狗名義考	3
天竺徳瓶物語	67
天神一代記	70
伝神開手	90

## ト

唐絵画印伝	89
東海木曾兩道中懷宝図鑑	13
東海行	5
東海探語	31
東海道往来	8
東海道懷宝道中鑑	13
東海道敵討	16
東海道金の和良路	34
東海道木曾路広駅道中記	13

東街道岐蘇路細見道中記	13
(新板) 東海道木曾路道中記	
并諸国道中記	13
東開堂語重贄詩疑	
(東海道五十三次狂詩段弁)	75
東海道五十三次気さんじ	
都々いつ	82
東海道五十三次どゝ逸	82
東海道順覧記	13
(増補) 東海道順覧記	13
東海道千里の友	14
東海道袖の玉鉢	13
東海道中栗毛弥次馬	71
(笠亭主人待受一会)	
東海道中滑稽譚	49
東海道中詩	89
東海道中尽	13
(新板) 東海道中双六	103
東海道中膝栗毛	37
東海道中名所旧跡	13
東海道中山道道中記	13
東海道風景図会(絵)	13,91
東海道分間絵図	15
東海道名所往来	8
東海道名所図会	13
東海松の友	13
東京奇聞	75
東京新繁昌記	14
東京膝栗毛	42
(新宅案内) 道外年代記	106
道戯百人一首	86
道外百人一首	86
道外物語	53
同行笠名所杖滑稽富士詣	42
同行百人一宿大土佐草	40
東国奇談月夜桜	73
東国旅行談	13
道西ざんげ	6
童子教稚絵解	7
唐詩作加那	78
蕩子笠狂解	23
当時珍説要秘録	9
東照宮御遺訓	7
とうじりうかうの	78
当世穴知鳥	24
当世医者風流解	39
当世廓中掃除	31
当世気どり草	24
当世奇遊伝	42

当世花街談義	34
当世愛かしこ	24
当世じつの巻	33
当世新聞集	3
当世曾古左賀志	35
当世染戯場雛形	59
当世導通記	25
当世とら(虎)の巻	24
当世七癖上戸	39
当世真似山気登里	24
当世与保くれぶしやくはらひ	78
投扇興譜	103
道中往来	8
道中女膝栗毛	42
道中回文絵図	11
道中亀山嘯	98
道中滑稽譚	43
道中細見定宿帳	11
道中双六	58
道中千話栗毛	43
遠江小図	15
東都新撰よしこの	84
東藩日記	14
洞房岐談繁千話	27
東北の雲談	27
東遊紀稿	14
当流雲のかけ橋	17
灯籠踊秋之花園	59
時話今松野駒	65
(玉沢屋本) 常盤津節正本集	100
(玉沢屋本)	
常盤津節岸沢派正本集	101
徳川家系図	10
徳川政治録	106
土佐日記	14
年玉筆	91
杜若楼中膝栗毛	43
渡世肝要記	7
十千万両	47
訥子路考極楽道中記	36
(新作別品) 都々一	85
どゝ一合本	83
都々一川竹大津絵いよぶし	
大よせ	85
情歌恋の糸すし	85
都々一ころの花	84
都々逸集	83
都々逸図会	83
東都一図会(とゞいつ図会)	83

(丁巳年) 大小發句合……………	77	伊達道具鳥羽累……………	56	忠臣藏正直論……………	99
大尽舞駢始……………	17	伊達娘恋緋鹿子……………	99, 100	忠臣藏二度目清書……………	99
泰西勸善訓蒙……………	7	鷺草心種賦……………	63	忠臣藏皮肉論……………	42
大千世界牆之外……………	21	多度廻家産……………	42	忠臣藏偏癡氣論……………	36
大通記山寺……………	25	牽牛織女願糸竹……………	62	忠臣後日漸……………	98
大通人好記……………	24	狸に酒買に追る伝……………	40	忠臣狸七役……………	62
大通俗一騎夜行……………	25	(滑稽) 旅賀羅寿……………	59	(澁樹劍輔) 忠臣山賤伝……………	18
大通多名於路志……………	34	旅芝居田舎正本……………	37	忠卜孝義理詰物……………	57
大通天王……………	21	旅硯振袖日記……………	68	昼夜帯雪与搦墨……………	66
大通どらの巻……………	26	(光海新話) 玉兔……………	45	昼夜夢中咄……………	31
大通秘密論……………	24	玉菊全伝花街鑑……………	32	長恨歌……………	108
大通遊里極秘伝……………	26	宝九字匣曙曾我……………	96	張城尚齒会……………	90
大通契語……………	28	玉櫛匣二個男……………	71	突誓伝……………	4
(國貞双紙) 三都俳優水滸伝…	96	玉苗草紙……………	73	朝鮮異聞……………	75
大日本英雄鑑……………	93	大夫早竹虎吉……………	103	蝶千鳥鎌倉模様……………	62
大日本海陸行程図鑑……………	11	たはこと句合……………	66	蝶衝曾我佛……………	56
大日本細見道中記……………	11	団七時雨傘……………	94	蝶花形名家島台……………	98
大日本六十四州絵考……………	3	団々換歌……………	78	千代曩媛七変化物語……………	18
太平遺響……………	88			(山陽奇談) 千代物語……………	19
太平楽府……………	88	<b>チ</b>		珍曲たはふれぐさ……………	105
太平記忠臣講釈……………	98	力競稚敵討……………	53	(大地震大津涛) 珍説見聞録…	10
太平三曲……………	89	竹斎老宝山吹色……………	20		
太平新曲……………	89	竹露隨筆……………	102	<b>ツ</b>	
太平二曲……………	89	(江島古跡) 児ヶ淵桜之振袖…	55	通氣粹語伝……………	27
太平楽記文……………	25	児教訓……………	16	通言繪籙……………	26, 31
太平楽巻物……………	25, 35	児源氏道中軍記……………	97	通言東至船……………	34
台湾鄭氏紀事……………	11	児童文珠稚教訓……………	21	通詩選……………	89
高尾丸劔之稲妻……………	52	知多万歳……………	78	通詩選諺解……………	26
(白拍子乃文反故)		茶菓詩初編……………	89	通詩選笑知……………	89
誰が袖日記……………	25	茶釜前杓子物語……………	54	(仇手本後編) 通新戯……………	29
(春宵奇談) 多佳年廻花……………	46	茶器備録……………	102	通仁枕言葉……………	24
(心学教訓) 誰身の小槌……………	68	茶のこもち……………	51	通人屋満登言葉……………	25
(貧幸先生) 多佳余宇辞……………	24	茶番今様風流……………	42	通俗三国志……………	10
宝合図説(宝あはせ)……………	40	茶番染屋(口豆飯)……………	39	通俗子……………	28
宝合勢負之蔵入……………	44	茶番狂言早台点……………	39	(栄増) 津宇那門成……………	20
たからふね……………	61	茶番頓知論……………	42	通略三極志……………	19
宝船黄金梳……………	74	茶番初音草……………	51	月出村廿六夜調……………	96
宝船職人尽……………	61	茶番独案文……………	42	月都大内鏡……………	56
宝船通人之寝言……………	25	(席上遊戯) 茶法録……………	44	(四季) 造(作) 物趣向種……………	103
高笑ひ……………	47	茶話抄……………	102	囲碁之手段鶴の巢ごもり……………	66
(大洋新話) 蛸入道魚説教……………	43	忠孝大磯通……………	98	辻うら都々逸……………	84
田佐実秘録……………	9	忠孝早染草……………	68	(日本惣社) 津島土産……………	36
駝洒落早指南……………	49	忠孝比玉伝……………	18	津島土産膝栗毛……………	36
たゝみさん辻宇羅詩入都々逸…	84	(復讐) 忠孝二見浦……………	19	(貞操妓談) つたかつら……………	46
橘町裏之図……………	15	忠孝名誉三十六佳撰……………	76	鳶蔓恋之花菱……………	46
辰巳之園……………	23, 34	藤中将頼糸織……………	57	土蜘蛛太郎一代記……………	57
(石場妓談) 辰巳婦言……………	27	忠義水滸伝画本……………	92	綱手車花藤沢……………	57
辰巳婦言第二集……………	27	忠臣裏皮肉論……………	42	褌重袷羅衣……………	101
伊達姿辰巳八景……………	63	忠臣蔵画譜……………	94	妻重男葛之葉……………	55



粋ぞろゑ…………… 82  
 想合対菅笠…………… 61  
 障のすじ書…………… 27  
 すいのふところ (数意廻不斗  
 幸呂・粋のふところ・粋の  
 懐・粋能太幸楼)…………… 80  
 粋弁当…………… 80  
 睡余小録…………… 3  
 通者茶話太郎…………… 37  
 菅原伝授手習鑑…………… 99  
 還魂紙料…………… 2  
 杉酒屋妹背山々…………… 57  
 数寄道具定直段附…………… 102  
 硯…………… 7  
 寸南破良意…………… 24  
 須磨浦古跡記…………… 12  
 角田川…………… 102  
 墨田川梅柳新書…………… 17  
 すみよし膝栗毛…………… 42  
 すみよし物語…………… 15  
 相撲改正金剛伝…………… 103  
 相撲ぢんく…………… 78  
 角力忠義伝…………… 69  
 播盆一代記…………… 21

セ

青海波龍宮…………… 20  
 聖学問答…………… 108  
 征韓偉略…………… 9  
 声曲類纂…………… 96  
 声曲類纂補遺…………… 96  
 静軒痴談…………… 2  
 清神秘録…………… 23  
 誠忠義臣略伝…………… 96  
 晴天鬪歌集…………… 86  
 聖遊廓…………… 23  
 聖遊廓二編列仙伝…………… 34  
 清蘭月次集…………… 88  
 青楼五ツ雁金…………… 26  
 青楼阿蘭陀鏡…………… 28  
 青楼心得艸…………… 33  
 青楼小鍋立…………… 30  
 青楼実記大門雛形一対…………… 29  
 青楼草紙…………… 31  
 青楼玉語言…………… 32  
 青楼燈籠之始…………… 32  
 青楼日記…………… 30  
 青楼初夢艸帯…………… 32  
 青楼屋之世界館之裏…………… 27

青楼総多手買…………… 29  
 青楼松之裡…………… 29  
 青楼夜話…………… 33  
 青楼夜話色講釈…………… 28  
 青楼夜話廓敷可佳妓…………… 28  
 青楼夜世界闇明月…………… 28  
 清箏緑雲抄…………… 102  
 世界の暮なし…………… 25  
 昔昔春秋…………… 88  
 閑取二代勝負附  
 (閑取二代鑑)…………… 99  
 拓婦人伝…………… 23  
 赤油行…………… 32  
 世事百談…………… 2  
 (新板) せたいどうぐ  
 ぐはらくたどゝいつ…………… 85  
 世帯平記雑具嚙…………… 44  
 説教源氏節正本集…………… 101  
 説教本六種…………… 6  
 雪月花…………… 23  
 舌講油通汚…………… 25  
 摂州渡辺橋供養…………… 97, 100  
 雪梅芳譚犬の草紙…………… 70  
 (大全早引) 節用集…………… 1  
 銭占意気なよし此…………… 84  
 世話千字文教訓絵抄…………… 8  
 善悪附込当座帳…………… 58  
 (人間一生独案内)  
 善悪道中記…………… 41  
 善悪振分道中教語録…………… 68  
 善悪迷所図会…………… 41  
 善悪両道夢浮橋…………… 73  
 千金丹吹よせ都々いつ…………… 85  
 逆刻扇譜…………… 92  
 千石騷動夷記…………… 19  
 (国字講釈) 千字文…………… 8  
 千秋小謡万歳楽…………… 77  
 撰集楽…………… 87  
 仙術独稽古…………… 103  
 仙女香七変化粧…………… 67  
 (新作落唱) 扇子壳…………… 47  
 せんぜんちうしん孝記…………… 62  
 溜藏子…………… 7  
 仙台風…………… 14  
 船頭深話…………… 27  
 船頭深話第二集…………… 27  
 穿当珍話…………… 23  
 船頭部屋…………… 27  
 専念往生伝…………… 5

せんばのつる…………… 22  
 千里の翅…………… 46

ソ

総援借語…………… 18  
 艸花絵手本…………… 90  
 箏曲花がたみ…………… 102  
 掃臭夜帖…………… 25  
 葬事略記…………… 4  
 雑談紙屑籠…………… 39  
 雑談野路の多和言…………… 24  
 贈答百人一首…………… 76  
 増補弥猴舞台幟…………… 21  
 増補東海道膝栗毛…………… 43  
 増補矢口渡…………… 100  
 相馬太郎葺文談…………… 97  
 草木芝居化物退治…………… 25  
 曾我糶袋…………… 33  
 麴画百物…………… 91  
 曾我物語…………… 15  
 続英雄百人一首…………… 76  
 続猿蓑集…………… 77  
 続芝談…………… 6  
 俗神道大意…………… 4  
 (今様弦曲) 続粋弁当…………… 80  
 続々膝栗毛…………… 41  
 続茶器備録…………… 102  
 続膝栗毛添編…………… 42  
 続百化鳥…………… 89  
 続虚栗…………… 77  
 (当世) 曾古左賀志…………… 35  
 祖師聖人箱根御別御物語…………… 5  
 袖の梅月土手節…………… 56  
 率都婆用意鈔…………… 5  
 其何んか…………… 26  
 其梅真砂基白浪…………… 66  
 其俤繪姿…………… 60  
 其由縁鄙俣…………… 69, 70  
 染技五所紋…………… 27

タ

(傾城情史) 大客…………… 33  
 大学考…………… 108  
 (心学捷徑) 大学笑句…………… 43, 44  
 (心学捷徑) 大学評註…………… 43, 44  
 大神楽…………… 47  
 退屈晒落…………… 31  
 七功後編の旗腰…………… 99  
 大谷寺…………… 78



襟土一覽…………… 31

倍其後稻妻物語…………… 54

座頭殺字津谷峠…………… 71

花街寿々女…………… 45

柳巷訛言…………… 25  
(倡客真話伝授之巻)

廓意氣地…………… 29  
(吉原細見) 里のをた巻評…………… 35  
(春色記原) 花街桜…………… 45

さとのたね (廓の種) …… 32

北廓之花…………… 75  
(娼婦教導) 花街風流解…………… 32

佐野譜曾我館染…………… 96

佐野志賀藏一代記…………… 74

佐野渡怨敵懸橋…………… 67

三味線初心書…………… 102

左文字輝義刀之切味…………… 54

小夜中山鐘由来…………… 98  
(今昔) 小夜中山邪正物語…………… 22

袈笠雨談…………… 2

猿ヶ島敵討…………… 94  
(浦島か帰郷八島の入水)

猿蟹遠昔噺…………… 20  
(勸善懲惡) 猿の尻…………… 38

沢村田之助曙草紙…………… 75

さわりよしこの恋のかけはし… 83

山家集類題…………… 75  
(通神孔釈) 三教色…………… 34

三狂人…………… 32

三曲廓日記朝霧全伝…………… 45

参考熱田大神縁起…………… 4

残口猿轡…………… 3

讃極史…………… 29

三國白狐伝…………… 54

三國妖婦伝…………… 73

三歳国会稚講釈…………… 20

残座訓…………… 26

三拾石縁始…………… 98

三十六哥撰占方どゝ逸…………… 84

三世相解嘉永大雜書…………… 105

三世相小鑑…………… 105

三題咄高座新作…………… 96

山東京伝…………… 10

三道合法図解…………… 6

山洞流悪玉狂言…………… 58

三都俳優水滸伝…………… 95,96

三人頭者貞敵討…………… 22  
(女肆) 三人酪酏…………… 29  
(しばみさいげん)

さんばさう…………… 95  
(芝居細見) 三葉草…………… 95

纂評六雄八将論…………… 10

三幅対…………… 24

三幅対紫曾我…………… 20  
(昇平鼓腹) 三府膝栗毛…………… 43

算法稽古車…………… 107  
(御影参宮) 三宝荒神…………… 40

シ

詩意理養志孝能 (詩入唱歌) …… 83

しほや文正栄花譚…………… 70

当写殿下茶屋…………… 71

四季混題句集…………… 76

式三番叟…………… 101

四季情歌林…………… 85

四季のしらべ…………… 83

四季詠寄三大字…………… 101

四季の花…………… 31  
(草花写真) 四季之花園…………… 90

四季物語廓寄生…………… 57

地ぐち行灯…………… 104  
(童蒙伝智) 地口絵合…………… 104

地久地画手本…………… 104

似口鸚鵡かへし…………… 104  
(当世風流) 地口須天宝…………… 46  
(孝女美談) 時雨の袖…………… 46

繁千話…………… 27  
(御室八十八ヶ所) 四国栗毛… 43

地獄極楽両道中記…………… 36

地獄噂鬼の田分言…………… 94

四国遍礼道指南増補大成…………… 7  
(辯所謂辯物語) 四十八辯…………… 36  
(学習館) 四誓…………… 107

舌切雀後日物語…………… 22

七書正文…………… 108

七変化直宿荒事…………… 58

七変人…………… 42

箕草娘庭訓…………… 72  
(楼曲) 突隠教…………… 28  
(増補) 執柄太郎…………… 22  
(出世寿) 四天王大坂入…………… 94

四天王廓の茶番…………… 31

持統天皇哥軍法…………… 97  
(教学) 品川海苔…………… 33

品川楊枝…………… 28

品定五人娘…………… 70

信濃窟三代伝記…………… 9

指南草…………… 30

指南抄…………… 5

篠塚太郎英勇譚…………… 72

信田妖手白猿牽…………… 57

しのび音…………… 81  
(新板) しのぶ売俄分限…………… 22  
(敵討) 忍笠時代荷絵…………… 62  
(髷女復讐) 信夫摺錦伊達染… 21

芝全交智恵之程…………… 21

四遍摺心学草紙…………… 22  
(名護屋見物) 四編之綴足… 36,37

島巡浪聞朝夷奈…………… 74

地廻武志…………… 41

霜夜鐘十字辻うら…………… 75

釈迦八相倭文庫…………… 69

写真学筆墨僣叢画…………… 90

射覆必用…………… 105

洒落口の種本…………… 105

拾遺智恵海…………… 1

拾芥抄…………… 1

秀雅百人一首…………… 76

祝言千箱玉…………… 68

秋斎間語…………… 2

修身規範…………… 8  
(今世恋事) 袖中かな文…………… 8

袖中文尽し…………… 76

十二ヶ月画手本…………… 90

十二月てまり歌…………… 104

十二時…………… 33

十八大通百手枕…………… 24

宗門十五箇条目写…………… 106

秋里隨筆…………… 2

十六利略略縁起…………… 56

酒宴道具一ト口俄…………… 104

酒宴の花…………… 80  
(四民要用) 熟字尽講釈…………… 8

朱鳥官符…………… 9

酒呑童子話…………… 99

俊寛僧都鴨物語 (俊寛考) …… 17

春暁八幅佳年…………… 45

春興樂事…………… 90

春宵月の梅…………… 45

春色鶯日記…………… 46

春色梅児与美…………… 45

春色英対暖語…………… 45  
(梅曆余興) 春色辰巳園…………… 45

春色田家の花…………… 45

春色恵の花…………… 45

春色雪の梅…………… 46

調色栄花娘 (道中之巻) …… 16

校注土佐日記……………	14	古川柳……………	88	小幡怪異雨古沼……………	72
神戸節 附潮来……………	86	五僧家中同腹ノ文……………	10	小咄碎玉集……………	52
孝婦貞鑑実之卷……………	44	娛息齋詩文集……………	88	御悲歎御書写……………	10
甲府道中華鹿毛……………	38	碁太平記白石嘶……………	100	御無事忠臣藏……………	56
講本気吹駄……………	4	五大力……………	33,57	後編甲馴新語……………	31
高名合戦記……………	74	五代力筆継棹……………	54	後編香ひ舟……………	29
高麗菊浮名色入……………	101	(抱瘡軽口ばなし後編)		御婢子育桂乃川鮎……………	62
(嘉永三戊ヨリ同六癸丑歳迄)		子宝山……………	22	小町紅牡丹隅取……………	64
勾欄(戯場)番附……………	96	児智のはたけ……………	47	(平井権八)	
光琳百図……………	92	滑稽有馬紀行……………	40	小紫くどきやんれぶし……………	78
光琳漫画……………	89	滑稽江島家土産……………	38	碁目汁……………	31
(文久二年)御改革御書付写…	10	滑稽絵入高野詣……………	41	小柳稿阿鞞帶止……………	59
古学二千文……………	4	滑稽駅路梅……………	40	御略譜……………	10
黄菊花都路……………	70	滑稽絵本百種……………	105	御連枝様え差上候願……………	10
金郷春の夕栄……………	33	滑稽枯木(樹)之花……………	40	不転先図会……………	37
黄金の花玉川奇談……………	59	(津島土産後編)滑稽祇園守…	36	声色早合点……………	95
黄金花猫目鬘……………	74	滑稽鬼靈論……………	41	婚姻男子訓……………	7
(新撰)御旧跡廿四輩巡礼記…	7	滑稽五十三次……………	37	今昔物語夜慶話……………	30
国史字類統編……………	9	滑稽三時行脚……………	41	魂胆胡蝶枕……………	30
告志篇……………	7	滑稽素人芝居……………	37	魂胆惣勘定……………	16
国姓爺合戦……………	96,97	滑稽隨筆煙器蛇話……………	2	(教訓滑稽)魂胆夢輔譚……………	41
国性爺(谷)合戦……………	20,66	滑稽千社参……………	43	金毘羅船利生纜……………	64
国姓爺系図……………	11	滑稽たのしみ俄……………	103		
国姓爺将碁合戦……………	69	滑稽旅鳥……………	59		
国姓爺伝……………	11	滑稽道外遊……………	105		
古契三娼……………	26	滑稽道戯問答……………	42		
古語拾遺……………	9	滑稽道中膝栗毛……………	37		
(人間万事)心意気……………	46	滑稽道中膝車……………	43		
(穴賢)ころの外……………	31	滑稽白癡問答……………	42		
古今怪力図絵……………	93	滑稽断図絵……………	49		
古今三通伝……………	25	滑稽花の生酔……………	40		
古今秀句落し嘶……………	49	滑稽富士詣……………	42		
古今草紙合……………	70	滑稽臍栗毛……………	38		
古今百馬鹿……………	36	滑稽臍磨毛……………	39		
古今武勇歌仙……………	92	滑稽水掛論……………	41		
古今銘尽合類大全……………	89	滑稽妙伍天連都……………	48		
古今名物茶道具秘藏記……………	89	(山東)滑稽文選……………	27		
古今和漢諸道具見知鈔……………	89	滑稽吉原談語……………	29		
小桜姫閉月奇談……………	68	滑稽和合人……………	39		
後三年手煉義家……………	60	骨董羹……………	31		
(唐詩流行)五色染詩入紋句…	78	骨董集……………	106		
附合案文……………	44	子ともあそび……………	104		
故事附古新話……………	51	ことわざ……………	21		
小女郎手昔編笠……………	63	諺下司話説……………	20		
古史略……………	4	小鍋丸手石入船……………	53		
五節供稚童講釈……………	65	五人女都紅粉筆……………	52		
(再建)御膳浅草法……………	22	五人切西瓜斬売……………	21		
古戦場鐘懸の松……………	98	木下蔭狭間合戦……………	98		
御膳手打翁曾我……………	33	(浮連唱歌)此華集……………	82		

サ

(絵入再刻)西行撰集抄……………	16
西行堂集詩歌……………	75
西行法師一代記……………	73
細見鳴呼御江戸……………	35
細見道中記……………	11
再撰花洛名勝図会……………	12
(嬉乱性人道楽鈔)	
財宝宮神戸導阿法談……………	34
再遊紀行……………	14
(弥次郎兵衛喜多八)	
再来膝栗毛……………	43
さかろの松……………	74
魁梅枝曾我……………	63
魁曾我筆命寿……………	54
魁武者部類……………	93
紅白菊蝶の曲舞……………	64
桜桜と浮れて居れど……………	82
桜月浮世雛形……………	61
桜姫賤姫桜……………	98
桜風呂剣復讐……………	69
(新板)酒つくし……………	48
笹色猪口唇手……………	60
坐敷芸忠臣藏……………	35
指面草……………	37
雑抄……………	3

狂俳鯁みやげ…………… 88  
 狂俳秀逸撰集染…………… 87  
 狂俳千賀の由縁…………… 87  
 狂俳波都多登利…………… 88  
 狂俳春御幸…………… 87  
 狂俳道しるべ…………… 88  
 (東山西山)京名所独案内…………… 11  
 曲亭伝奇花叙見…………… 17  
 玉の轆…………… 28  
 虚実馬鹿語…………… 35  
 清元都々一文句入…………… 85  
 清盛俊寛一代記…………… 74  
 露太郎天狗酒宴…………… 95  
 (壬戌)羈旅漫録…………… 2  
 義烈百人一首…………… 76  
 金魚秘訣録…………… 107  
 金魚養玩草(金魚そだて草) …… 107  
 近世怪談霜夜星…………… 17  
 近世奇跡考…………… 2  
 琴声美人伝…………… 56  
 吟窓院献額三十六句撰…………… 77  
 金鑰論…………… 9  
 金とき替うた…………… 78

ク

鍋猿…………… 47  
 愚考似口控…………… 104  
 草雙紙書目正誤…………… 1  
 旧事紀偽書明證考…………… 9  
 (寛保二年)公事方御定書…………… 106  
 (青楼小袖)孔雀染勒記…………… 31  
 九字成帯錦新撰…………… 96  
 楠一代記…………… 74  
 楠道戯軍記…………… 20  
 楠正成軍慮智輪…………… 20  
 楠昔咄…………… 97  
 九想詩諺解…………… 88  
 くだまき綱目…………… 23  
 口合秘事手引草…………… 35  
 (俗談)口拍子…………… 46  
 口学諺種…………… 25  
 淨説歌線会山…………… 70  
 (滑稽笑談)くになまり…………… 33  
 国盛画法大意…………… 91  
 国芳崎人物…………… 93  
 国芳雑画…………… 91  
 愚人贅漢居統借金…………… 25  
 (十五丁者赤本尊)  
 工夫編出如来略縁記…………… 21

愚仏先生鈍狗齋新編…………… 89  
 くま一疋とらうな…………… 22  
 熊谷陣屋之段…………… 96  
 鞍馬山…………… 78  
 (金のわらじ追加)栗毛尻馬…………… 62  
 栗毛の人真似…………… 67  
 廓遊唐人寝言…………… 33  
 廓大帳…………… 26  
 花柳街寄恋白浪…………… 58  
 (東都気娼)廓胆競…………… 29  
 くるわの茶はん…………… 31  
 廓の桜…………… 29  
 廓早引うかれ鳥…………… 30  
 花街百人一首…………… 78  
 呉服綾服現金論…………… 26  
 粹宇留理…………… 37  
 黒雲太郎雨夜譚…………… 63  
 軍術出口柳…………… 98  
 群書一覽…………… 1  
 群書類従(卷三一)…………… 16  
 軍法富士見西行…………… 97  
 軍用記…………… 3

ケ

慶応二年長防賊徒追討始末等  
 書留次第…………… 10  
 (新織)歌妓酒戯…………… 31  
 蕙斎簾画…………… 91  
 げいしやしうが…………… 78  
 芸者どゝいつ(逸)…………… 85  
 (しんぱん)げいしやどゝいつ  
 ぶし…………… 85  
 傾城阿古屋の松…………… 100  
 傾城阿波鳴門…………… 99  
 契情意味張月…………… 44  
 契情買心得…………… 28  
 傾城買四十八手…………… 27,34  
 傾城買指南所…………… 24  
 傾城買杓子規…………… 30  
 契情買談客物語…………… 28  
 契情買虎之巻…………… 24  
 傾城買花角力…………… 30  
 傾城買二筋道…………… 28  
 契情買言告鳥…………… 28  
 (意学丸吞)傾城真之心…………… 27  
 傾城氣質夜梅川…………… 64  
 (諸国回廓)傾城崎人伝…………… 17  
 契情肝粒志…………… 32  
 傾城客問答…………… 58

傾城鱗…………… 26  
 傾城恋三味線…………… 61  
 傾情知恵鑑…………… 33  
 傾城反魂香…………… 97  
 けいせいふたつきかつき…………… 106  
 傾城蜂牛伝…………… 25  
 (古袖町芝居)芸評録…………… 96  
 啓蒙知恵の環…………… 8  
 劇場一顧頭微鏡…………… 95  
 下戸質気勧善飯…………… 42  
 戯作四書京伝予誌…………… 27  
 戯作花赤本世界…………… 69  
 月花余情…………… 34  
 月光亭夷歌集…………… 93  
 化粧坂懐忠亀鑑…………… 52  
 粧水絹川堤…………… 99  
 巻懐五十座法談…………… 5  
 見外白宇瑠璃…………… 34  
 蒹葭堂雜録…………… 2  
 現金糞か餅…………… 22  
 元亨釈書和解…………… 4  
 源氏爪印…………… 15  
 源氏物語(若菜上)…………… 15  
 (女兒重宝)源氏物語絵尽  
 大意抄…………… 90  
 玄同水潮伝…………… 10  
 拳独稽古…………… 105  
 源平絵本花かいらき…………… 16  
 源平権太平記…………… 16  
 源平総勘定…………… 19,21  
 源平鶴鳥越…………… 98  
 見聞独歩行…………… 6  
 元禄曾我物語…………… 16

コ

恋女房響討双六…………… 74  
 恋女房染分手綱…………… 100  
 恋重荷…………… 18  
 恋栗…………… 77  
 恋娘昔八丈…………… 75  
 甲駅夜の錦…………… 30  
 懐児夜編笠…………… 54  
 広街一寸闇遊…………… 24  
 格子戯語…………… 27  
 庚子道の記…………… 14  
 (身延参詣)甲州道中膝栗毛…………… 71  
 好色変生男子…………… 16  
 孝女二葉錦教訓二筋道…………… 44  
 郷中知多栗毛…………… 41



落嘶酒のほひ…………… 48  
 落はなし宝野山…………… 48  
 落咄屠蘇織姫…………… 48  
 落し嘶などなぞ合…………… 49  
 落嘶初恵比須…………… 49  
 落咄流行尽…………… 48  
 おとしばなし一口茄子…………… 48  
 落話富久喜多留…………… 49  
 落咄し弥二郎口…………… 47  
 落嘶笑種蒔…………… 49  
 匂全伽羅柴舟…………… 53  
 踊形容花鏡…………… 71  
 おどり(踊) 独稽古…………… 102  
 おなつ蘇麩物語…………… 16  
 鬼のこぬ間に…………… 84  
 小野道風青柳硯…………… 96, 100  
 (道外節用) 小野篁謚字尽…………… 38  
 帯文桂川水…………… 101  
 御文聖人一流法話…………… 5  
 臙気物語…………… 45  
 おぼろ恋路どどいつ…………… 83  
 臙月花の朶…………… 46  
 (春宵美談) 臙月夜…………… 44  
 面美多勤身…………… 27  
 (田舎滑稽) 思ひ月毛…………… 38  
 思ひよる日…………… 10  
 表あはせ…………… 77  
 (花妓素人) 面和俱嘶…………… 31  
 親には反甫の…………… 84  
 親髯髯膏菜…………… 22  
 (鴨東訛言) 老棲志…………… 32  
 (青楼) 阿蘭陀鏡…………… 28  
 尾張英傑面伝…………… 92  
 尾張西国巡拜地図…………… 7  
 小治田真清水……………  
 (尾張名所図会附録)…………… 12  
 尾張名所図会…………… 12  
 御詠替鳥廻…………… 64  
 音曲神戸節…………… 86  
 音曲大黒せんべい…………… 79  
 (懐中淨瑠璃) 音曲玉揃…………… 79  
 温知政要…………… 106  
 恩愛邸日記…………… 100  
 女帯糸織八丈…………… 59  
 女水滸伝…………… 90  
 (教訓) 女大学教紳…………… 8  
 (復讐奇観) 女達三日月於仙…………… 52  
 女太夫…………… 101  
 (新版増補) 女重宝記

(しよげいの巻)…………… 8  
 女座訓宝文庫…………… 8  
 女名多右衛門…………… 58  
 (濡衣) 女鳴神…………… 72  
 女文字統章…………… 56  
 女楽巻…………… 34  
 (婦女座訓) 疎疎株背山…………… 18

**カ**

海外異伝…………… 11  
 海外異伝匡謬…………… 11  
 開化浮世ど〜(部々一)…………… 85  
 開化新撰部々逸…………… 85  
 開化部々一…………… 85  
 開化よし此…………… 85  
 (安心相統) 改悔文絵鈔…………… 5  
 改悔文聞書絵抄…………… 5  
 会席料理世界吉原…………… 60  
 怪談鳴見紋…………… 64  
 怪談波良鼓…………… 64  
 怪談春雨草紙…………… 63  
 会談三組盃…………… 54  
 怪談雨夜の鐘…………… 17  
 怪談撲撲夢字袋…………… 21  
 懐中食性…………… 107  
 懐中妙薬集…………… 107  
 甲斐の黒駒…………… 92  
 解剖学…………… 107  
 (改正) 懐宝道中巡覽記…………… 11  
 (諸国順覧) 懐宝道中図鑑…………… 11  
 開明消息往来…………… 8  
 鼓物語…………… 41  
 廻覧奇談深淵情…………… 30  
 (増補) 海陸行程細見記…………… 11  
 海陸道中画譜(図絵)…………… 12  
 嘉永七年甲寅歳大地震……………  
 井高潮作詞…………… 10  
 (中村芝居吾妻土座)  
 返映浪花の裡梅…………… 95  
 顔づくし落ばなし…………… 48  
 (狂俳) 蛸々として動かぬ形…………… 87  
 鏡山化粧の紅筆…………… 54, 55  
 加賀見山旧錦絵…………… 99  
 杜若紫再映…………… 63  
 書直筆輪割…………… 57  
 (岡目八目) 桂妓庵…………… 30  
 (琴組) 歌曲時習考…………… 78  
 (診話) 楽琴頭…………… 46  
 (甲斐妓談) 角鴉卵…………… 26

郭中奇譚…………… 23  
 (改作新版) 郭中奇譚…………… 25  
 郭中園語…………… 24  
 郭中掃除…………… 24  
 郭通遊子…………… 28  
 斯て弥二北八の兩人は…………… 43  
 額の小さん…………… 52  
 楽屋方言…………… 38  
 缺血紅皿一期物語…………… 17  
 陸劇場猿若真似…………… 96  
 (非情音介) 權鳥轉…………… 56  
 画鶴…………… 90  
 鹿児島かへ歌うり出し文庫…………… 78  
 鹿児島紀事…………… 10  
 鹿児島征討新誌…………… 10  
 籠釣瓶丹前八橋…………… 54  
 家財繁榮抄…………… 61  
 かき句秀哥集…………… 87  
 笠松峠雨夜菅蓑…………… 61  
 笠森娘錦之笈摺…………… 52  
 飾第…………… 77  
 霞帯春空解…………… 67  
 哥仙金玉鈔…………… 76  
 復讐朝顔鏡…………… 56  
 復讐阿部花街…………… 22  
 敵討磐提杜…………… 73  
 敵討侵曇華龜山…………… 98  
 敵討岡崎女郎衆…………… 52  
 敵討かちかち山(昔嘶——)…………… 74  
 復讐曠世奇談…………… 18  
 敵討兎手柏…………… 53  
 敵討猿ヶ島…………… 94  
 復讐鳴立沢…………… 17  
 敵討衛玉川…………… 52  
 敵討襦袢錦…………… 98  
 復讐愛高砂…………… 53  
 復讐双三弦…………… 55  
 敵討二人長兵衛…………… 21  
 敵討猫麿屋敷…………… 18  
 敵討蚤取眼…………… 21  
 敵討乗台嘶…………… 53  
 (河内老嫗火近江手掬村)  
 敵討河朝車…………… 22  
 敵討ふたまつたつか…………… 53  
 復讐二見浦…………… 19  
 復讐兩士孝行…………… 22  
 報寇文七巻結緒…………… 18  
 敵討賽八丈…………… 53  
 敵討身代利名号…………… 53





今昔小町譚…………… 74  
 今昔八丈揃…………… 54  
 今様源氏狂歌合…………… 36  
 今様廿四孝…………… 16  
 今様和談色…………… 16  
 当風辻談義…………… 34  
 当世下手談義…………… 34  
 (通俗繡像) 妹背之門松…………… 44  
 妹背山婦女庭訓…………… 98,99,100  
 妹背山長柄文台…………… 54  
 以代美満寿…………… 95  
 改色団七鳥…………… 65  
 色男大安売…………… 57  
 色里廓問答…………… 105  
 (全盛東花) 色里名所鑑…………… 25  
 いろの仮宅はなの大津糸…………… 80  
 (絵本) いろは仮名四谷怪談…………… 95  
 いろは尻取集…………… 84  
 いろはしりとりよし此…………… 84  
 (春情寄録) 以呂波草紙…………… 18  
 伊呂波短歌…………… 20  
 伊呂波引寺入節用…………… 62  
 深色氷睡夢…………… 32  
 岩井風呂…………… 94  
 因果経和讃…………… 6

ウ

うひ学…………… 92  
 うかれ哥袖の詠…………… 82  
 浮連哥よしこの集…………… 82  
 浮雀遊戯島…………… 30  
 有嘉礼与侍幸能…………… 82  
 浮世絵師  
 喜多川哥麿版画錦絵目録…………… 92  
 浮世絵手鑑…………… 92  
 浮世絵手本…………… 91  
 浮世絵年表…………… 92  
 浮世奢判官…………… 19  
 浮世形六枚屏風…………… 58  
 浮世画譜…………… 90  
 江湖機關西洋鑑…………… 43  
 浮世仮宅タロ舌…………… 26  
 浮世くらべ…………… 35  
 浮世談合膝栗毛…………… 41  
 浮世道中膝栗毛…………… 37  
 (柳巷新話) 浮世床…………… 35,36  
 うきよふる端うたのいれ込  
 (浮世風呂哇入混)…………… 81  
 浮世名所図会…………… 40

浮世夢助魂胆枕…………… 73  
 雲娘梅相宿…………… 55  
 うさぎ大てがら…………… 74  
 宇治川兩岸一覽…………… 12  
 (滑稽笑話) 牛島土産…………… 39  
 宇治拾遺物語…………… 15  
 菟道園…………… 18  
 羽州米沢ヨリ  
 武州江戸浅草御門迄道中記…………… 14  
 薄紫宇治曙…………… 70  
 虚実情夜桜…………… 26  
 唄祭文勸化帳…………… 36  
 歌沢はうたかひ唄大津糸ぶし…………… 80  
 歌等功雀高名…………… 22  
 歌枕偽物語…………… 65  
 哥麿版画錦絵目録…………… 92  
 有智治春の七種…………… 68  
 打出の浜日記…………… 14  
 (仮名手本) 団扇張替…………… 58  
 詮気譚…………… 39  
 自惚鏡…………… 27  
 馬道太平楽…………… 3  
 梅かほる雪の室映…………… 67  
 梅麿魁草紙…………… 65  
 梅ごよみ拾遺別伝…………… 45  
 梅桜振袖日記…………… 55  
 梅のしをり…………… 83  
 梅墨鋪…………… 48  
 梅若丸一代記…………… 16  
 裏表忠臣蔵…………… 66  
 卜筮伝授…………… 105  
 売言葉…………… 46  
 嬉しき鳥づくし…………… 80  
 売臈御産寿…………… 47  
 (撰州有馬於藤之伝)  
 妬湯仇討話…………… 52  
 上町芸妓文化十五寅春評…………… 106  
 雲錦随筆…………… 2  
 運開扇花香…………… 19

エ

栄花狂歌集…………… 86  
 英泉画譜…………… 90  
 (春抄媚景) 英対暖語…………… 45  
 英名百雄伝…………… 91  
 英雄画史…………… 93  
 英雄画譜…………… 92  
 英雄百人一首…………… 76  
 永楽百人一首千歳叫…………… 75

絵入稽古本…………… 86  
 笑顔はじめ…………… 47  
 絵看板子持山姥…………… 56  
 駅客媚穿…………… 30  
 駅舎三友…………… 24  
 駅情新話夜色のかたまり…………… 33  
 絵兄弟…………… 93  
 駅路鈴与作春駒…………… 55  
 絵口合画譜…………… 87  
 画口合瓢之蔓…………… 88  
 蝦夷錦源氏直垂…………… 19  
 越後砂子…………… 73  
 越中立山紀行…………… 40  
 江戸生艶気権焼…………… 22  
 江戸寛政雑録…………… 3  
 江戸近郊名勝一覽…………… 14  
 江戸細撰記すなこ…………… 106  
 絵図自慢歌妓容気…………… 61  
 荏土自慢名産杖…………… 22  
 江戸新斥繁昌記…………… 14  
 (新撰) 江戸砂子温故名跡誌…………… 14  
 江戸道中記…………… 13  
 (増補) 江戸道中記…………… 13  
 (三割) 江戸道中記…………… 13  
 (元文新板三割増御改)  
 江戸道中だち入付…………… 13  
 江戸道中ひとり案内…………… 13  
 江戸ノ花撰ごゝ一…………… 85  
 (おしろいのよくのる葉)  
 江戸の水…………… 73  
 江戸繁昌記…………… 14  
 江戸節根元集…………… 102  
 江戸本街道中記…………… 13  
 江戸町鑑…………… 14  
 江戸町独案内…………… 14  
 (神社仏閣)  
 江戸町々いろは分独案内…………… 14  
 絵図見西行…………… 69  
 江戸みやげ…………… 91  
 十二支紫…………… 48  
 東紫畦文庫…………… 72  
 江戸名所画本…………… 86  
 絵図名所杖…………… 69  
 江戸名所都鳥追…………… 101  
 江戸名所和歌集…………… 76  
 江戸名物詩初編…………… 89  
 江戸流行料理通…………… 103  
 江之島御利生対菅笠…………… 53  
 江の島栗毛…………… 42

# 索引

アイ

ア		
鳴呼笑……………	48	当南枝稻妻表紙…………… 59
相合駕江之鳥詣……………	73	熱田神宮記…………… 4
青砥稿花紅彩画……………	72	熱田年中祭祀并八景詩歌…………… 4
青物知広合戦……………	23	熱田参り股摺毛…………… 33
晝傘時雨古手屋……………	53	熱田宮雀…………… 77
赤本智恵鑑……………	35	詠染袷帷子…………… 60
商内神……………	29	当見席眼鬘…………… 40
秋の夜長物語……………	16	(教訓雑話) 阿登見世蘇和歌…………… 7
秋葉参詣膝栗毛……………	37	穴おかし心の内そと…………… 44
秋葉山鳳来寺一九之記行……………	37	穴さかし…………… 52
秋葉詣道の記……………	37	安名手本執心廓…………… 32
悪狐伝……………	16	穴手本忠臣裏皮肉論…………… 42
悪七変目景清……………	21	阿片始末…………… 10
鳴久者評判記……………	42	雨夜三盃襪嫌…………… 94
明烏夢の合雪……………	75	雨夜囃…………… 28
朝顔日記……………	99	亜墨利加国より差越候書翰…………… 10
(庭訓) 朝顔物語……………	70	(住吉街道) 綾繰戯…………… 38
安積沼後日仇討……………	56	菖蒲浴衣江戸子鑑…………… 96
朝茶湯一寸口切……………	72	洗麁子紫江戸染…………… 66
朝比搦廓曙……………	56	荒磯割烹鯉魚腸…………… 75
浅間ヶ嶽煙之姿絵……………	60	見通鄙戯場…………… 38
葦間月浪華一節……………	19	有べかゝり…………… 8
芦屋道満大内鑑……………	96, 97	合物端歌弾初…………… 64
東来希代関取……………	62	安永七郎犬福懐…………… 20
東路塩土伝……………	13	安心略要集…………… 5
東路浜之砂子……………	13	<b>イ</b>
吾妻しらべ……………	99	弁蒙通人講釈…………… 24
東天狗この葉とゝいつ……………	82	家桜継穂之鉢植…………… 59
あづまどゝいつ……………	83	伊賀越敵討…………… 74
吾妻の調……………	79	伊賀越道中双六…………… 71, 98, 99
吾妻花所縁兩襦……………	65	伊賀越乗樹合羽…………… 73, 98
東風流……………	78	雷幸蔵轟轟…………… 53
(清友伝奇) あづま与五郎……………	55	雷太郎姦勇(強悪) 物語…………… 69
吾妻与五郎物語……………	58	いかのほり…………… 47
仇競今様櫛……………	45	無頼通説法…………… 24
あだくらべ恋の葉うた……………	81	意気客初心…………… 33
艶競恋花染……………	63	情競傾城嵩…………… 61
あた競端唄つれぶし……………	80	いきなとゝいつく…………… 85
(仕懸暮幕) 仇手本……………	29	(東山見番) 意妓の口…………… 29
仇手本後編通新戯……………	29	夷曲家内安全集…………… 63
虚辞先生穴賢……………	25	意見早引大善節用…………… 68
		羽摘羽羽羽鬘…………… 38
		伊左愚理気…………… 39
		石田詰将基軍配…………… 98
		石枕春宵抄…………… 56
		石はし山…………… 74
		和泉名所図会…………… 12
		伊勢龜山法因寺説…………… 5
		伊勢参宮細見大全…………… 12
		いせ参宮ひざぐり毛…………… 42
		伊勢参宮旅中雑談…………… 41
		伊勢路のしるべ…………… 12
		伊勢名物通神風…………… 57
		伊勢物語…………… 15
		(校訂) 伊勢物語図会…………… 15
		潮来婦誌…………… 32
		(流行) 潮来ぶし…………… 86
		囲多好辯…………… 28
		市川八百蔵篋
		の写絵きのふけふ…………… 94
		一事千金…………… 24
		一守九字成大漁…………… 96
		一万集…………… 82
		一勇斎漫画…………… 91
		一角仙人四季桜…………… 16
		一荷堂半水選野本…………… 82
		一九紀行道中膝栗毛…………… 37
		聿脩録…………… 10
		(例之酒癖) 一盃綺言…………… 36
		(伝神開手) 一筆画譜…………… 90
		糸車九尾狐…………… 52
		いとさくら…………… 74
		(片言雑話) 田舎講釈…………… 39
		田舎滑稽青楼問答…………… 32
		田舎芝居…………… 26
		田舎芝居楽屋雑談…………… 42
		(下愚方言) 鄙通辞…………… 44
		(奥九旅人) 井中水…………… 38
		稲川地口…………… 105
		いなせぶしどゝ逸…………… 85
		犬神太郎暴悪譚…………… 68
		犬著傾城亀鑑…………… 61
		気吹颯…………… 4
		今西行吾妻旅路…………… 36
		今戸みやげ女西行…………… 62

昭和五十二年二月二十日 印刷

昭和五十二年二月二十八日 発行

編集 名古屋市蓬左文庫

名古屋市東区徳川町二の二七

発行 名古屋市教育委員会

名古屋市中区三の九三の一

印刷 菱源印刷工業株式会社

名古屋市中村区二ツ橋町四の五九

発行部数 五〇〇部

有 料 一五〇〇円

